

第4章 父子世帯

1 世帯数に関する統計整理

(1) ひとり親世帯の出現率

平成 30 年 8 月 1 日現在の沖縄県の父子世帯の数は 4,390 世帯と推計され、県内の総世帯数 591,388 世帯に占める割合(出現率)は、0.74%となっている。前回(平成 25 年度)の調査では、父子世帯数が 4,912 世帯で、出現率が 0.90%となっており、いずれも減少傾向となっている。

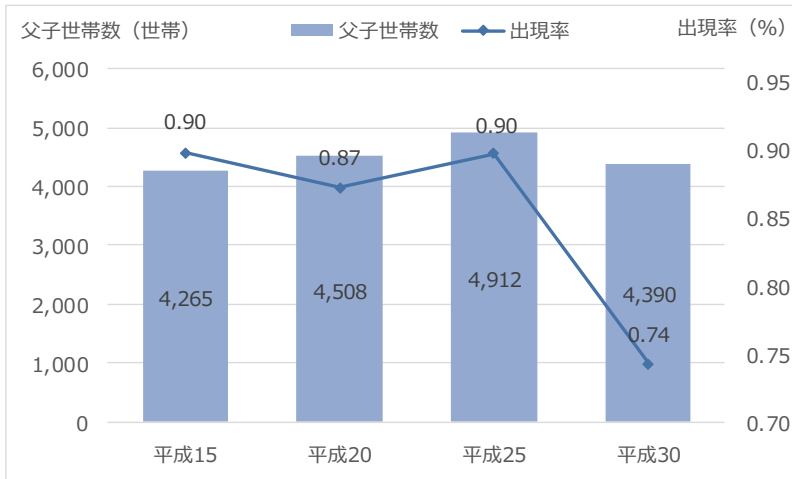
市部と町村部に分けてその出現率を見ると、市部が 0.75%、町村部が 0.72%となっており、市部で若干多くなっている。平成 25 年度と比べると、市部、町村部とも減少している。

	平成15年度		平成20年度		平成25年度		平成30年度	
	世帯数	出現率 (%)	世帯数	出現率 (%)	世帯数	出現率 (%)	世帯数	出現率 (%)
世帯総数 A	474,797	-	516,727	-	547,288	-	591,388	-
市部 B	346,215	-	406,453	-	430,068	-	463,688	-
郡部 C	128,582	-	110,274	-	117,220	-	127,700	-
父子世帯 a' (出現率 a'/A)	4,265	0.90	4,508	0.87	4,912	0.90	4,390	0.74
市部 b' (出現率 b'/B)	3,182	0.92	3,387	0.83	3,812	0.89	3,475	0.75
郡部 c' (出現率 c'/C)	1,083	0.84	1,121	1.02	1,100	0.94	915	0.72

※平成 25 年より以前の値については沖縄県福祉保健部『沖縄県ひとり親世帯等実態調査報告書』(平成 26 年 3 月)より転載

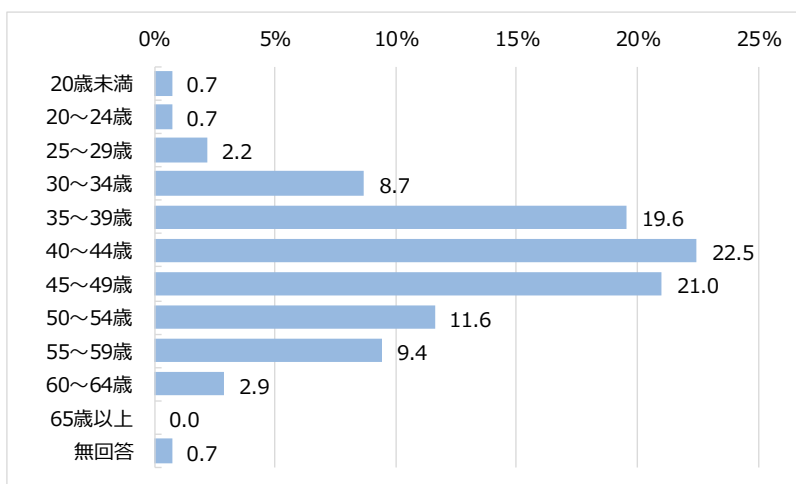
※平成 30 年の値については今回調査を元に算出。世帯数については「沖縄県の推計人口」の平成 30 年 8 月 1 日現在の「市町村別人口総数及び世帯数」より

※出現率は、市部・郡部別の世帯について、世帯総数を 100 とした場合の、母子世帯、父子世帯、寡婦世帯、養育者世帯の割合である

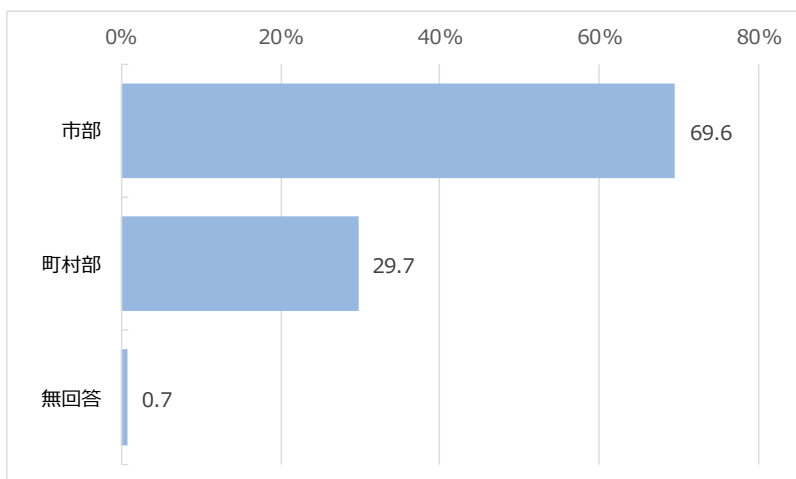


2 回答者属性

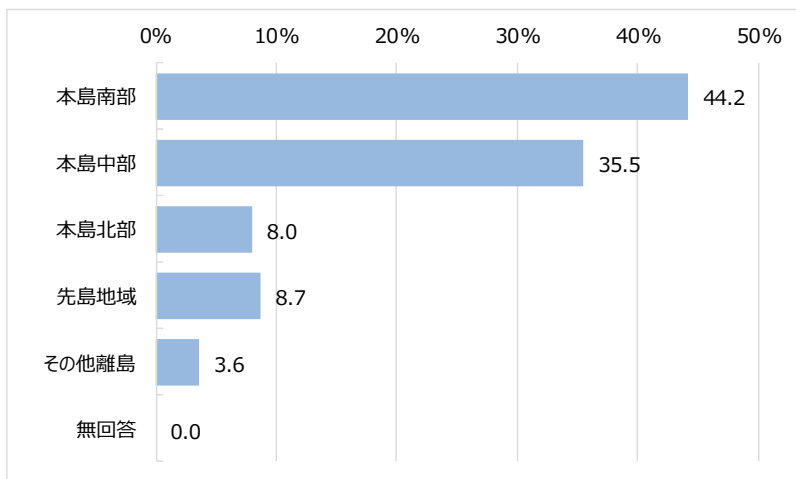
(1) 現在の年齢



(2) お住まいの市町村



(3) 居住地域



3 家庭について

(1) 一緒に生活している家族の人数 (SA)

n=138

問2-1 あなたと一緒に生活している家族は、あなたを含めて何人ですか。(1つに○)

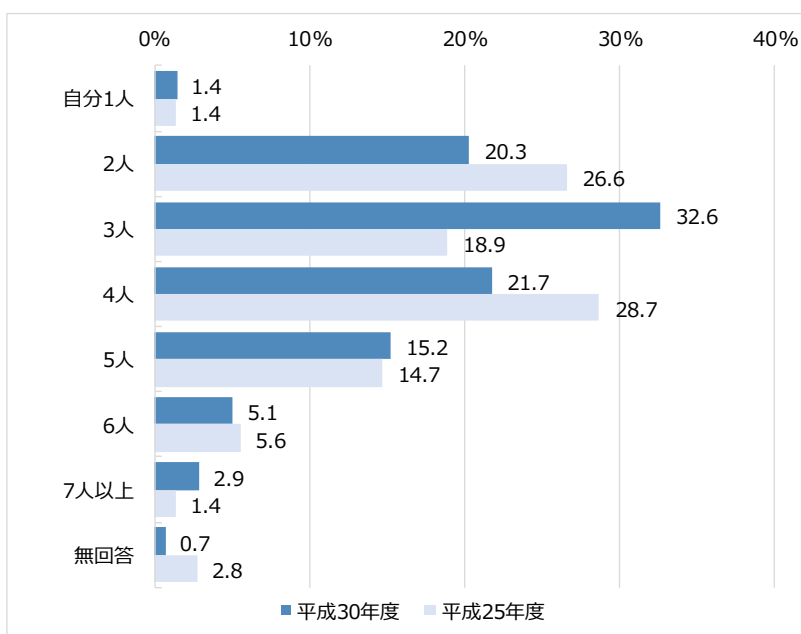
「3人」が32.6%で最も多くなり、次いで「4人」が21.7%、「2人」が20.3%と続いた。

経年変化で見ると、「3人」が13.7ポイント増加、「4人」が7.0ポイント減少、「2人」が6.3ポイント減少している。

年齢別では、特徴的な傾向は見られない。

市・町村部別で見ると、町村部で「2人」がやや多くなっている。

地域別で見ると、本島北部および先島地域で「2人」が少なくなっている。



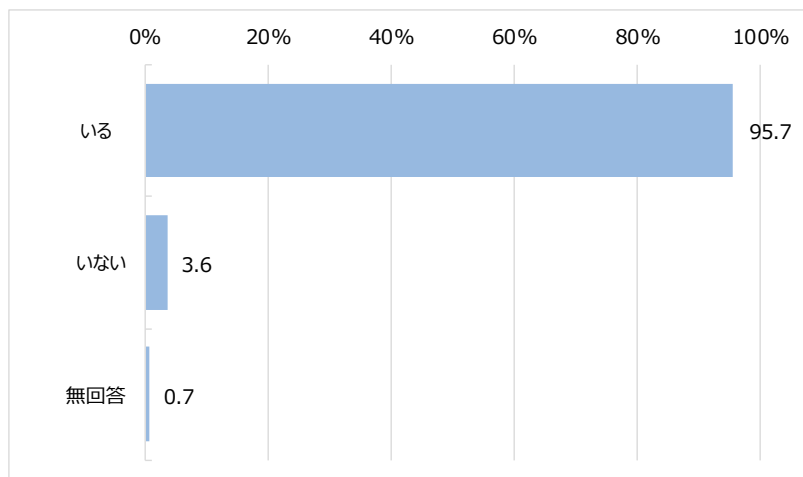
	n	自分1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	無回答
全体	138	1.4	20.3	32.6	21.7	15.2	5.1	2.9	0.7
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
	30～34歳	12	0.0	8.3	25.0	16.7	8.3	16.7	8.3
	35～39歳	27	0.0	7.4	40.7	22.2	22.2	7.4	0.0
	40～44歳	31	3.2	22.6	19.4	32.3	19.4	3.2	0.0
	45～49歳	29	3.4	34.5	31.0	13.8	13.8	3.4	0.0
	50～54歳	16	0.0	25.0	50.0	6.3	6.3	6.3	0.0
	55～59歳	13	0.0	7.7	46.2	38.5	7.7	0.0	0.0
60～64歳	4	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	1.0	18.8	35.4	20.8	16.7	4.2	3.1
	町村部	41	2.4	24.4	26.8	24.4	12.2	7.3	2.4
地域	本島南部	61	0.0	19.7	32.8	24.6	14.8	6.6	0.0
	本島中部	49	0.0	24.5	32.7	18.4	16.3	4.1	4.1
	本島北部	11	9.1	9.1	27.3	18.2	18.2	9.1	9.1
	先島地域	12	8.3	8.3	41.7	16.7	16.7	0.0	8.3
	その他離島	5	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0

(2) 生計を共にしている20歳未満の子どもの有無 (SA)

n=138

問2-2 あなたと生計をともにしている「20歳未満」のお子さんがありますか。(1つに○)

「いる」が95.7%となっている。



	n	いる	いない	無回答	
全体	138	95.7	3.6	0.7	
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	100.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	91.7	8.3	0.0
	35～39歳	27	96.3	3.7	0.0
	40～44歳	31	93.5	6.5	0.0
	45～49歳	29	93.1	3.4	3.4
	50～54歳	16	100.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	100.0	0.0	0.0
60～64歳	4	100.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	95.8	3.1	1.0
	町村部	41	95.1	4.9	0.0
地域	本島南部	61	95.1	3.3	1.6
	本島中部	49	100.0	0.0	0.0
	本島北部	11	100.0	0.0	0.0
	先島地域	12	83.3	16.7	0.0
	その他離島	5	80.0	20.0	0.0

(3) 就学・就労別の20歳未満の子どもの有無 (MA)

n=132、問 2-2 で「1.いる」と回答した人のみ

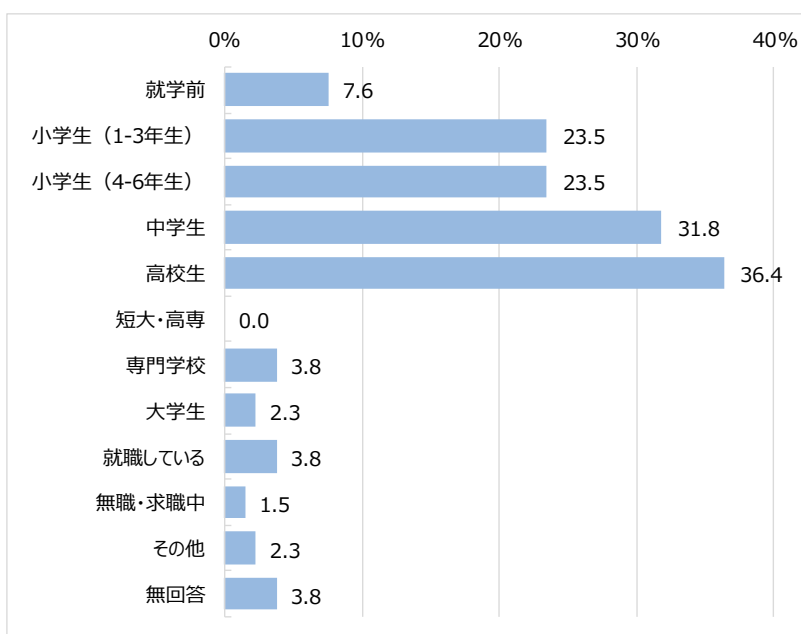
問2-3 お子さん(20歳未満)の人数について、就学・就労別にお答えください。(数字を記入)

「高校生」が36.4%で最も多く、次いで「中学生」が31.8%となっている。

年齢別で見ると、父親の年齢が上がるにつれて「就学前」「小学生(1-3年生)」「小学生(4-6年生)」「中学生」「高校生」と子どもの年齢も上がっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島南部において「小学生(1-3年生)」が、その他離島において「中学生」が、それぞれ多くなっている。



	n	就学前	小学生(1-3年生)	小学生(4-6年生)	中学生	高校生	短大・高専	専門学校	大学生	就職している	無職・求職中
全体	132	7.6	23.5	23.5	31.8	36.4	0.0	3.8	2.3	3.8	1.5
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20~24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	11	9.1	81.8	45.5	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0
	35~39歳	26	7.7	30.8	30.8	34.6	34.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	29	6.9	20.7	20.7	41.4	34.5	0.0	3.4	3.4	0.0
	45~49歳	27	7.4	25.9	33.3	18.5	37.0	0.0	7.4	0.0	7.4
	50~54歳	16	0.0	0.0	0.0	43.8	56.3	0.0	6.3	0.0	6.3
	55~59歳	13	0.0	0.0	15.4	38.5	53.8	0.0	0.0	7.7	0.0
60~64歳	4	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	92	8.7	25.0	21.7	31.5	37.0	0.0	2.2	3.3	4.3
	町村部	39	5.1	20.5	25.6	33.3	35.9	0.0	7.7	0.0	2.6
地域	本島南部	58	6.9	32.8	25.9	29.3	32.8	0.0	0.0	3.4	3.4
	本島中部	49	8.2	14.3	22.4	32.7	36.7	0.0	4.1	0.0	6.1
	本島北部	11	9.1	36.4	9.1	27.3	45.5	0.0	0.0	9.1	0.0
	先島地域	10	10.0	10.0	30.0	30.0	50.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	その他離島	4	0.0	0.0	25.0	75.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0

第4章 父子世帯
3.家庭について

		n	その他	無回答
全体		132	2.3	3.8
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	0.0
	30～34歳	11	0.0	0.0
	35～39歳	26	0.0	0.0
	40～44歳	29	0.0	6.9
	45～49歳	27	0.0	3.7
	50～54歳	16	6.3	6.3
	55～59歳	13	0.0	7.7
	60～64歳	4	25.0	0.0
	65歳以上	0	0.0	0.0
市・町村部	市部	92	3.3	3.3
	町村部	39	0.0	5.1
地域	本島南部	58	1.7	1.7
	本島中部	49	4.1	6.1
	本島北部	11	0.0	0.0
	先島地域	10	0.0	10.0
	その他離島	4	0.0	0.0

(4) 生計を共にしている20歳以上の子どもの有無 (SA)

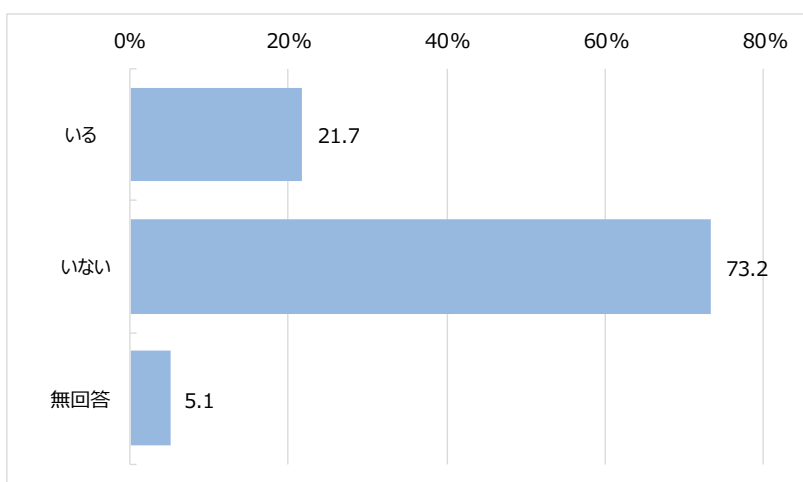
n=138

問2-4 あなたと生計をともにしている「20歳以上」のお子さんがいますか。(1つに○)

「いない」が73.2%となっている。

年齢別で見ると、40歳以上から「いる」が多くなる傾向がある。

市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。



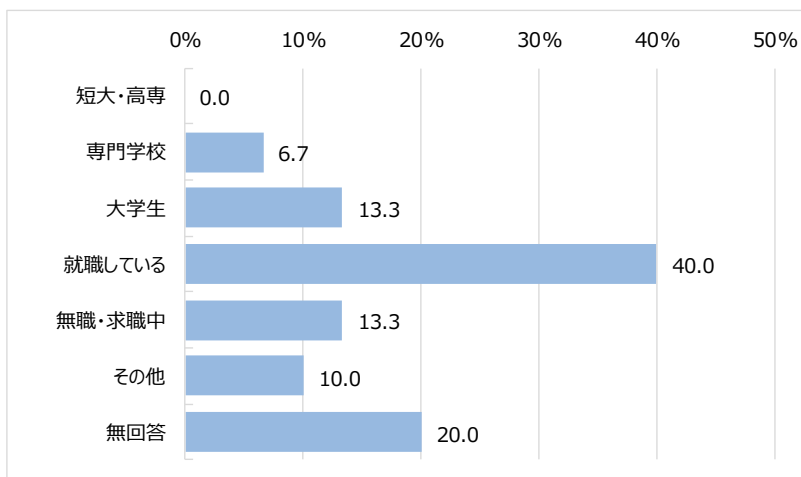
		n	いる	いない	無回答
全体		138	21.7	73.2	5.1
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	100.0	0.0
	30～34歳	12	8.3	83.3	8.3
	35～39歳	27	0.0	96.3	3.7
	40～44歳	31	16.1	77.4	6.5
	45～49歳	29	27.6	69.0	3.4
	50～54歳	16	56.3	31.3	12.5
	55～59歳	13	38.5	61.5	0.0
60～64歳	4	50.0	50.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	21.9	74.0	4.2
	町村部	41	22.0	73.2	4.9
地域	本島南部	61	19.7	73.8	6.6
	本島中部	49	24.5	69.4	6.1
	本島北部	11	18.2	81.8	0.0
	先島地域	12	25.0	75.0	0.0
	その他離島	5	20.0	80.0	0.0

(5) 就学・就労別の20歳以上の子どもの有無 (MA)

n=30、問2-4で「1.いる」と回答した人のみ

問2-5 お子さん(20歳以上)の人数について、就学・就労別にお答えください。(数字を記入)

「就職している」が40.0%で最も多く、次いで「大学生」および「無職・休職中」が13.3%で並んだ。



		n	短大・高専	専門学校	大学生	就職している	無職・求職中	その他	無回答
全体		30	0.0	6.7	13.3	40.0	13.3	10.0	20.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35~39歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	5	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	20.0
	45~49歳	8	0.0	0.0	0.0	37.5	25.0	12.5	25.0
	50~54歳	9	0.0	22.2	22.2	33.3	11.1	0.0	22.2
	55~59歳	5	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0	20.0
60~64歳	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	21	0.0	9.5	19.0	47.6	9.5	9.5	9.5
	町村部	9	0.0	0.0	0.0	22.2	22.2	11.1	44.4
地域	本島南部	12	0.0	0.0	8.3	41.7	16.7	8.3	25.0
	本島中部	12	0.0	16.7	25.0	25.0	8.3	8.3	25.0
	本島北部	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	その他離島	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

(6) 子ども以外の同居人 (MA)

n=138

問2-6 お子さん以外に同居している方をお答えください。(あてはまるもの全てに○)

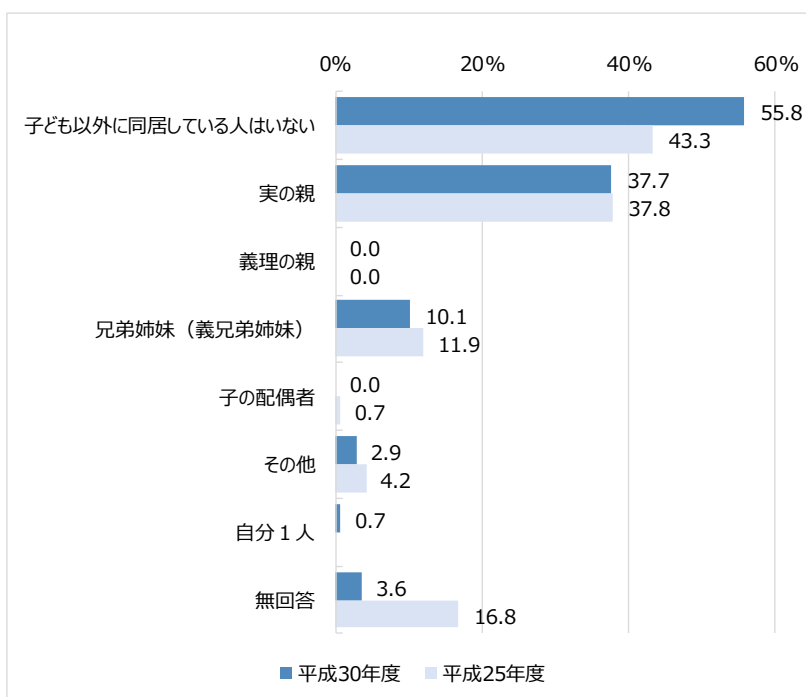
「子ども以外に同居している人はいない」が 55.8%で最も多く、次いで「実の親」が 37.7%と続いた。

経年変化で見ると「子ども以外に同居している人はいない」が 12.5 ポイント増加している。

年齢別で見ると、30代において「実の親」が多くなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島北部において「実の親」が多くなっている。



	n	子ども以外に同居している人はいない	実の親	義理の親	兄弟姉妹 (義兄弟姉妹)	子の配偶者	その他	自分1人	無回答
全体	138	55.8	37.7	0.0	10.1	0.0	2.9	0.7	3.6
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	1	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	12	41.7	58.3	0.0	25.0	0.0	8.3	0.0
	35~39歳	27	29.6	63.0	0.0	7.4	0.0	7.4	0.0
	40~44歳	31	51.6	38.7	0.0	6.5	0.0	0.0	3.2
	45~49歳	29	82.8	17.2	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0
	50~54歳	16	62.5	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	55~59歳	13	53.8	38.5	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0
60~64歳	4	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	54.2	40.6	0.0	12.5	0.0	3.1	1.0
	町村部	41	61.0	29.3	0.0	4.9	0.0	2.4	0.0
地域	本島南部	61	49.2	47.5	0.0	11.5	0.0	1.6	0.0
	本島中部	49	65.3	28.6	0.0	4.1	0.0	2.0	0.0
	本島北部	11	36.4	45.5	0.0	36.4	0.0	0.0	9.1
	先島地域	12	66.7	25.0	0.0	8.3	0.0	16.7	0.0
	その他離島	5	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0

4 ひとり親世帯になった時の状況

(1) ひとり親世帯になったときの年齢 (SA)

n=138

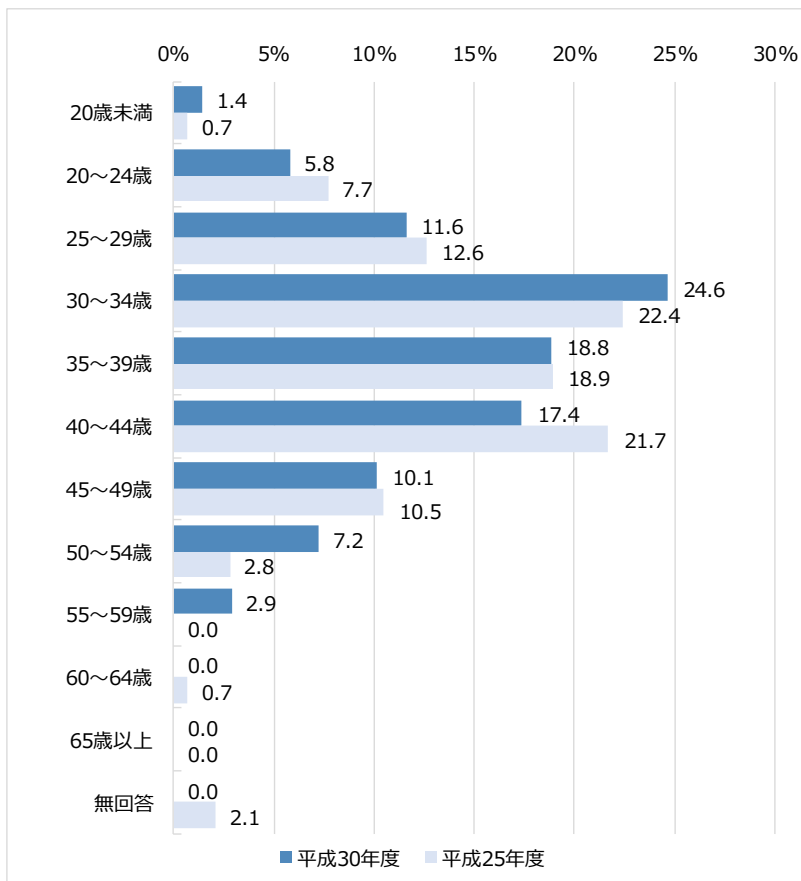
問3-1 ひとり親世帯になったとき、あなたは何歳でしたか。(1つに〇)

「30～34歳」が24.6%で最も多く、次いで「35～39歳」が18.8%、「40～44歳」が17.4%と続いた。経年変化で見ると、「30～34歳」は2.2ポイント増加、「35～39歳」は0.1ポイント減少、「40～44歳」は4.3ポイント減少している。

年齢別で見ると、年齢が上がるにつれて、ひとり親になった年齢も上がっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島中部では「35～39歳」が多くなっている。



		n	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳
全体		138	1.4	5.8	11.6	24.6	18.8	17.4	10.1	7.2	2.9	0.0
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	0.0	16.7	41.7	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	27	3.7	14.8	25.9	48.1	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	31	0.0	0.0	9.7	35.5	45.2	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	29	0.0	0.0	0.0	13.8	17.2	44.8	24.1	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	16	0.0	0.0	0.0	6.3	25.0	12.5	37.5	18.8	0.0	0.0
	55～59歳	13	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	38.5	7.7	30.8	15.4	0.0
	60～64歳	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	2.1	5.2	10.4	24.0	20.8	17.7	10.4	7.3	2.1	0.0
	町村部	41	0.0	7.3	12.2	26.8	14.6	17.1	9.8	7.3	4.9	0.0
地域	本島南部	61	3.3	4.9	9.8	26.2	19.7	23.0	4.9	6.6	1.6	0.0
	本島中部	49	0.0	8.2	12.2	18.4	26.5	10.2	16.3	4.1	4.1	0.0
	本島北部	11	0.0	9.1	9.1	36.4	0.0	18.2	9.1	18.2	0.0	0.0
	先島地域	12	0.0	0.0	16.7	33.3	8.3	16.7	8.3	16.7	0.0	0.0
	その他離島	5	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0

		n	65歳以上	無回答
全体		138	0.0	0.0
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0
	30～34歳	12	0.0	0.0
	35～39歳	27	0.0	0.0
	40～44歳	31	0.0	0.0
	45～49歳	29	0.0	0.0
	50～54歳	16	0.0	0.0
	55～59歳	13	0.0	0.0
	60～64歳	4	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	0.0	0.0
	町村部	41	0.0	0.0
地域	本島南部	61	0.0	0.0
	本島中部	49	0.0	0.0
	本島北部	11	0.0	0.0
	先島地域	12	0.0	0.0
	その他離島	5	0.0	0.0

(2) ひとり親(母子・父子)世帯になってからの期間 (SA)

n=138

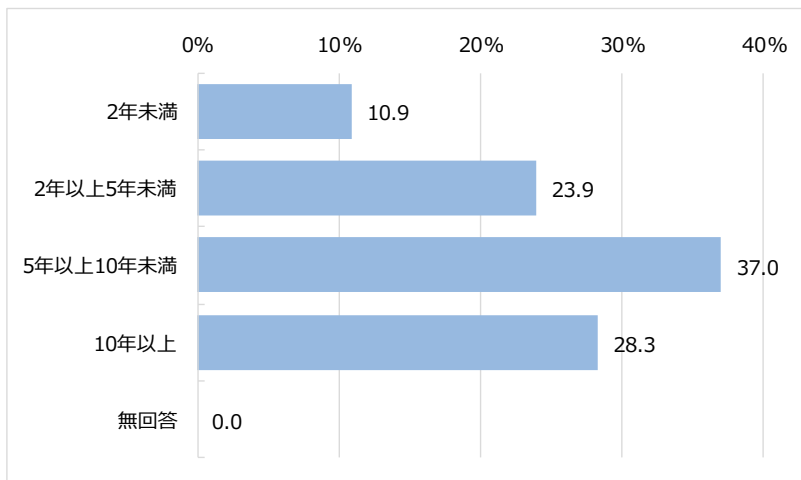
問3-2 ひとり親世帯になって、何年たちましたか。(1つに○)

「5年以上10年未満」が37.0%となり、「10年以上」は28.3%、「2年以上5年未満」は23.9%となっている。

年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ、ひとり親になってからの期間が長くなっている。

市・町村部別で見ると、市部において「5年以上10年未満」が多く、町村部において「10年以上」が多くなっている。

地域別では、本島北部地域において「10年以上」が多くなっている。



		n	2年未満	2年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	無回答
全体		138	10.9	23.9	37.0	28.3	0.0
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20~24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	12	25.0	25.0	41.7	8.3	0.0
	35~39歳	27	7.4	18.5	40.7	33.3	0.0
	40~44歳	31	9.7	16.1	41.9	32.3	0.0
	45~49歳	29	13.8	34.5	41.4	10.3	0.0
	50~54歳	16	6.3	31.3	18.8	43.8	0.0
	55~59歳	13	0.0	23.1	30.8	46.2	0.0
60~64歳	4	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	9.4	22.9	41.7	26.0	0.0
	町村部	41	14.6	26.8	24.4	34.1	0.0
地域	本島南部	61	11.5	23.0	39.3	26.2	0.0
	本島中部	49	12.2	24.5	36.7	26.5	0.0
	本島北部	11	9.1	18.2	27.3	45.5	0.0
	先島地域	12	8.3	33.3	41.7	16.7	0.0
	その他離島	5	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0

(3) ひとり親世帯になった理由 (SA)

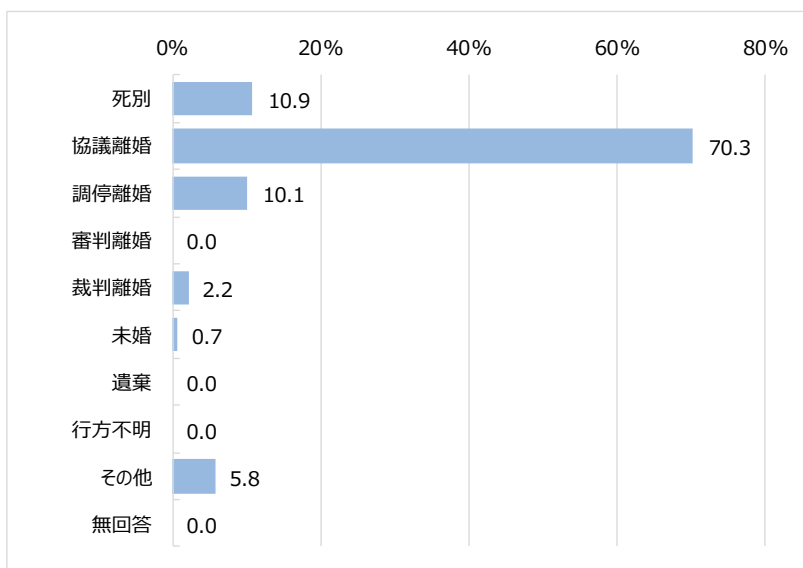
n=138

問3-3 ひとり親世帯にどのような理由でなりましたか(1つに○)

「協議離婚」が70.3%を占めた。それぞれの離婚の合計を見ると、82.6%となっている。

年齢別、市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、その他離島において「死別」が多くなっている。



	n	死別	協議離婚	調停離婚	審判離婚	裁判離婚	未婚	遺棄	行方不明	その他	無回答
全体	138	10.9	70.3	10.1	0.0	2.2	0.7	0.0	0.0	5.8	0.0
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	30～34歳	12	0.0	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	27	3.7	55.6	18.5	0.0	7.4	3.7	0.0	0.0	11.1
	40～44歳	31	9.7	80.6	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2
	45～49歳	29	10.3	75.9	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4
	50～54歳	16	31.3	62.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	15.4	61.5	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	15.4
60～64歳	4	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	11.5	66.7	12.5	0.0	3.1	1.0	0.0	0.0	5.2
	町村部	41	9.8	78.0	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3
地域	本島南部	61	6.6	68.9	13.1	0.0	4.9	1.6	0.0	0.0	4.9
	本島中部	49	14.3	67.3	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2
	本島北部	11	18.2	72.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
	先島地域	12	0.0	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	5	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) ひとり親世帯になった前後に特に困ったこと (MA)

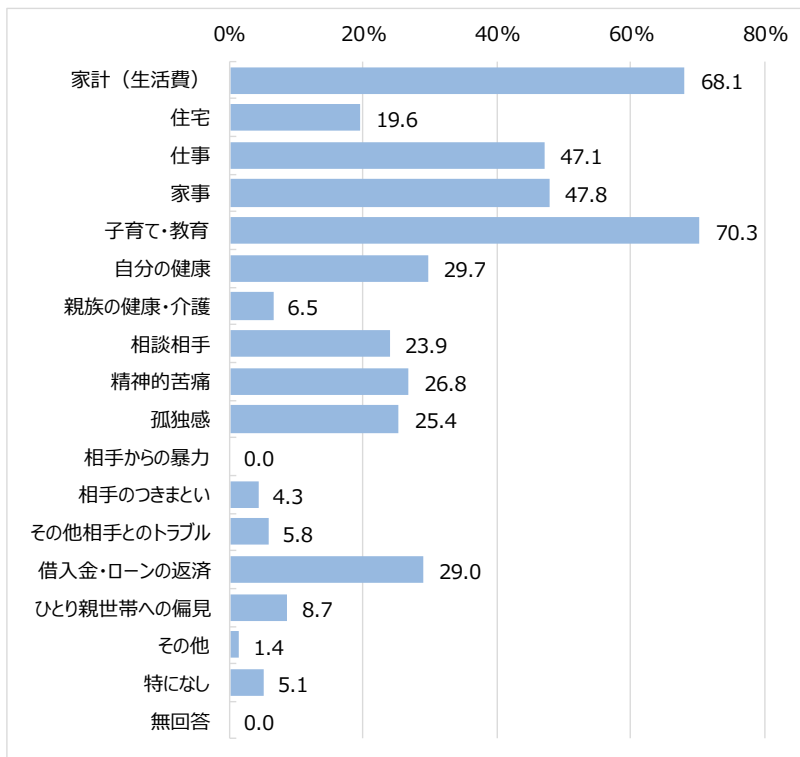
n=138

問3-4 ひとり親世帯になった前後で、とくに困ったことは何ですか(あてはまるもの全てに○)

「子育て・教育」が70.3%と最も多く、次いで僅差で「家計(生活費)」が68.1%と続いた。

年齢別で見ると、特に40～44歳において「子育て・教育」が多くなっている。

問3-1とのクロス集計で見ると、ひとり親になった年齢が「45～49歳」において「仕事」「家事」が多く、「50～54歳」において「家計」が多くなっている。また、サンプル数は少ないが「25～29歳」「55～59歳」で、「子育て・教育」が多くなっている。



	n	家計(生活費)	住宅	仕事	家事	子育て・教育	自分の健康	親族の健康・介護	相談相手	精神的苦痛	孤独感
全体	138	68.1	19.6	47.1	47.8	70.3	29.7	6.5	23.9	26.8	25.4
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7
	30～34歳	12	83.3	33.3	58.3	25.0	66.7	16.7	0.0	50.0	41.7
	35～39歳	27	55.6	14.8	40.7	40.7	74.1	22.2	0.0	22.2	14.8
	40～44歳	31	64.5	16.1	38.7	45.2	83.9	29.0	16.1	19.4	22.6
	45～49歳	29	79.3	10.3	62.1	62.1	69.0	27.6	3.4	27.6	37.9
	50～54歳	16	62.5	12.5	50.0	62.5	62.5	31.3	12.5	12.5	31.3
	55～59歳	13	69.2	46.2	38.5	53.8	61.5	53.8	7.7	23.1	15.4
60～64歳	4	100.0	50.0	25.0	25.0	75.0	75.0	0.0	25.0	25.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	70.8	18.8	49.0	49.0	71.9	28.1	7.3	22.9	26.0
	町村部	41	61.0	19.5	43.9	43.9	65.9	34.1	4.9	26.8	29.3
地域	本島南部	61	73.8	14.8	39.3	49.2	70.5	23.0	4.9	23.0	23.0
	本島中部	49	63.3	16.3	46.9	49.0	73.5	32.7	8.2	24.5	30.6
	本島北部	11	63.6	27.3	63.6	45.5	63.6	54.5	9.1	27.3	27.3
	先島地域	12	66.7	41.7	66.7	41.7	58.3	16.7	8.3	16.7	41.7
	その他離島	5	60.0	40.0	60.0	40.0	80.0	60.0	0.0	40.0	0.0

	n	相手からの暴力	相手のつきまとい	その他相手とのトラブル	借入金・ローンの返済	ひとり親世帯への偏見	その他	特になし	無回答
全体	138	0.0	4.3	5.8	29.0	8.7	1.4	5.1	0.0
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0
	30～34歳	12	0.0	0.0	8.3	66.7	8.3	8.3	0.0
	35～39歳	27	0.0	7.4	3.7	25.9	7.4	0.0	7.4
	40～44歳	31	0.0	3.2	3.2	25.8	6.5	0.0	3.2
	45～49歳	29	0.0	6.9	13.8	24.1	10.3	0.0	3.4
	50～54歳	16	0.0	6.3	0.0	18.8	12.5	0.0	12.5
	55～59歳	13	0.0	0.0	0.0	38.5	0.0	7.7	7.7
	60～64歳	4	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	0.0	4.2	5.2	30.2	10.4	2.1	4.2
	町村部	41	0.0	4.9	7.3	24.4	4.9	0.0	7.3
地域	本島南部	61	0.0	6.6	4.9	26.2	6.6	1.6	3.3
	本島中部	49	0.0	4.1	6.1	28.6	10.2	0.0	8.2
	本島北部	11	0.0	0.0	9.1	36.4	9.1	0.0	0.0
	先島地域	12	0.0	0.0	8.3	33.3	16.7	8.3	8.3
	その他離島	5	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0

【問 3-1 とのクロス集計】

	n	家計(生活費)	住宅	仕事	家事	子育て・教育	自分の健康	親族の健康・介護	相談相手	精神的苦痛
全体	138	68.1	19.6	47.1	47.8	70.3	29.7	6.5	23.9	26.8
ひとり親になった年齢	20歳未満	2	100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	8	50.0	12.5	62.5	12.5	50.0	25.0	0.0	25.0
	25～29歳	16	75.0	25.0	62.5	43.8	87.5	25.0	0.0	31.3
	30～34歳	34	55.9	17.6	35.3	41.2	73.5	17.6	0.0	23.5
	35～39歳	26	65.4	11.5	42.3	46.2	57.7	23.1	19.2	19.2
	40～44歳	24	79.2	20.8	45.8	45.8	79.2	37.5	4.2	29.2
	45～49歳	14	71.4	7.1	71.4	85.7	64.3	42.9	7.1	21.4
	50～54歳	10	90.0	60.0	40.0	60.0	60.0	60.0	20.0	30.0
	55～59歳	4	50.0	0.0	50.0	75.0	100.0	50.0	0.0	0.0
	60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	n	孤独感	相手からの暴力	相手のつきまとい	その他相手とのトラブル	借入金・ローンの返済	ひとり親世帯への偏見	その他	特になし	無回答
全体	138	25.4	0.0	4.3	5.8	29.0	8.7	1.4	5.1	0.0
ひとり親になった年齢	20歳未満	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	8	25.0	0.0	0.0	25.0	37.5	25.0	0.0	0.0
	25～29歳	16	37.5	0.0	6.3	0.0	25.0	18.8	6.3	0.0
	30～34歳	34	17.6	0.0	2.9	5.9	29.4	2.9	0.0	8.8
	35～39歳	26	15.4	0.0	11.5	7.7	34.6	3.8	0.0	11.5
	40～44歳	24	25.0	0.0	4.2	8.3	33.3	12.5	4.2	4.2
	45～49歳	14	42.9	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	0.0	0.0
	50～54歳	10	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0	10.0	0.0	0.0
	55～59歳	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

5 面会交流・養育費について

(1) 離別した相手と子どもとの面会交流の取り決めの有無 (SA)

n=114、問 3-3 で「2」～「5」(離婚)と回答した人のみ

問4-1 離別した方とお子さんの面会交流の取り決めをしていますか。(1つに〇)

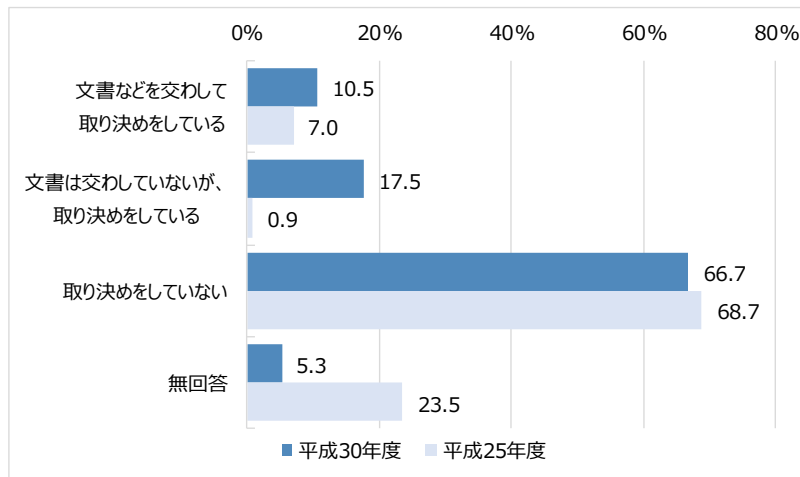
「取り決めをしていない」が 66.7%となっている。「文書などを交わして取り決めをしている」と「文書は交わしていないが、取り決めをしている」の合計は 28.0%となっている。

前回質問の回答率が低かったため参考値となるが、経年変化で見ると「文書は交わしていないが、取り決めをしている」が 16.6 ポイント増加している。

年齢別に見ると、30代において、「取り決めをしている(合計)」人が多くなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、先島地域、その他離島で、取り決めをしている人が少なくなっている。



	n	文書などを交わして取り決めをしている	文書は交わしていないが、取り決めをしている	取り決めをしていない	無回答	
全体	114	10.5	17.5	66.7	5.3	
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	25～29歳	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	30～34歳	12	16.7	25.0	41.7	16.7
	35～39歳	22	22.7	13.6	59.1	4.5
	40～44歳	27	7.4	18.5	66.7	7.4
	45～49歳	25	4.0	24.0	72.0	0.0
	50～54歳	11	9.1	18.2	72.7	0.0
	55～59歳	9	0.0	11.1	88.9	0.0
60～64歳	3	0.0	0.0	66.7	33.3	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	79	10.1	17.7	65.8	6.3
	町村部	34	11.8	14.7	70.6	2.9
地域	本島南部	53	7.5	26.4	58.5	7.5
	本島中部	38	18.4	10.5	65.8	5.3
	本島北部	8	12.5	12.5	75.0	0.0
	先島地域	12	0.0	8.3	91.7	0.0
	その他離島	3	0.0	0.0	100.0	0.0

(2) 離別した相手と子どもとの面会交流の有無 (SA)

n=114、問 3-3 で「2」～「5」(離婚)と回答した人のみ

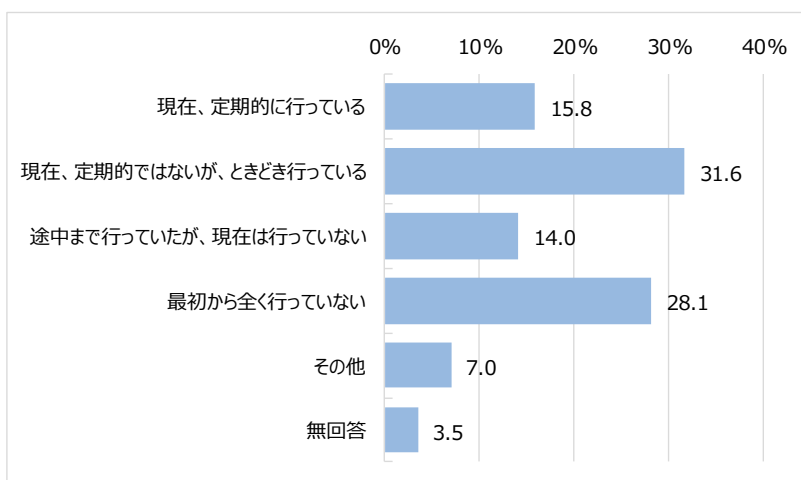
問4-2 離別した方とお子さんの面会交流をしていますか。(1つに○)

「現在、定期的ではないが、ときどき行っている」が 31.6%となっており、「現在、定期的に行っている」と合わせて 47.4%が面会を行っている。「最初から全く行っていない」は 28.1%となっている。

年齢別で見ると、20～34 歳においては「最初から全く行っていない」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部において「最初から全く行っていない」が多く、町村部では「現在、定期的ではないが、ときどき行っている」が多くなっている。

地域別では、特徴的な傾向は見られない。



	n	現在、定期的に行っている	現在、定期的ではないが、ときどき行っている	途中でまで行っていたが、現在は行っていない	最初からまったく行っていない	その他	無回答
全体	114	15.8	31.6	14.0	28.1	7.0	3.5
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	25～29歳	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	30～34歳	12	8.3	25.0	25.0	33.3	8.3
	35～39歳	22	13.6	36.4	18.2	22.7	9.1
	40～44歳	27	14.8	33.3	7.4	29.6	3.7
	45～49歳	25	20.0	20.0	24.0	20.0	16.0
	50～54歳	11	27.3	45.5	9.1	18.2	0.0
	55～59歳	9	0.0	44.4	0.0	55.6	0.0
	60～64歳	3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	79	15.2	26.6	15.2	30.4	8.9
	町村部	34	14.7	44.1	11.8	23.5	2.9
地域	本島南部	53	20.8	26.4	15.1	26.4	7.5
	本島中部	38	13.2	39.5	7.9	26.3	7.9
	本島北部	8	12.5	12.5	37.5	37.5	0.0
	先島地域	12	8.3	41.7	16.7	25.0	8.3
	その他離島	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0

(3) 養育費の受け取りの有無 (SA)

n=114、問 3-3 で「2」～「5」(離婚)と回答した人のみ

問4-3 養育費を受け取っていますか。(1つに○)

「最初から全く受け取っていない」が 92.1%を占めた。「現在も、定期的に受け取っている」は 3.5%、「現在も定期的ではないが、ときどき受け取っている」は 0.9%となり、合わせて 4.4%が養育費を受け取っている。

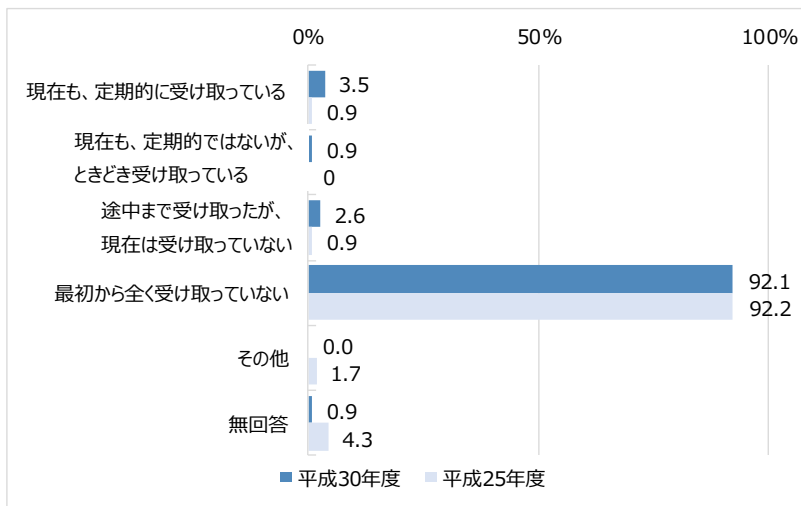
経年変化では、特徴的な傾向は見られない。

年齢別で見ると、35～39歳において受け取っている人が若干多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部において受け取っている人が若干多くなっている。

地域別で見ると、本島南部および先島地域で、受け取っている人が若干多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、現在の生活が「ふつつ」の人において、養育費を受けとっている人が若干多くなっている。



	n	現在も、定期的に受け取っている	現在も、定期的ではないが、ときどき受け取っている	途中で受け取ったが、現在は受け取っていない	最初から全く受け取っていない	その他	無回答	
全体	114	3.5	0.9	2.6	92.1	0.0	0.9	
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	20～24歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	25～29歳	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	30～34歳	12	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
	35～39歳	22	9.1	0.0	0.0	90.9	0.0	
	40～44歳	27	3.7	0.0	7.4	85.2	0.0	
	45～49歳	25	4.0	0.0	4.0	92.0	0.0	
	50～54歳	11	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
市・町村部	55～59歳	9	0.0	11.1	0.0	88.9	0.0	
	60～64歳	3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	市部	79	5.1	0.0	2.5	91.1	0.0	
	町村部	34	0.0	2.9	2.9	94.1	0.0	
	地域	本島南部	53	5.7	0.0	5.7	86.8	0.0
		本島中部	38	0.0	2.6	0.0	97.4	0.0
本島北部		8	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
先島地域		12	8.3	0.0	0.0	91.7	0.0	
その他離島		3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	

【問 6-6 とのクロス集計】

		n	現在も、定期的 に受け取っている	現在も、定期的では ないが、ときどき受け取 っている	途中で受け取ったが、 現在は受け取っていない	最初から全く受け取 っていない	その他	無回答
全体		114	3.5	0.9	2.6	92.1	0.0	0.9
暮らし	大変苦しい	20	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	苦しい	24	4.2	0.0	0.0	95.8	0.0	0.0
	やや苦しい	37	0.0	0.0	2.7	97.3	0.0	0.0
	ふつう	29	10.3	3.4	6.9	75.9	0.0	3.4
	ややゆとりがある	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	

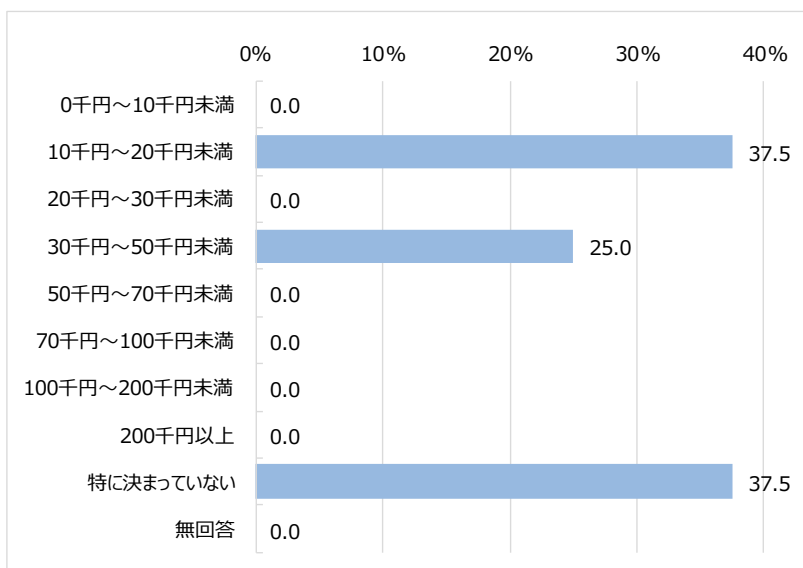
(4) 養育費の金額の決まり (SA)

n=8、問 4-3 で「1」～「3」(受け取っている、受け取っていた)と回答した人のみ

問4-4 養育費の月額を教えてください。(1つに○、1の場合は数字を記入)

養育費の月額

「10 千円～20 千円」および「特に決まっていない」が共に 37.5%で並び、「30 千円～50 千円」が 25.0%となっている。平均値は 19 千円となっている。



平均値：19 千円

		n	0千円～10千円未満	10千円～20千円未満	20千円～30千円未満	30千円～50千円未満	50千円～70千円未満	70千円～100千円未満	100千円～200千円未満	200千円以上	特に決まっていない	無回答
全体		8	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	0.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	45～49歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	50～54歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	6	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	町村部	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
地域	本島南部	6	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	本島中部	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	本島北部	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(5) 養育費の取り決めの有無 (SA)

n=114、問 3-3 で「2」～「5」(離婚)と回答した人のみ

問4-5 養育費の取り決めをしていますか。(1つに○、「1」を選んだ方はa～dからも選んでください)

「取り決めをしていない」が 86.8%を占めた。「文書などを交わして取り決めをしている」は 6.1%となり「文書は交わしていないが、取り決めをしている」と合わせて 8.7%が取り決めをしている。

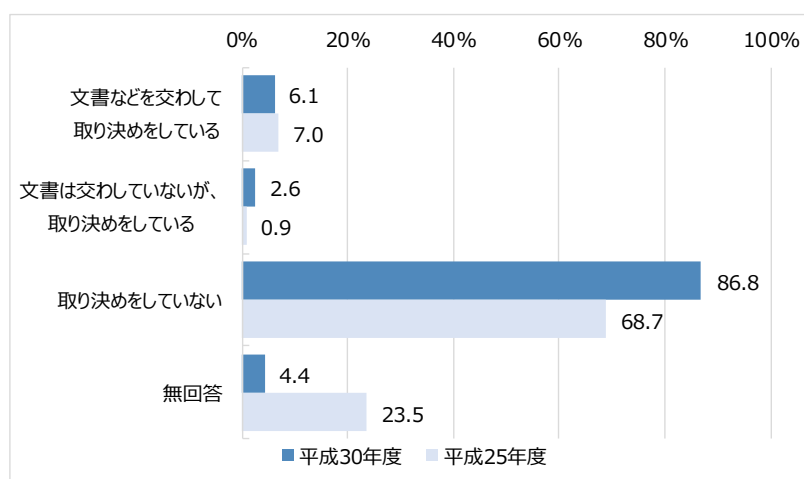
経年変化で見ると、回答率の差異が大きいため単純に比較できないが、「取り決めをしていない」が 18.1ポイント増えている。

年齢別で見ると、30代で取り決めをしている人が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島中部において取り決めをしている人が多くなっている。

問 7-5 とのクロス集計で見ると、学歴が「大学またはそれ以上」において、取り決めをしている人が多くなっている。



	n	文書などを交わして取り決めをしている	文書は交わしていないが、取り決めをしている	取り決めをしていない	無回答	
全体	114	6.1	2.6	86.8	4.4	
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	25～29歳	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	30～34歳	12	16.7	8.3	75.0	0.0
	35～39歳	22	13.6	4.5	77.3	4.5
	40～44歳	27	3.7	0.0	88.9	7.4
	45～49歳	25	0.0	4.0	92.0	4.0
	50～54歳	11	9.1	0.0	81.8	9.1
	55～59歳	9	0.0	0.0	100.0	0.0
60～64歳	3	0.0	0.0	100.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	79	6.3	3.8	83.5	6.3
	町村部	34	5.9	0.0	94.1	0.0
地域	本島南部	53	3.8	3.8	86.8	5.7
	本島中部	38	13.2	0.0	84.2	2.6
	本島北部	8	0.0	0.0	100.0	0.0
	先島地域	12	0.0	8.3	83.3	8.3
	その他離島	3	0.0	0.0	100.0	0.0

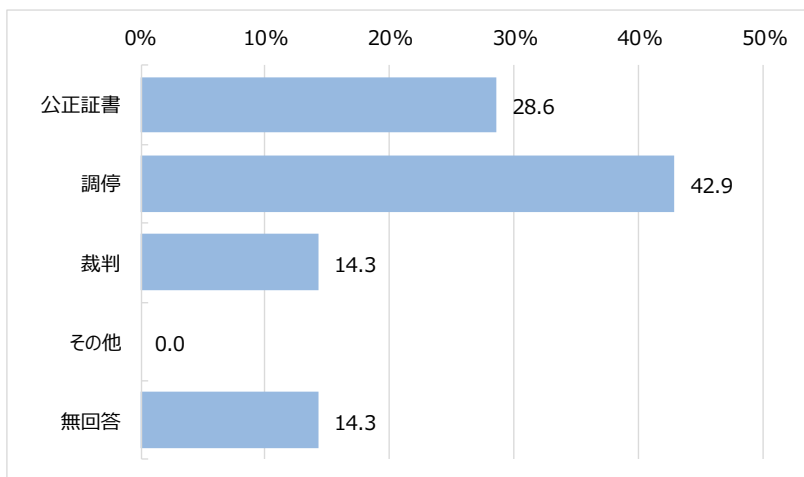
【問 7-5 とのクロス集計】

		n	文書などを 交わして取り 決めをしてい る	文書は交わ していない が、取り決め をしている	取り決めにし ていない	無回答
全体		114	6.1	2.6	86.8	4.4
学歴	中学校	20	5.0	0.0	95.0	0.0
	高校	54	5.6	5.6	83.3	5.6
	短大	2	0.0	0.0	100.0	0.0
	高専	1	0.0	0.0	100.0	0.0
	専門学校	22	4.5	0.0	86.4	9.1
	大学またはそれ以上	13	15.4	0.0	84.6	0.0
	その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0

取り決めの種類 (SA)

n=7、問 4-5 で「1.文書などを交わして取り決めをしている」と回答した人のみ

「調停」が 42.9%で最も多く、「公正証書」が 28.6%となっている。



		n	公正証書	調停	裁判	その他	無回答
全体		7	28.6	42.9	14.3	0.0	14.3
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	35～39歳	3	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
	40～44歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	5	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0
	町村部	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
地域	本島南部	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	本島中部	5	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0
	本島北部	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(6) 養育費の取り決めをしていない理由 (MA)

n=99、問 4-5 で「3.取り決めをしていない」と回答した人のみ

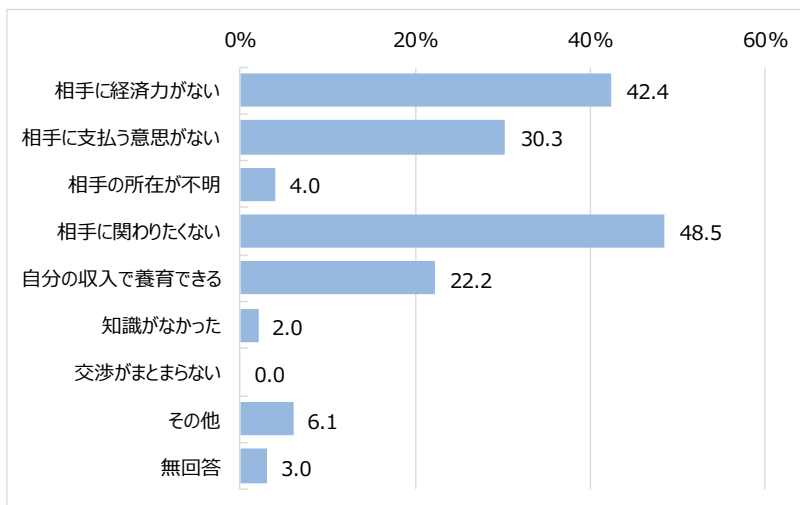
問4-6 取り決めをしていない主な理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「相手に関わりたくない」が 48.5%で最も多く、次いで「相手に経済力がない」が 42.4%、「相手に支払う意思がない」が 30.3%と続いた。

年齢別で見ると、年齢の高い層で「相手に経済力がない」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部においては「相手に関わりたくない」が多く、町村部で「相手に経済力がない」が多くなっている。

地域別では、特徴的な傾向は見られない。



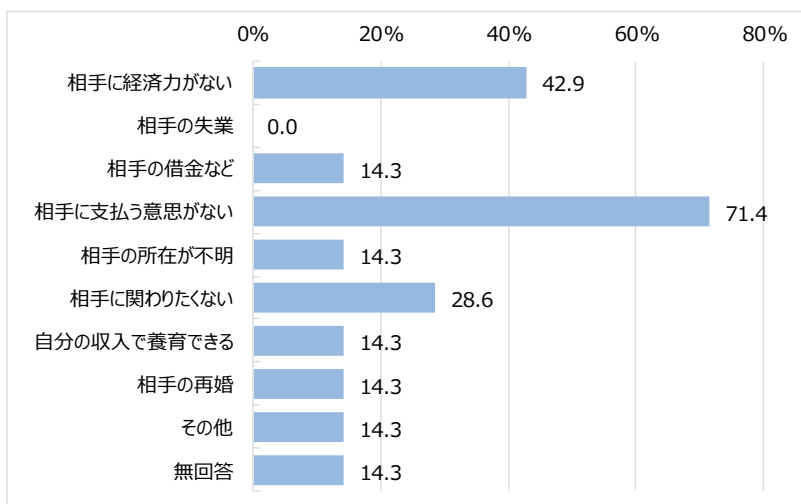
	n	相手に経済力がない	相手に支払う意思がない	相手の所在が不明	相手に関わりたくない	自分の収入で養育できる	知識がなかった	交渉がまとまらない	その他	無回答
全体	99	42.4	30.3	4.0	48.5	22.2	2.0	0.0	6.1	3.0
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	2	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	9	22.2	33.3	11.1	66.7	0.0	11.1	0.0	11.1
	35～39歳	17	29.4	11.8	5.9	47.1	35.3	0.0	0.0	11.8
	40～44歳	24	50.0	29.2	0.0	41.7	25.0	0.0	0.0	4.2
	45～49歳	23	52.2	47.8	0.0	56.5	17.4	4.3	0.0	4.3
	50～54歳	9	44.4	22.2	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	11.1
	55～59歳	9	66.7	11.1	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	3	0.0	0.0	0.0	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	66	36.4	28.8	4.5	48.5	21.2	3.0	0.0	7.6
	町村部	32	56.3	34.4	3.1	46.9	25.0	0.0	0.0	3.1
地域	本島南部	46	45.7	28.3	4.3	50.0	21.7	0.0	0.0	6.5
	本島中部	32	37.5	37.5	0.0	37.5	25.0	6.3	0.0	9.4
	本島北部	8	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	10	40.0	30.0	0.0	70.0	10.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	3	33.3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0

(7) 養育費を受け取らない理由 (MA)

n=7、問 4-5 で「1」～「2」(取り決めている)と回答した人のみ

問4-7 取り決めたのに受け取っていない主な理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「相手に支払う意思がない」が 71.4%で最も多く、次いで「相手に経済力がない」42.9%と続いた。



	n	相手に経済力がない	相手の失業	相手の借金など	相手に支払う意思がない	相手の所在が不明	相手に関わりたくない	自分の収入で養育できる	相手の再婚	その他	無回答
全体	7	42.9	0.0	14.3	71.4	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	3	66.7	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
	35～39歳	2	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0
	45～49歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	5	20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0
	町村部	2	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
地域	本島南部	2	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	本島中部	5	40.0	0.0	20.0	60.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	本島北部	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

6 あなたの仕事について

(1) 仕事で重視すること(SA)

n=138

問5-1 仕事に対して、どのようなことを重視しますか。(あてはまるもの全てに○)

「収入」が73.2%を占め、次いで「急用等の際に時間の融通が効く」が55.8%、「休暇が取りやすい」が49.3%、「勤務時間」が48.6%と続いた。

年齢別で見ると、25～39歳において「休暇が取りやすい」が若干多くなっている。

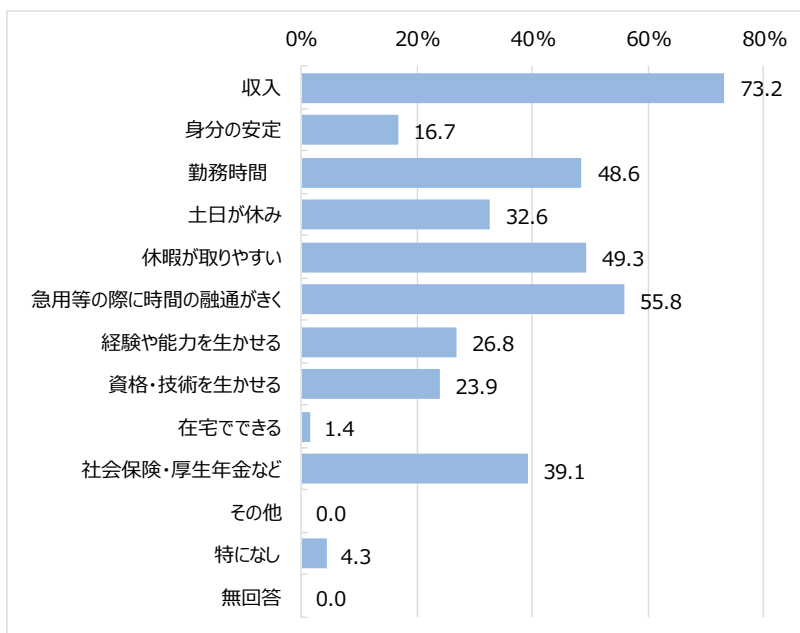
市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別では、その他離島において「勤務時間」が多くなっている。

問2-3とのクロス集計で見ると、子どもが「小学生(合計)」の人に、「土日が休み」が多くなっている。また「中学生」以上では、「身分の安定」が多くなっている。

問2-6とのクロス集計で見ると、同居者が「子ども以外に同居している人はいない」人において「休暇が取りやすい」「急用等の際に時間の融通が効く」が多くなっている。

問6-6とのクロス集計で見ると、現在の生活が「大変苦しい」人において、「休暇が取りやすい」が多くなっている。



		n	収入	身分の安定	勤務時間	土日が休み	休暇が取りやすい	急用等の際に時間の融通がきく	経験や能力を生かせる	資格・技術を生かせる	在宅でできる	社会保険・厚生年金など
全体		138	73.2	16.7	48.6	32.6	49.3	55.8	26.8	23.9	1.4	39.1
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	66.7	0.0	66.7	33.3	66.7	100.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	30～34歳	12	91.7	8.3	58.3	33.3	66.7	50.0	25.0	8.3	8.3	50.0
	35～39歳	27	70.4	14.8	44.4	40.7	63.0	63.0	29.6	40.7	0.0	40.7
	40～44歳	31	83.9	19.4	41.9	38.7	45.2	35.5	16.1	16.1	0.0	45.2
	45～49歳	29	65.5	10.3	51.7	34.5	48.3	75.9	37.9	17.2	3.4	34.5
	50～54歳	16	68.8	31.3	62.5	12.5	43.8	62.5	25.0	37.5	0.0	37.5
	55～59歳	13	76.9	23.1	46.2	38.5	38.5	46.2	30.8	30.8	0.0	38.5
	60～64歳	4	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	75.0	16.7	52.1	29.2	51.0	58.3	31.3	22.9	2.1	39.6
	町村部	41	68.3	17.1	39.0	39.0	46.3	48.8	17.1	26.8	0.0	36.6
地域	本島南部	61	78.7	19.7	55.7	36.1	59.0	60.7	36.1	26.2	0.0	39.3
	本島中部	49	67.3	18.4	36.7	28.6	38.8	46.9	12.2	24.5	2.0	40.8
	本島北部	11	81.8	9.1	54.5	45.5	54.5	72.7	27.3	9.1	0.0	18.2
	先島地域	12	75.0	8.3	50.0	33.3	41.7	58.3	50.0	33.3	8.3	50.0
	その他離島	5	40.0	0.0	60.0	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	40.0

		n	その他	特になし	無回答
全体		138	0.0	4.3	0.0
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	0.0	8.3	0.0
	35～39歳	27	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	31	0.0	6.5	0.0
	45～49歳	29	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	16	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	0.0	7.7	0.0
	60～64歳	4	0.0	50.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	0.0	2.1	0.0
	町村部	41	0.0	9.8	0.0
地域	本島南部	61	0.0	1.6	0.0
	本島中部	49	0.0	4.1	0.0
	本島北部	11	0.0	9.1	0.0
	先島地域	12	0.0	0.0	0.0
	その他離島	5	0.0	40.0	0.0

【問 2-3、問 2-6、問 6-6 とのクロス集計】

	n	収入	身分の安定	勤務時間	土日が休み	休暇が取りやすい	急用等の際に時間の融通がきく	経験や能力を生かせる	資格・技術を生かせる	在宅でできる	
全体	138	73.2	16.7	48.6	32.6	49.3	55.8	26.8	23.9	1.4	
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	10	60.0	0.0	60.0	30.0	60.0	80.0	30.0	10.0	10.0
	小学生（1-3年生）	31	74.2	9.7	54.8	45.2	74.2	54.8	29.0	22.6	3.2
	小学生（4-6年生）	31	67.7	3.2	51.6	41.9	54.8	61.3	22.6	19.4	3.2
	中学生	42	73.8	23.8	42.9	19.0	50.0	47.6	16.7	19.0	0.0
	高校生	48	79.2	22.9	52.1	33.3	37.5	56.3	35.4	22.9	0.0
	短大・高専	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専門学校	5	60.0	20.0	40.0	20.0	40.0	40.0	60.0	60.0	0.0
	大学生	3	66.7	33.3	66.7	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0
	就職している	5	80.0	20.0	60.0	20.0	40.0	60.0	20.0	40.0	0.0
	無職・求職中	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
その他	3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	
同居者	子ども以外に同居している人はいない	77	68.8	16.9	48.1	33.8	51.9	58.4	26.0	20.8	1.3
	実の親	52	78.8	17.3	48.1	34.6	48.1	53.8	25.0	25.0	1.9
	義理の親	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹（義兄弟姉妹）	14	85.7	28.6	42.9	21.4	42.9	42.9	35.7	35.7	0.0
	子の配偶者	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	4	75.0	50.0	50.0	25.0	50.0	75.0	25.0	50.0	0.0
	自分1人	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
暮らし	大変苦しい	24	75.0	25.0	50.0	33.3	70.8	50.0	16.7	8.3	0.0
	苦しい	27	74.1	25.9	48.1	25.9	29.6	48.1	33.3	18.5	3.7
	やや苦しい	47	76.6	10.6	55.3	34.0	44.7	66.0	27.7	27.7	0.0
	ふつう	36	63.9	13.9	41.7	36.1	58.3	52.8	22.2	30.6	0.0
	ややゆとりがある	2	100.0	0.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	0.0	50.0
	ゆとりがある	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0

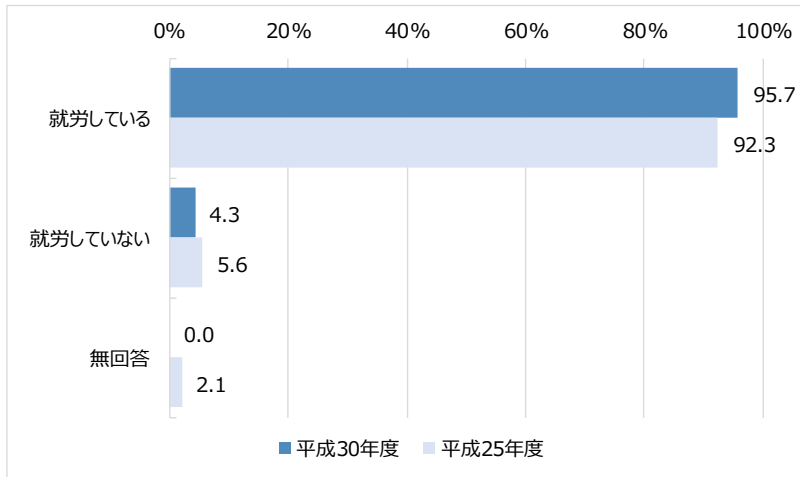
	n	社会保険・厚生年金など	その他	特になし	無回答	
全体	138	39.1	0.0	4.3	0.0	
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	10	10.0	0.0	0.0	0.0
	小学生（1-3年生）	31	29.0	0.0	3.2	0.0
	小学生（4-6年生）	31	35.5	0.0	9.7	0.0
	中学生	42	42.9	0.0	2.4	0.0
	高校生	48	41.7	0.0	4.2	0.0
	短大・高専	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専門学校	5	60.0	0.0	20.0	0.0
	大学生	3	33.3	0.0	33.3	0.0
	就職している	5	40.0	0.0	0.0	0.0
	無職・求職中	2	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	
同居者	子ども以外に同居している人はいない	77	37.7	0.0	5.2	0.0
	実の親	52	42.3	0.0	3.8	0.0
	義理の親	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹（義兄弟姉妹）	14	42.9	0.0	7.1	0.0
	子の配偶者	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	4	100.0	0.0	0.0	0.0
	自分1人	1	0.0	0.0	0.0	0.0
暮らし	大変苦しい	24	25.0	0.0	8.3	0.0
	苦しい	27	37.0	0.0	0.0	0.0
	やや苦しい	47	42.6	0.0	4.3	0.0
	ふつう	36	41.7	0.0	5.6	0.0
	ややゆとりがある	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 現在の就労状況(SA)

n=138

問5-2 現在、就労していますか。(1つに○)

「就労している」が 95.7%を占め、「就労していない」は 4.3%となっている。
 経年変化で見ると、「就労している」は 3.4 ポイント増加、「就労していない」は、1.3 ポイント減少した。
 年齢別で見ると、60 歳以上で「就労していない」が多くなっている。
 市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。
 問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が「大変苦しい」と感じている人で「就労していない」が多くなっている。



		n	就労している	就労していない	無回答
全体		138	95.7	4.3	0.0
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	100.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	91.7	8.3	0.0
	35～39歳	27	100.0	0.0	0.0
	40～44歳	31	90.3	9.7	0.0
	45～49歳	29	100.0	0.0	0.0
	50～54歳	16	100.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	92.3	7.7	0.0
	60～64歳	4	75.0	25.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	96.9	3.1	0.0
	町村部	41	92.7	7.3	0.0
地域	本島南部	61	95.1	4.9	0.0
	本島中部	49	98.0	2.0	0.0
	本島北部	11	90.9	9.1	0.0
	先島地域	12	91.7	8.3	0.0
	その他離島	5	100.0	0.0	0.0

【問 6-6 とのクロス集計】

		n	就労している	就労していない	無回答
全体		138	95.7	4.3	0.0
暮らし	大変苦しい	24	87.5	12.5	0.0
	苦しい	27	96.3	3.7	0.0
	やや苦しい	47	95.7	4.3	0.0
	ふつう	36	100.0	0.0	0.0
	ややゆとりがある	2	100.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	1	100.0	0.0	0.0

(3) 仕事のかげもちの有無 (SA)

n=132、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-3 仕事を複数かけもちしていますか。(1つに○、1を選んだ方は全てのお仕事の数もお答えください)

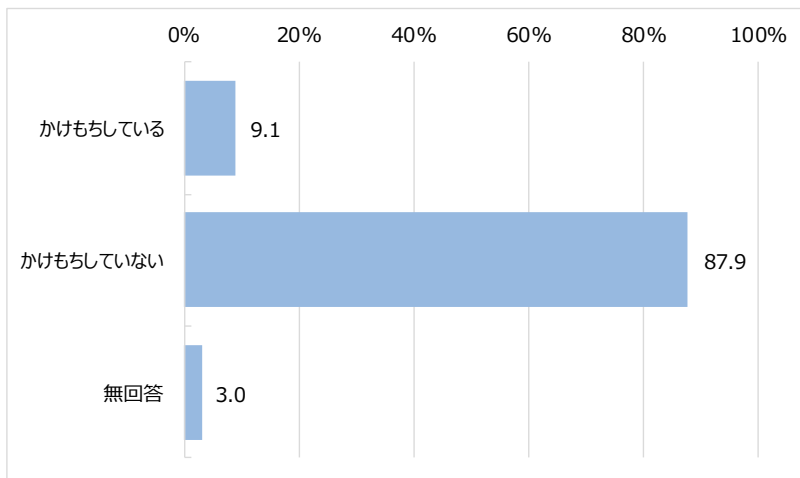
「かけもちしていない」が 87.9%を占めた。

年齢別で見ると、35～39 歳において「かけもちしている」人が若干多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別では、その他離島において「かけもちしている」が多くなっている。

問 5-4 とのクロス集計で見ると「派遣社員」「自営業」で「かけもちしている」が多く、問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が苦しいと感じている人ほど「かけもちしている」が多くなっている。



		n	かけもちして いる	かけもちして いない	無回答
全体		132	9.1	87.9	3.0
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	100.0	0.0
	30～34歳	11	0.0	90.9	9.1
	35～39歳	27	14.8	77.8	7.4
	40～44歳	28	10.7	89.3	0.0
	45～49歳	29	10.3	89.7	0.0
	50～54歳	16	12.5	87.5	0.0
	55～59歳	12	0.0	100.0	0.0
	60～64歳	3	0.0	66.7	33.3
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	8.6	88.2	3.2
	町村部	38	10.5	86.8	2.6
地域	本島南部	58	8.6	89.7	1.7
	本島中部	48	8.3	87.5	4.2
	本島北部	10	10.0	90.0	0.0
	先島地域	11	0.0	90.9	9.1
	その他離島	5	40.0	60.0	0.0

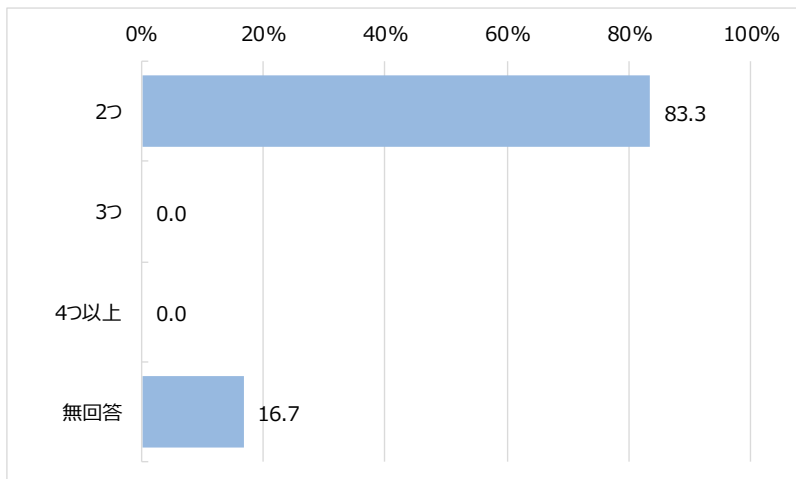
【問 5-4、問 6-6 とのクロス集計】

		n	かけもちして いる	かけもちして いない	無回答
全体		132	9.1	87.9	3.0
働き方	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	78	7.7	92.3	0.0
	パート・アルバイト・臨時職	16	6.3	81.3	12.5
	派遣社員 (労働者派遣事業所)	3	33.3	66.7	0.0
	自営業	25	16.0	76.0	8.0
	家族事業者	3	0.0	100.0	0.0
	その他	1	0.0	100.0	0.0
暮らし	大変苦しい	21	19.0	76.2	4.8
	苦しい	26	11.5	76.9	11.5
	やや苦しい	45	4.4	95.6	0.0
	ふつう	36	5.6	94.4	0.0
	ややゆとりがある	2	0.0	100.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	100.0	0.0

かけもちしている仕事の数

n=12、問 5-3 で「1.かけもちしている」と回答した人のみ

サンプル数は少ないが「2つ」が83.3%となり、回答者の全体を占めた。



		n	2つ	3つ	4つ以上	無回答
全体		12	83.3	0.0	0.0	16.7
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35~39歳	4	75.0	0.0	0.0	25.0
	40~44歳	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	45~49歳	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	50~54歳	2	50.0	0.0	0.0	50.0
	55~59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60~64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	8	87.5	0.0	0.0	12.5
	町村部	4	75.0	0.0	0.0	25.0
地域	本島南部	5	80.0	0.0	0.0	20.0
	本島中部	4	75.0	0.0	0.0	25.0
	本島北部	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	2	100.0	0.0	0.0	0.0

(4) 就労形態 (SA)

n=132、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-4 現在、どのような働き方をしていますか。(1つに〇)

「正規の職員・従業員(常用勤務者)」が 59.1%と最も多く、次いで「自営業」が 18.9%、「パート・アルバイト・臨時職」が 12.1%と続いた。

経年変化で見ると、「正規の職員・従業員(常用勤務者)」が 5.3 ポイント増加した。「パート・アルバイト・臨時職」は 6.8 ポイント減少した。

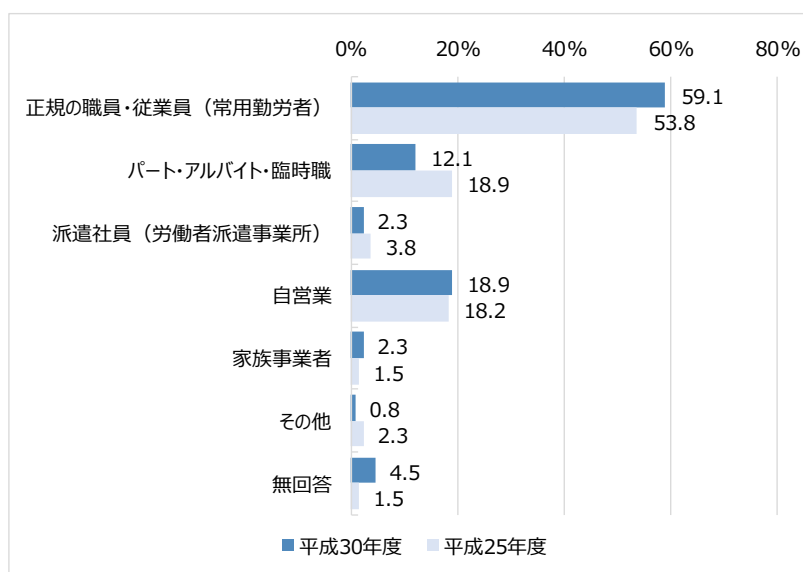
年齢別で見ると、35～39 歳において「正規の職員・従業員(常用勤務者)」が最も多くなっており、年齢が上がるにつれて少なくなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別では、その他離島において「正規の職員・従業員(常用勤務者)」が少なくなっている。

問 5-13 とのクロス集計で見ると「パート・臨時から常勤に変わった」や「収入の多い仕事へ転職した」において、「正規の職員・従業員(常用勤務者)」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、現在の生活が「大変苦しい」および「苦しい」人において「正規の職員・従業員(常用勤務者)」が少なくなっている。



第4章 父子世帯
6.あなたの仕事について

	n	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	パート・アルバイト・臨時職	派遣社員 (労働者派遣事業所)	自営業	家族事業者	その他	無回答
全体	132	59.1	12.1	2.3	18.9	2.3	0.8	4.5
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	30～34歳	11	63.6	18.2	0.0	18.2	0.0	0.0
	35～39歳	27	77.8	3.7	0.0	14.8	0.0	0.0
	40～44歳	28	64.3	3.6	3.6	14.3	3.6	0.0
	45～49歳	29	58.6	10.3	3.4	13.8	6.9	3.4
	50～54歳	16	50.0	18.8	0.0	31.3	0.0	0.0
	55～59歳	12	33.3	25.0	8.3	25.0	0.0	0.0
60～64歳	3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	58.1	10.8	2.2	20.4	3.2	1.1
	町村部	38	60.5	15.8	2.6	15.8	0.0	0.0
地域	本島南部	58	58.6	10.3	1.7	13.8	3.4	1.7
	本島中部	48	66.7	12.5	2.1	16.7	2.1	0.0
	本島北部	10	50.0	20.0	10.0	20.0	0.0	0.0
	先島地域	11	54.5	0.0	0.0	45.5	0.0	0.0
	その他離島	5	20.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0

【問 5-12、問 5-13、問 6-6 とのクロス集計】

	n	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	パート・アルバイト・臨時職	派遣社員 (労働者派遣事業所)	自営業	家族事業者	その他	無回答	
全体	132	59.1	12.1	2.3	18.9	2.3	0.8	4.5	
ひとり親になった時の仕事の変化	仕事や働き方に変化があった	76	55.3	13.2	3.9	19.7	2.6	1.3	3.9
	同じ仕事で同じ働き方を続けた	53	66.0	9.4	0.0	17.0	1.9	0.0	5.7
	引き続き就労しなかった	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事の変化の内容	無職だったが仕事を始めた	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	仕事をやめて無職になった	6	0.0	33.3	0.0	50.0	0.0	0.0	16.7
	パート・臨時から、常勤に変わった	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	常勤から、パート・臨時に変わった	11	9.1	63.6	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1
	収入の多い仕事へ転職した	16	62.5	6.3	6.3	25.0	0.0	0.0	0.0
	仕事の数を増やした	10	40.0	10.0	10.0	40.0	0.0	0.0	0.0
	仕事の数を減らした	14	42.9	14.3	0.0	21.4	7.1	0.0	14.3
	勤務時間を増やした	6	50.0	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	勤務時間を減らした	27	55.6	14.8	0.0	11.1	7.4	3.7	7.4
	その他	13	69.2	7.7	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0
暮らし	大変苦しい	21	38.1	19.0	4.8	23.8	4.8	4.8	4.8
	苦しい	26	38.5	19.2	3.8	26.9	3.8	0.0	7.7
	やや苦しい	45	73.3	11.1	0.0	13.3	0.0	0.0	2.2
	ふつう	36	72.2	5.6	0.0	13.9	2.8	0.0	5.6
	ややゆとりがある	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

(5) 業種 (SA)

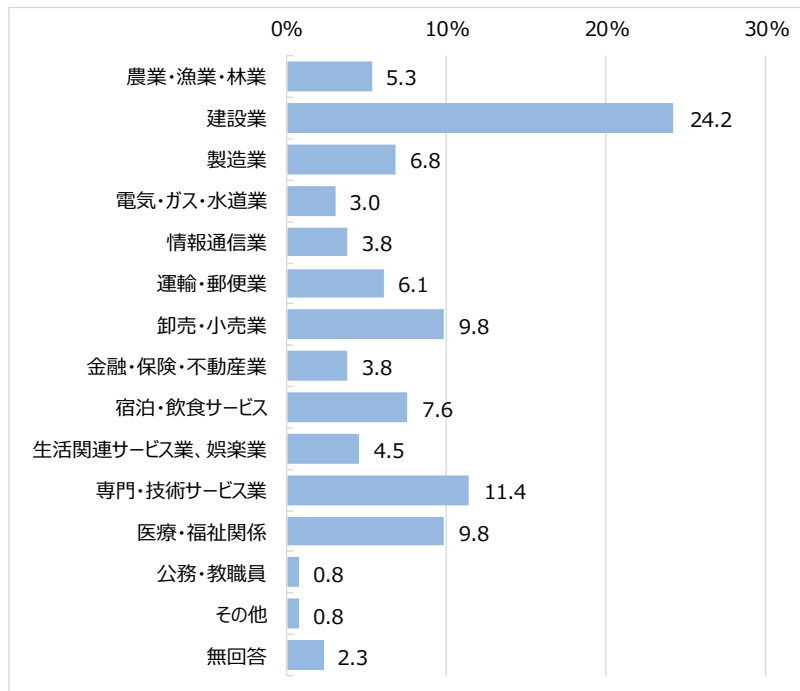
n=132、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-5 就労している業種を教えてください。(1つに○)

「建設業」が 24.2%で最も多く、次いで「専門・技術サービス業」が 11.4%、「卸売・小売業」が 9.8%、「医療・福祉関係」が 9.8%と続いた。

年齢別、市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、その他離島で「宿泊・飲食サービス」が多くなっている。



	n	農業・漁業・林業	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸売・小売業	金融・保険・不動産業	宿泊・飲食サービス	生活関連サービス業、娯楽業
全体	132	5.3	24.2	6.8	3.0	3.8	6.1	9.8	3.8	7.6	4.5
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	11	0.0	18.2	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1
	35～39歳	27	3.7	22.2	0.0	0.0	3.7	3.7	14.8	7.4	7.4
	40～44歳	28	7.1	32.1	10.7	3.6	3.6	3.6	7.1	0.0	7.1
	45～49歳	29	6.9	24.1	10.3	3.4	3.4	10.3	13.8	3.4	3.4
	50～54歳	16	12.5	12.5	12.5	6.3	6.3	6.3	6.3	0.0	6.3
	55～59歳	12	0.0	16.7	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3	16.7
	60～64歳	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	6.5	25.8	4.3	3.2	4.3	7.5	8.6	3.2	6.5
	町村部	38	2.6	21.1	13.2	2.6	2.6	2.6	13.2	5.3	10.5
地域	本島南部	58	3.4	19.0	5.2	1.7	6.9	1.7	15.5	5.2	5.2
	本島中部	48	4.2	31.3	12.5	2.1	2.1	8.3	6.3	4.2	6.3
	本島北部	10	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0
	先島地域	11	18.2	18.2	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1
	その他離島	5	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0

	n	専門・技術サービス業	医療・福祉関係	公務・教職員	その他	無回答
全体	132	11.4	9.8	0.8	0.8	2.3
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	11	9.1	18.2	0.0	0.0
	35～39歳	27	18.5	11.1	0.0	0.0
	40～44歳	28	3.6	17.9	0.0	3.6
	45～49歳	29	10.3	3.4	0.0	0.0
	50～54歳	16	18.8	12.5	0.0	0.0
	55～59歳	12	8.3	0.0	8.3	0.0
	60～64歳	3	33.3	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	14.0	9.7	0.0	3.2
	町村部	38	2.6	10.5	2.6	2.6
地域	本島南部	58	13.8	12.1	0.0	3.4
	本島中部	48	12.5	6.3	0.0	2.1
	本島北部	10	0.0	10.0	10.0	0.0
	先島地域	11	9.1	18.2	0.0	0.0
	その他離島	5	0.0	0.0	0.0	0.0

(6) 週間就業時間

n=132、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-6 1週間の就業時間を教えてください(1つに○)

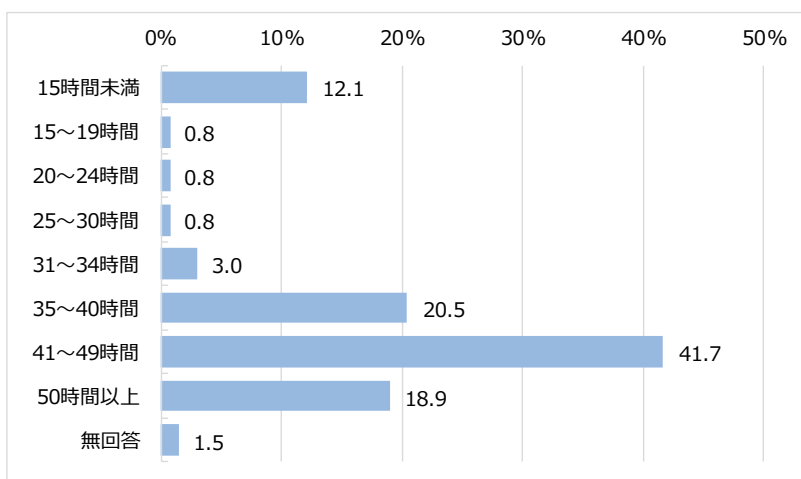
「41～49 時間」が 41.7%で最も多く、次いで「35～40 時間」が 20.5%、「50 時間以上」が 18.9%となっている。

年齢別では、特徴的な傾向は見られない。

市・町村部別で見ると、町村部で「50 時間以上」が多くなっている。

地域別で見ると、本島北部で「15 時間未満」が多くなっているほか、先島地域で「35～40 時間」が多くなっている。

問 5-4 とのクロス集計で見ると、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」の就業時間が長い傾向が見られるが、「パート・アルバイト・臨時職」や「派遣社員(労働者派遣事業所)」「自営業」において「50 時間以上」が一定数見られる。



	n	15時間未満	15～19時間	20～24時間	25～30時間	31～34時間	35～40時間	41～49時間	50時間以上	無回答
全体	132	12.1	0.8	0.8	0.8	3.0	20.5	41.7	18.9	1.5
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0
	30～34歳	11	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3	36.4	9.1
	35～39歳	27	18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	11.1
	40～44歳	28	7.1	0.0	0.0	3.6	3.6	25.0	35.7	25.0
	45～49歳	29	6.9	0.0	0.0	0.0	3.4	10.3	51.7	27.6
	50～54歳	16	18.8	6.3	0.0	0.0	6.3	12.5	50.0	6.3
	55～59歳	12	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	25.0	41.7	16.7
60～64歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	10.8	1.1	0.0	1.1	3.2	22.6	46.2	14.0
	町村部	38	15.8	0.0	2.6	0.0	2.6	15.8	31.6	31.6
地域	本島南部	58	6.9	0.0	0.0	1.7	5.2	20.7	46.6	15.5
	本島中部	48	16.7	2.1	0.0	0.0	2.1	14.6	39.6	25.0
	本島北部	10	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	10.0
	先島地域	11	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	45.5	27.3	9.1
	その他離島	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0

【問 5-4 とのクロス集計】

		n	15時間未 満	15～19時 間	20～24時 間	25～30時 間	31～34時 間	35～40時 間	41～49時 間	50時間以 上	無回答
全体		132	12.1	0.8	0.8	0.8	3.0	20.5	41.7	18.9	1.5
働き方	正規の職員・従業員 (常用勤労者)	78	9.0	0.0	1.3	0.0	0.0	21.8	51.3	14.1	2.6
	パート・アルバイト・臨時職	16	18.8	6.3	0.0	0.0	6.3	12.5	31.3	25.0	0.0
	派遣社員 (労働者派遣事業所)	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	自営業	25	16.0	0.0	0.0	4.0	4.0	24.0	24.0	28.0	0.0
	家族事業者	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

(7) 平均帰宅時間 (SA)

n=132、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

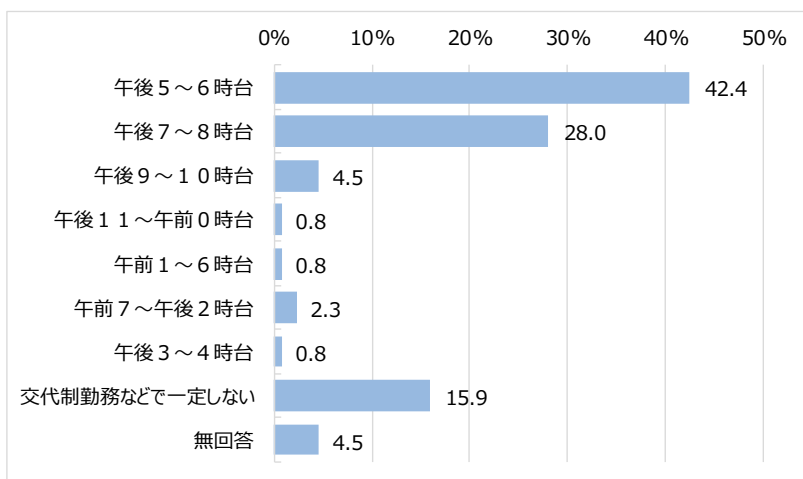
問5-7 平均の帰宅時間を教えてください。(「1」を選んだ方は、午前・午後に○をつけ、時間も記入)

「午後 5～6 時台」が 42.4%で最も多く、次いで「午後 7～8 時台」が 28.0%となっている。「交代制勤務などで一定しない」は 15.9%となっている。

年齢別で見ると、35～44 歳で「午後 7～8 時台」が多くなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島中部において「午後 7～8 時台」が多くなっている。



	n	午後 5～6 時台	午後 7～8 時台	午後 9～10 時台	午後 11～午前 0 時台	午前 1～6 時台	午前 7～午後 2 時台	午後 3～4 時台	交代制勤務などで一定しない	無回答
全体	132	42.4	28.0	4.5	0.8	0.8	2.3	0.8	15.9	4.5
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	30～34歳	11	45.5	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3
	35～39歳	27	40.7	44.4	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
	40～44歳	28	28.6	35.7	7.1	0.0	0.0	3.6	0.0	21.4
	45～49歳	29	51.7	17.2	3.4	3.4	0.0	6.9	3.4	10.3
	50～54歳	16	56.3	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8
	55～59歳	12	50.0	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
60～64歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	39.8	29.0	2.2	0.0	1.1	3.2	1.1	18.3
	町村部	38	47.4	26.3	10.5	2.6	0.0	0.0	0.0	10.5
地域	本島南部	58	44.8	22.4	3.4	0.0	0.0	3.4	1.7	20.7
	本島中部	48	31.3	37.5	4.2	2.1	0.0	2.1	0.0	16.7
	本島北部	10	60.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	先島地域	11	63.6	27.3	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
	その他離島	5	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

<参考> 全国ひとり親世帯等調査の選択肢に合わせた集計結果

		n	正午～午後 6時の間	午後6～8 時の間	午後8～ 10時の間	午後10～ 12時の間	深夜12時 以降	午前6時～ 正午の間	交代制勤務 などで一定し ない	無回答
全体		132	12.1	52.3	12.1	1.5	0.8	0.8	15.9	4.5
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	30～34歳	11	0.0	63.6	9.1	0.0	0.0	0.0	27.3	0.0
	35～39歳	27	14.8	63.0	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0
	40～44歳	28	7.1	46.4	21.4	0.0	0.0	0.0	21.4	3.6
	45～49歳	29	24.1	51.7	3.4	3.4	0.0	3.4	10.3	3.4
	50～54歳	16	12.5	56.3	12.5	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0
	55～59歳	12	8.3	50.0	16.7	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0
	60～64歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	11.8	51.6	10.8	0.0	1.1	1.1	18.3	5.4
	町村部	38	13.2	52.6	15.8	5.3	0.0	0.0	10.5	2.6
地域	本島南部	58	12.1	55.2	6.9	0.0	0.0	1.7	20.7	3.4
	本島中部	48	12.5	45.8	16.7	2.1	0.0	0.0	16.7	6.3
	本島北部	10	10.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
	先島地域	11	0.0	81.8	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
	その他離島	5	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0

(8) 仕事のなやみ

n=132、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

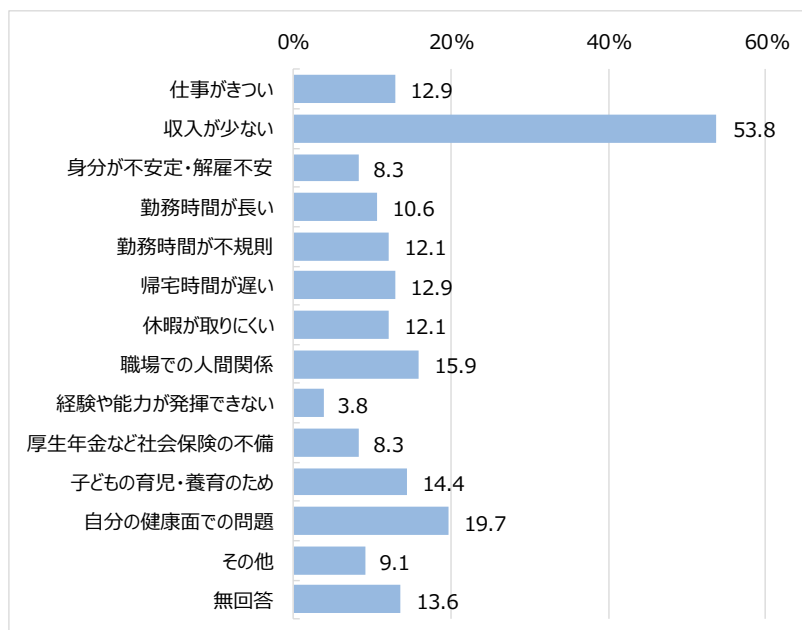
問5-8 仕事で悩んでいることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

「収入が少ない」が 53.8%で群を抜いて最も多く、次いで「自分の健康面での問題」が 19.7%、「職場での人間関係」が 15.9%と続いた。

年齢別では特徴的な傾向は見られない。

市・町村部別で見ると、町村部において「帰宅時間が遅い」が多くなっている。

地域別で見ると、本島北部で「帰宅時間が遅い」「休暇が取りにくい」が多くなっている。



	n	仕事がきつい	収入が少ない	身分が不安定・解雇不安	勤務時間が長い	勤務時間が不規則	帰宅時間が遅い	休暇が取りにくい	職場での人間関係	経験や能力が発揮できない	厚生年金など社会保険の不備
全体	132	12.9	53.8	8.3	10.6	12.1	12.9	12.1	15.9	3.8	8.3
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
	25～29歳	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	11	9.1	63.6	18.2	9.1	27.3	18.2	9.1	27.3	0.0
	35～39歳	27	14.8	44.4	0.0	3.7	3.7	7.4	3.7	14.8	3.7
	40～44歳	28	17.9	60.7	7.1	17.9	21.4	14.3	25.0	14.3	3.6
	45～49歳	29	13.8	58.6	17.2	13.8	10.3	17.2	13.8	20.7	6.9
	50～54歳	16	6.3	43.8	6.3	12.5	6.3	0.0	6.3	12.5	6.3
	55～59歳	12	8.3	58.3	8.3	0.0	16.7	16.7	8.3	8.3	0.0
	60～64歳	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	12.9	53.8	8.6	8.6	10.8	6.5	11.8	16.1	3.2
	町村部	38	13.2	55.3	7.9	15.8	13.2	28.9	10.5	13.2	5.3
地域	本島南部	58	17.2	56.9	10.3	12.1	15.5	5.2	12.1	22.4	3.4
	本島中部	48	10.4	45.8	4.2	12.5	10.4	18.8	10.4	16.7	6.3
	本島北部	10	20.0	80.0	20.0	10.0	20.0	30.0	30.0	0.0	0.0
	先島地域	11	0.0	45.5	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0
	その他離島	5	0.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0

	n	子どもの育児・養育のため	自分の健康面での問題	その他	無回答
全体	132	14.4	19.7	9.1	13.6
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	11	27.3	27.3	18.2
	35～39歳	27	7.4	7.4	7.4
	40～44歳	28	10.7	14.3	14.3
	45～49歳	29	20.7	17.2	3.4
	50～54歳	16	6.3	18.8	6.3
	55～59歳	12	16.7	58.3	0.0
	60～64歳	3	33.3	33.3	66.7
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	14.0	17.2	8.6
	町村部	38	15.8	26.3	7.9
地域	本島南部	58	12.1	15.5	12.1
	本島中部	48	12.5	20.8	4.2
	本島北部	10	20.0	30.0	0.0
	先島地域	11	27.3	27.3	18.2
	その他離島	5	20.0	20.0	20.0

(9) 転職または退職意向の有無 (SA)

n=132、問 5-2 で「1.就労している」と回答した人のみ

問5-9 あなたは現在「転職したい」、または「仕事をやめたい」と思っていますか。(1つに○)

「転職するつもりはない」が 59.8%で最も多くなっている。一方で、「転職したい」は 28.8%、「仕事をやめたい」は 4.5%となっている。

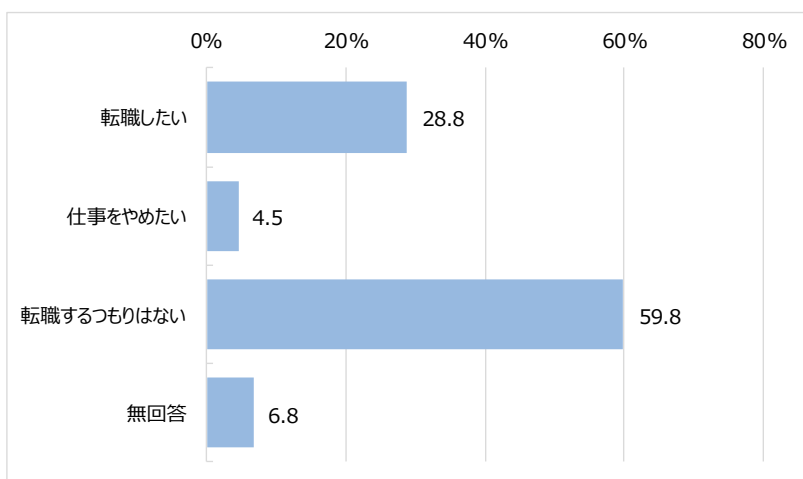
年齢別で見ると、若い世代で「転職したい」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別では、本島北部において「転職したい」がやや多くなっている。

問 5-5 とのクロス集計で見ると「建設業」および「卸売・小売業」「医療・福祉関係」において「転職したい」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、現在の生活が苦しいと感じている人において「転職したい」が多くなっている。



		n	転職したい	仕事をやめたい	転職するつもりはない	無回答
全体		132	28.8	4.5	59.8	6.8
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	66.7	0.0	33.3	0.0
	30～34歳	11	36.4	9.1	54.5	0.0
	35～39歳	27	25.9	0.0	70.4	3.7
	40～44歳	28	35.7	3.6	50.0	10.7
	45～49歳	29	31.0	0.0	58.6	10.3
	50～54歳	16	18.8	6.3	75.0	0.0
	55～59歳	12	16.7	16.7	58.3	8.3
	60～64歳	3	0.0	0.0	66.7	33.3
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	93	24.7	4.3	64.5	6.5
	町村部	38	36.8	5.3	50.0	7.9
地域	本島南部	58	31.0	3.4	56.9	8.6
	本島中部	48	31.3	6.3	58.3	4.2
	本島北部	10	40.0	10.0	40.0	10.0
	先島地域	11	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他離島	5	20.0	0.0	60.0	20.0

【問 5-4、問 5-5、問 6-6 とのクロス集計】

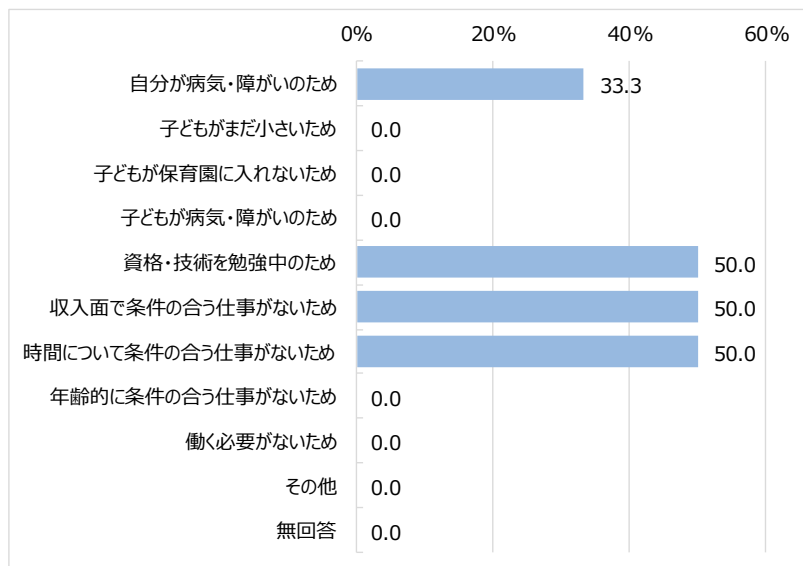
	n	転職したい	仕事をやめたい	転職するつもりはない	無回答	
全体	132	28.8	4.5	59.8	6.8	
働き方	正規の職員・従業員 (常用労働者)	78	34.6	3.8	57.7	3.8
	パート・アルバイト・臨時職	16	37.5	6.3	31.3	25.0
	派遣社員 (労働者派遣事業所)	3	33.3	33.3	33.3	0.0
	自営業	25	12.0	4.0	84.0	0.0
	家族事業者	3	0.0	0.0	100.0	0.0
	その他	1	0.0	0.0	100.0	0.0
業種	農業・漁業・林業	7	14.3	0.0	85.7	0.0
	建設業	32	37.5	3.1	53.1	6.3
	製造業	9	22.2	0.0	66.7	11.1
	電気・ガス・水道業	4	25.0	0.0	75.0	0.0
	情報通信業	5	20.0	20.0	60.0	0.0
	運輸・郵便業	8	25.0	25.0	50.0	0.0
	卸売・小売業	13	38.5	7.7	30.8	23.1
	金融・保険・不動産業	5	0.0	0.0	100.0	0.0
	宿泊・飲食サービス	10	30.0	0.0	50.0	20.0
	生活関連サービス業、娯楽業	6	16.7	0.0	83.3	0.0
	専門・技術サービス業	15	26.7	0.0	73.3	0.0
	医療・福祉関係	13	38.5	0.0	53.8	7.7
	公務・教職員	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	暮らし	大変苦しい	21	28.6	14.3	57.1
苦しい		26	38.5	3.8	46.2	11.5
やや苦しい		45	35.6	4.4	53.3	6.7
ふつう		36	13.9	0.0	77.8	8.3
ややゆとりがある		2	0.0	0.0	100.0	0.0
ゆとりがある		1	0.0	0.0	100.0	0.0

(10)現在就労していない理由 (MA)

n=6、問 5-2 で「2.就労していない」と回答した人のみ

問5-10 あなたが現在、就労していない主な理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

サンプル数は少ないが、「資格・技術を勉強中のため」「収入面で条件の合う仕事がないため」「時間について条件の合う仕事がないため」が 50.0%で並んだ。



	n	自分が病 気・障がい のため	子どもがまだ 小さいため	子どもが保 育園に入れ ないため	子どもが病 気・障がい のため	資格・技術 を勉強中の ため	収入面で条 件の合う仕 事がないた め	時間につい て条件の合 う仕事がない ため	年制的に条 件の合う仕 事がないた め	働く必要が ないため	その他
全体	6	33.3	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
	35～39歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	66.7	66.7	0.0	0.0
	45～49歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	町村部	3	66.7	0.0	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	3	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	本島中部	1	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	本島北部	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

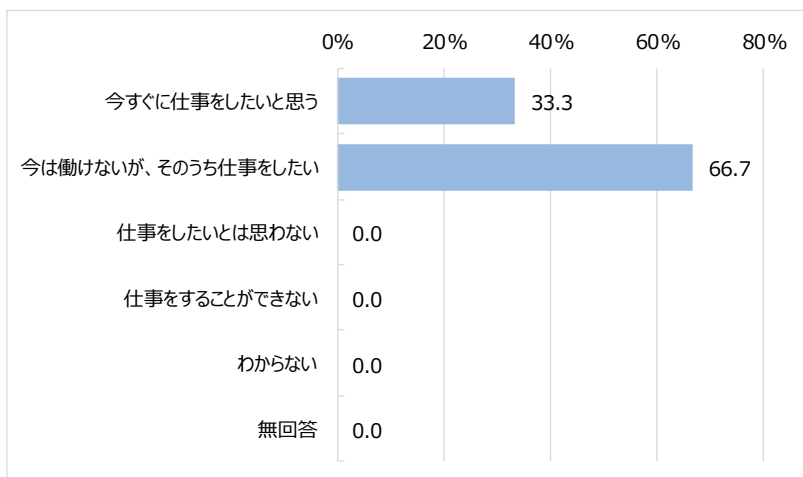
	n	無回答
全体	6	0.0
年齢	20歳未満	0
	20～24歳	0
	25～29歳	0
	30～34歳	1
	35～39歳	0
	40～44歳	3
	45～49歳	0
	50～54歳	0
	55～59歳	1
	60～64歳	1
65歳以上	0	
市・町村部	市部	3
	町村部	3
地域	本島南部	3
	本島中部	1
	本島北部	1
	先島地域	1
	その他離島	0

(11)今後の就労希望の有無 (SA)

n=6、問 5-2 で「2.就労していない」と回答した人のみ

問5-11 あなたは今後、仕事につきたいと思いますか。(1つに○、「1」を選んだ方は a~b にも○)

「今は働けないが、そのうち仕事をしたい」が 66.7%となっている。

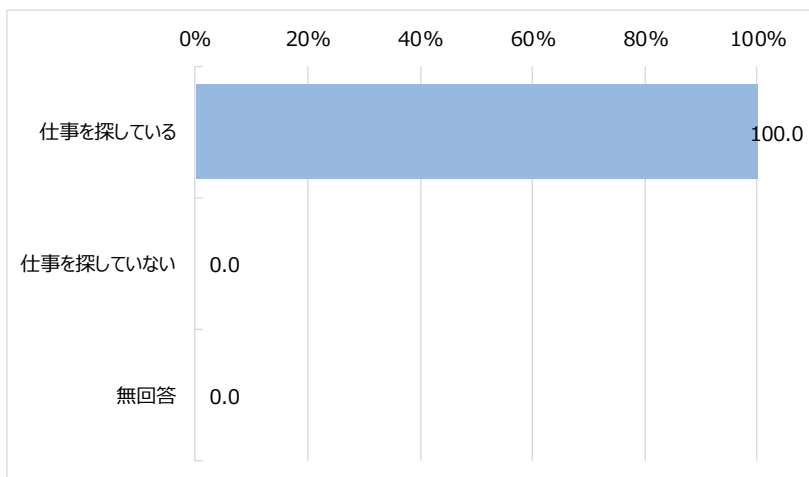


	n	今すぐに仕事をしたいと思う	今は働けないが、そのうち仕事をしたい	仕事をしたいとは思わない	仕事をするのができない	わからない	無回答
全体	6	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35~39歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	45~49歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50~54歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55~59歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	60~64歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	町村部	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	本島中部	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	本島北部	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

求職活動の有無 (SA)

n=2、問 5-11 で「1.今すぐに仕事をしたいと思う」と回答した人のみ

サンプル数は 2 件のみだが、「仕事を探している」が 100.0%となっている。



		n	仕事を探している	仕事を探していない	無回答
全体		2	100.0	0.0	0.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	1	100.0	0.0	0.0
	35～39歳	0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	1	100.0	0.0	0.0
	45～49歳	0	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	1	100.0	0.0	0.0
	町村部	1	100.0	0.0	0.0
地域	本島南部	1	100.0	0.0	0.0
	本島中部	0	0.0	0.0	0.0
	本島北部	0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	1	100.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0

(12)ひとり親になった前後の仕事や働き方の変化の有無 (SA)

n=138

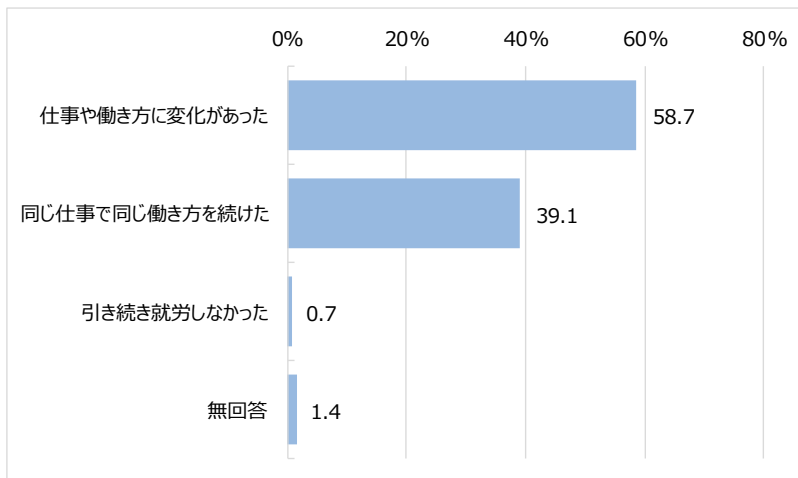
問5-12 ひとり親になった前後で、仕事や働き方に変化はありましたか。(1つに○)

「仕事や働き方に変化があった」が 58.7%となっている。一方で、「同じ仕事で同じ働き方を続けた」が 39.1%となっている。

年齢別で見ると、40~44 歳および 50~54 歳において「同じ仕事で同じ働き方を続けた」が多くなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、先島地域において「同じ仕事で同じ働き方を続けた」が多くなっている。



	n	仕事や働き方に変化があった	同じ仕事で同じ働き方を続けた	引き続き就労しなかった	無回答	
全体	138	58.7	39.1	0.7	1.4	
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	20~24歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	25~29歳	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	12	66.7	33.3	0.0	0.0
	35~39歳	27	55.6	37.0	3.7	3.7
	40~44歳	31	45.2	54.8	0.0	0.0
	45~49歳	29	69.0	31.0	0.0	0.0
	50~54歳	16	43.8	56.3	0.0	0.0
	55~59歳	13	76.9	23.1	0.0	0.0
	60~64歳	4	100.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	56.3	41.7	1.0	1.0
	町村部	41	65.9	31.7	0.0	2.4
地域	本島南部	61	62.3	36.1	1.6	0.0
	本島中部	49	55.1	42.9	0.0	2.0
	本島北部	11	63.6	36.4	0.0	0.0
	先島地域	12	33.3	58.3	0.0	8.3
	その他離島	5	100.0	0.0	0.0	0.0

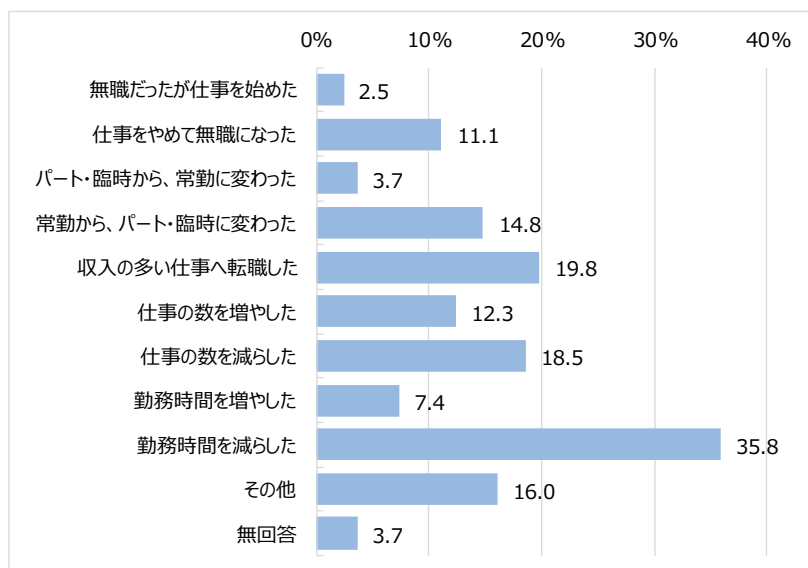
(13)働き方の変化の内容

n=81、問 5-12 で「1.仕事や働き方に変化があった」と回答した人のみ

問5-13 ひとり親になった前後での、お仕事の変化の内容を教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「勤務時間を減らした」が 35.8%と最も多く、次いで「収入の多い仕事へ転職した」が 19.8%、「仕事の数を減らした」が 18.5%と続いた。

属性別で見ると、本島南部において「勤務時間を減らした」が多くなっている。



	n	無職だったが仕事を始めた	仕事をやめて無職になった	パート・臨時から、常勤に変わった	常勤から、パート・臨時に変わった	収入の多い仕事へ転職した	仕事の数を増やした	仕事の数を減らした	勤務時間を増やした	勤務時間を減らした	その他
全体	81	2.5	11.1	3.7	14.8	19.8	12.3	18.5	7.4	35.8	16.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	8	0.0	12.5	0.0	37.5	12.5	0.0	12.5	25.0	37.5
	35～39歳	15	0.0	6.7	0.0	0.0	26.7	13.3	13.3	13.3	26.7
	40～44歳	14	0.0	21.4	14.3	7.1	21.4	14.3	7.1	0.0	42.9
	45～49歳	20	5.0	10.0	0.0	15.0	10.0	10.0	20.0	0.0	45.0
	50～54歳	7	14.3	14.3	14.3	14.3	42.9	28.6	42.9	28.6	14.3
	55～59歳	10	0.0	0.0	0.0	30.0	10.0	10.0	40.0	0.0	50.0
	60～64歳	4	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	54	1.9	7.4	3.7	14.8	20.4	13.0	16.7	7.4	37.0
	町村部	27	3.7	18.5	3.7	14.8	18.5	11.1	22.2	7.4	33.3
地域	本島南部	38	0.0	7.9	2.6	15.8	18.4	15.8	18.4	5.3	47.4
	本島中部	27	7.4	11.1	7.4	7.4	25.9	7.4	18.5	14.8	22.2
	本島北部	7	0.0	28.6	0.0	42.9	14.3	0.0	28.6	0.0	28.6
	先島地域	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0
	その他離島	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0

	n	無回答
全体	81	3.7
年齢	20歳未満	0
	20～24歳	0
	25～29歳	3
	30～34歳	8
	35～39歳	15
	40～44歳	14
	45～49歳	20
	50～54歳	7
	55～59歳	10
	60～64歳	4
65歳以上	0	
市・町村部	市部	54
	町村部	27
地域	本島南部	38
	本島中部	27
	本島北部	7
	先島地域	4
	その他離島	5

(14)仕事や働き方に困難を感じた理由 (MA)

n=81、問 5-12 で「1.仕事や働き方に変化があった」と回答した人のみ

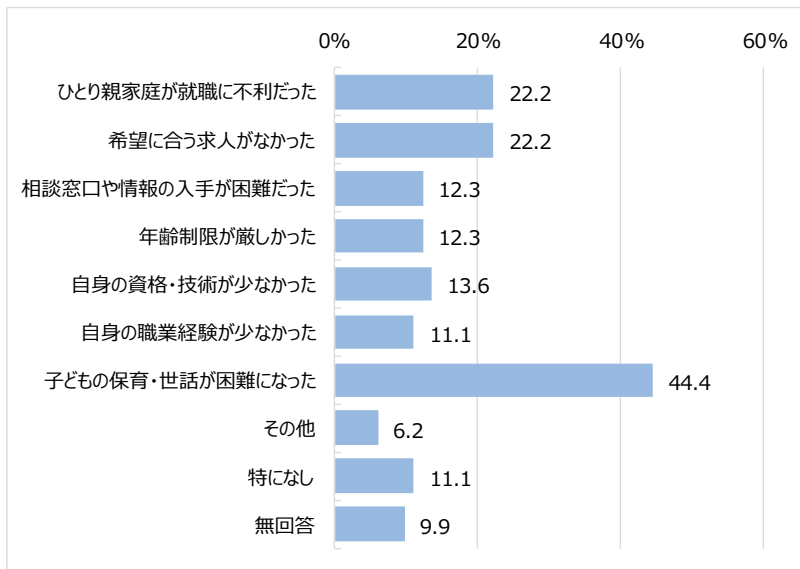
問5-14 ひとり親になった前後で、どのような困難を感じましたか。(〇は2つまで)

「子どもの保育・世話が困難になった」が 44.4%と最も多く、次いで「ひとり親家庭が就職に不利だった」と「希望に合う求人がなかった」が 22.2%で並んだ。

年齢別では、特徴的な傾向は見られない。

市・町村部別で見ると、市部において「ひとり親家庭が就職に不利だった」が若干多くなっている。町村部では、「希望に合う求人がなかった」がやや多くなっている。

地域別で見ると、本島北部において「希望に合う求人がなかった」が多くなっている。



	n	ひとり親家庭が就職に不利だった	希望に合う求人がなかった	相談窓口や情報の入手が困難だった	年齢制限が厳しかった	自身の資格・技術が少なかった	自身の職業経験が少なかった	子どもの保育・世話が困難になった	その他	特になし	無回答
全体	81	22.2	22.2	12.3	12.3	13.6	11.1	44.4	6.2	11.1	9.9
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	66.7	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0
	30～34歳	8	37.5	25.0	12.5	0.0	12.5	12.5	62.5	0.0	12.5
	35～39歳	15	13.3	20.0	6.7	6.7	20.0	26.7	53.3	0.0	6.7
	40～44歳	14	28.6	42.9	21.4	7.1	7.1	7.1	35.7	7.1	14.3
	45～49歳	20	20.0	15.0	0.0	20.0	10.0	10.0	55.0	5.0	10.0
	50～54歳	7	28.6	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	14.3	14.3	14.3
	55～59歳	10	20.0	10.0	20.0	20.0	10.0	0.0	50.0	20.0	10.0
60～64歳	4	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	54	24.1	16.7	13.0	13.0	16.7	13.0	48.1	1.9	9.3
	町村部	27	18.5	33.3	11.1	11.1	7.4	7.4	37.0	14.8	14.8
地域	本島南部	38	26.3	13.2	10.5	10.5	10.5	13.2	44.7	2.6	10.5
	本島中部	27	11.1	25.9	7.4	11.1	22.2	11.1	40.7	7.4	14.8
	本島北部	7	42.9	57.1	42.9	28.6	14.3	14.3	57.1	0.0	0.0
	先島地域	4	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0
	その他離島	5	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0

(15)現在取得している資格等、仕事に役立ったもの、取得したいと考えているもの (MA)

n=138

問5-15 あなたが現在取得している資格等、その中で仕事に役立ったもの、今後取得したいと考えているものに○を記入してください。

「取得している」で見ると、「大型自動車免許(一種・二種)」が 17.4%で最も多く、次いで「土木・建築・電気・水道等技師」が 16.7%、「普通自動車二種免許」が 15.2%と続いた。

「取得している資格」のうち「役立っている」を見ると、「普通自動車二種免許」が 10.1%、「土木・建築・電気・水道等技師」が 9.4%で多くなっている。

「取得したい」で見ると、「パソコン基礎(エクセル、ワードなど)」が 12.3%で多く、次いで「大型自動車免許(一種、二種)」が 11.6%、「普通自動車第二種免許」が 8.7%と続いた。

	取得している	役立っている	取得したい
教員・保育士など	2.2	0.7	0.0
看護師・准看護師	1.4	1.4	0.0
理容師・美容師	2.2	0.7	0.0
エステティシャン・美容関係	0.0	0.0	0.7
医療事務	1.4	0.0	0.7
医師・薬剤師	0.0	0.0	0.7
理学療法士・作業療法士	0.7	0.7	3.6
土木・建築・電気・水道等技師	16.7	9.4	6.5
簿記	6.5	2.2	1.4
パソコン基礎(エクセル、ワードなど)	8.7	4.3	12.3
パソコン応用(プログラミングなど)	2.2	1.4	8.0
外国語検定	0.7	0.0	5.1
介護福祉士、ホームヘルパー	2.9	0.7	5.1
調理師・栄養士	5.1	2.9	7.2
普通自動車第二種免許	15.2	10.1	8.7
大型自動車免許(一種・二種)	17.4	8.0	11.6
その他	4.3	3.6	5.1
特になし	15.2	0.0	0.0

(16)仕事に関する支援で特に望むもの (MA)

n=138

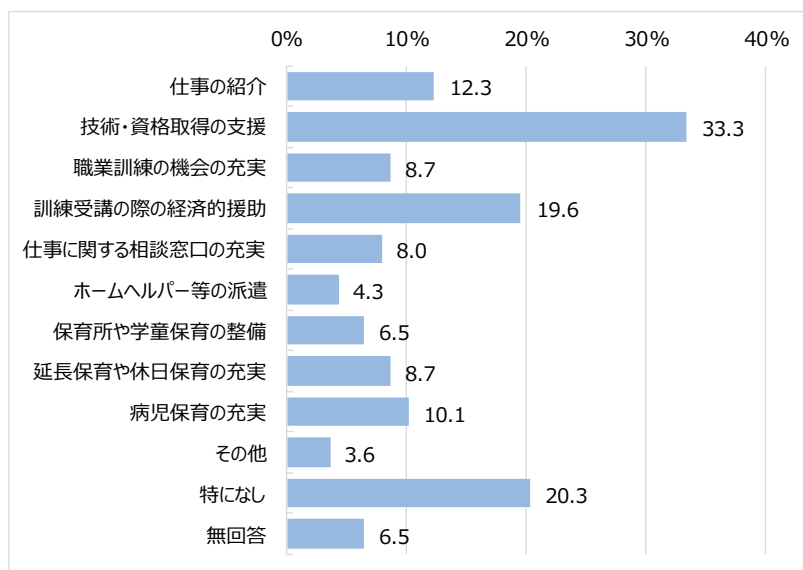
問5-16 仕事に関して、とくにどのような支援を望んでいますか。(〇は2つまで)

「技術・資格取得の支援」が 33.3%で最も多く、次いで「特になし」が 20.3%、「訓練受講の際の経済的援助」が 19.6%と続いた。

年齢別で見ると、39歳以下の年代で「技術・資格取得の支援」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部において「仕事の紹介」がやや多くなっている。

地域別で見ると、本島南部で「仕事の紹介」がやや多くなっている。本島北部では「仕事に関する相談窓口の設置」「病児保育の充実」も多くなっている。



第4章 父子世帯

6.あなたの仕事について

	n	仕事の紹介	技術・資格 取得の支援	職業訓練の 機会の充実	訓練受講の 際の経済的 援助	仕事に関す る相談窓口 の充実	ホームヘル パー等の派 遣	保育所や学 童保育の整 備	延長保育や 休日保育の 充実	病児保育の 充実	その他
全体	138	12.3	33.3	8.7	19.6	8.0	4.3	6.5	8.7	10.1	3.6
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	30～34歳	12	25.0	41.7	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7
	35～39歳	27	3.7	55.6	7.4	25.9	3.7	3.7	7.4	11.1	18.5
	40～44歳	31	9.7	29.0	16.1	22.6	3.2	0.0	3.2	6.5	3.2
	45～49歳	29	13.8	20.7	3.4	6.9	10.3	6.9	10.3	10.3	13.8
	50～54歳	16	18.8	18.8	6.3	25.0	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	7.7	23.1	15.4	30.8	15.4	7.7	23.1	7.7	0.0
	60～64歳	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	14.6	34.4	9.4	19.8	4.2	5.2	6.3	12.5	11.5
	町村部	41	7.3	31.7	7.3	19.5	17.1	2.4	7.3	0.0	7.3
地域	本島南部	61	18.0	32.8	11.5	19.7	3.3	3.3	4.9	9.8	4.9
	本島中部	49	8.2	28.6	6.1	18.4	10.2	6.1	6.1	8.2	12.2
	本島北部	11	9.1	27.3	18.2	18.2	27.3	9.1	9.1	18.2	27.3
	先島地域	12	8.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	8.3	0.0	16.7
	その他離島	5	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0

	n	特になし	無回答
全体	138	20.3	6.5
年齢	20歳未満	1	0.0
	20～24歳	1	0.0
	25～29歳	3	0.0
	30～34歳	12	16.7
	35～39歳	27	14.8
	40～44歳	31	22.6
	45～49歳	29	17.2
	50～54歳	16	43.8
	55～59歳	13	15.4
	60～64歳	4	25.0
65歳以上	0	0.0	
市・町村部	市部	96	20.8
	町村部	41	19.5
地域	本島南部	61	16.4
	本島中部	49	28.6
	本島北部	11	0.0
	先島地域	12	16.7
	その他離島	5	40.0

7 生活と住まいについて

(1) 世帯の収入 (MA)

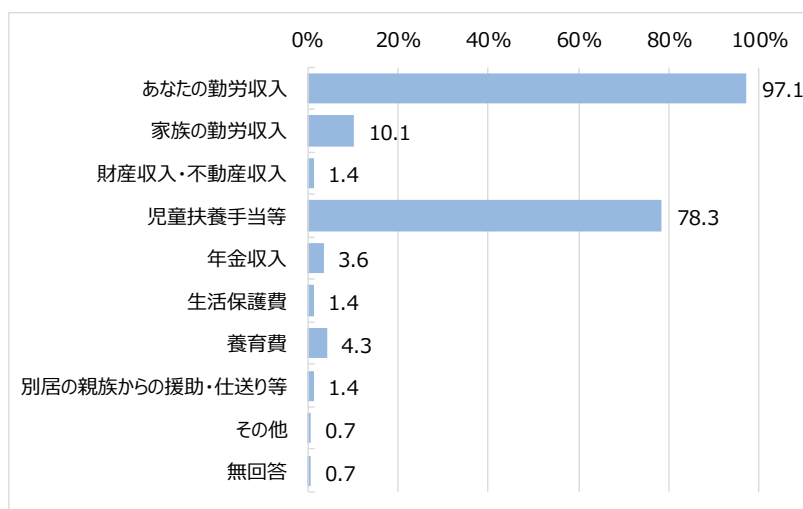
n=138

問6-1 あなたの世帯の収入としてあてはまるものを教えてください。(あてはまるもの全てに○)

「あなたの勤労収入」が97.1%、「児童扶養手当等」が78.3%となり、この2つが多くを占めている。「生活保護費」は1.4%となっている。

年齢別、市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島南部において「家族の勤労収入」がやや多くなっている。



	n	あなたの勤 労収入	家族の勤労 収入	財産収入・ 不動産収入	児童扶養手 当等	年金収入	生活保護費	養育費	別居の親族 からの援助・ 仕送り等	その他	無回答
全体	138	97.1	10.1	1.4	78.3	3.6	1.4	4.3	1.4	0.7	0.7
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	100.0	8.3	0.0	91.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	35～39歳	27	96.3	25.9	0.0	70.4	11.1	0.0	7.4	0.0	0.0
	40～44歳	31	96.8	6.5	3.2	74.2	0.0	3.2	6.5	3.2	0.0
	45～49歳	29	96.6	0.0	0.0	82.8	0.0	0.0	3.4	3.4	0.0
	50～54歳	16	100.0	12.5	0.0	68.8	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	100.0	7.7	7.7	84.6	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0
60～64歳	4	75.0	0.0	0.0	100.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	99.0	9.4	2.1	80.2	4.2	0.0	5.2	1.0	1.0
	町村部	41	92.7	12.2	0.0	73.2	2.4	4.9	2.4	2.4	0.0
地域	本島南部	61	98.4	13.1	3.3	80.3	4.9	1.6	8.2	0.0	1.6
	本島中部	49	95.9	8.2	0.0	65.3	4.1	0.0	0.0	4.1	0.0
	本島北部	11	90.9	9.1	0.0	90.9	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	100.0	8.3	0.0	100.0	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3
	その他離島	5	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

主たる収入

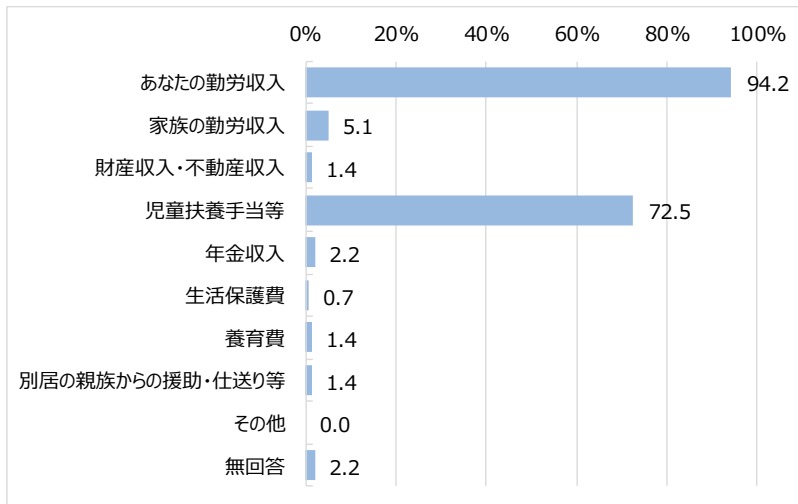
n=138

問6-1補問 ○をつけた中から、主たる収入を2つまで選んで番号を記入してください。

「あなたの勤労収入が」94.2%、「児童扶養手当等」が 72.5%となり、この 2 つが多くを占め、前問と同様の傾向となっている。「生活保護費」は 0.7%となっている。

年齢別、市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島南部において「家族の勤労収入」が若干多くなっている。



	n	あなたの勤 労収入	家族の勤労 収入	財産収入・ 不動産収入	児童扶養手 当等	年金収入	生活保護費	養育費	別居の親族 からの援助・ 仕送り等	その他	無回答
全体	138	94.2	5.1	1.4	72.5	2.2	0.7	1.4	1.4	0.0	2.2
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	100.0	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	27	88.9	11.1	0.0	63.0	7.4	0.0	0.0	0.0	3.7
	40～44歳	31	93.5	6.5	3.2	64.5	0.0	0.0	3.2	3.2	3.2
	45～49歳	29	96.6	0.0	0.0	82.8	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4
	50～54歳	16	100.0	12.5	0.0	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	92.3	0.0	7.7	76.9	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0
60～64歳	4	75.0	0.0	0.0	100.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	95.8	5.2	2.1	71.9	2.1	0.0	2.1	1.0	2.1
	町村部	41	90.2	4.9	0.0	73.2	2.4	2.4	0.0	2.4	2.4
地域	本島南部	61	91.8	8.2	3.3	68.9	1.6	0.0	3.3	0.0	4.9
	本島中部	49	95.9	2.0	0.0	67.3	4.1	0.0	0.0	4.1	0.0
	本島北部	11	90.9	9.1	0.0	81.8	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	100.0	0.0	0.0	91.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	5	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 世帯の年間総収入・自身の年間総収入

n=138

問6-2 あなたの世帯の年間総収入ならびにご自身の年間総収入、年間就労収入はどれくらいですか。(数字を記入)

自身の年間就労収入を見ると、全体の 20.2%が 200 万円未満、全体の 40.5%が 300 万円未満となっている。平均収入は、271 万円となっている。

年齢別に見ると、年齢が上がっても、それほど収入は伸びていない。

市・町村部別で見ると、町村部において 200 万円未満がやや多くなっているものの、「500 万円以上」も多くなっている。

地域別で見ると、本島北部において 200 万円未満が多くなっている。

自身の年間総収入を見ると、全体の 20.2%が 200 万円未満、全体の 39.0%が 300 万円未満となっている。平均収入は、288 万円となっている。

年齢別に見ると、年齢が上がっても、それほど収入は伸びていない。

市・町村部別では概ね同様の傾向だが、町村部において「500 万円以上」がやや多くなっている。

地域別で見ると、本島北部において 200 万円未満が多くなっている。

世帯の年間総収入を見ると、平均が 333 万円となっている。

年齢別に見ると、年齢が上がっても、それほど収入は伸びていない。

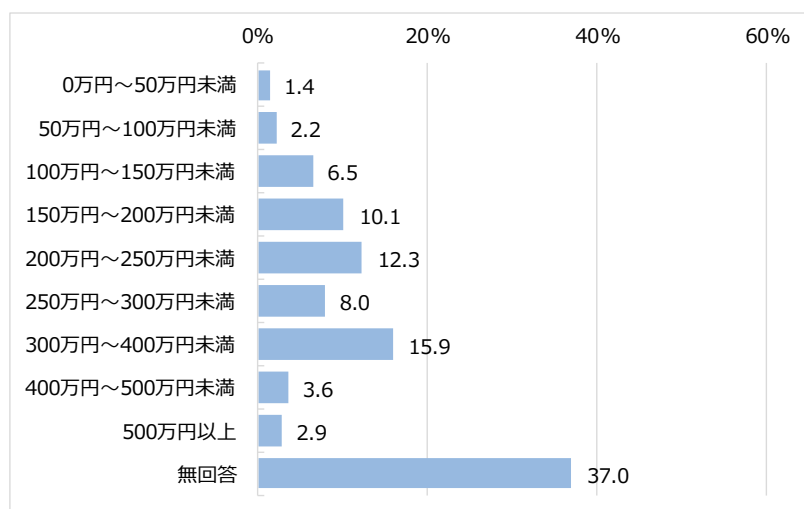
市・町村部で見ると、市部において収入がやや多くなっている。

地域別で見ると、本島南部の収入がやや多くなっている。

問 3-3 とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。

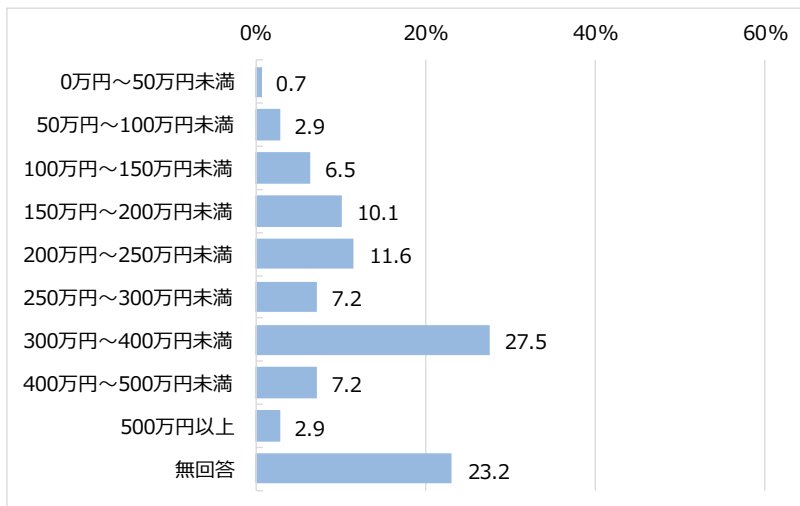
問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活にゆとりがある人ほど、自身の年間就労収入、自身の年間総収入、世帯の年間総収入が多い傾向が見られる。

自身の年間就労収入



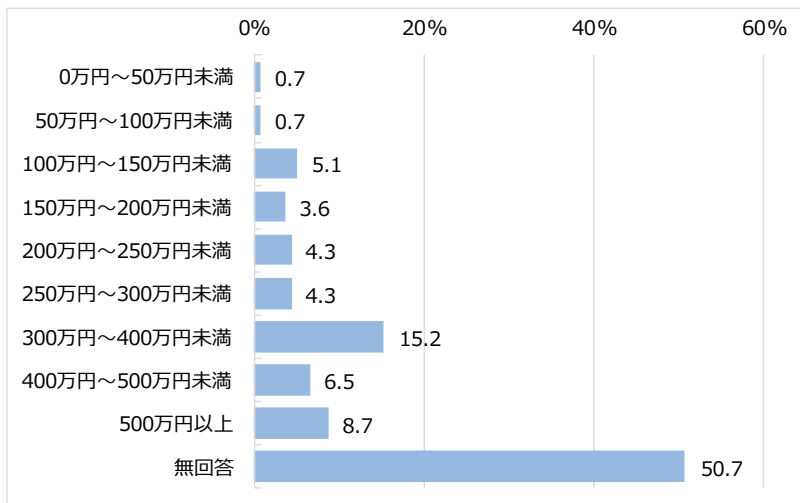
平均値：271 万円、中央値：240 万円

自身の年間総収入



平均値：288万円、中央値：290万円

世帯の年間総収入



平均値：333万円、中央値：327万円

自身の年間就労収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
全体		138	1.4	2.2	6.5	10.1	12.3	8.0	15.9	3.6	2.9	37.0
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	30～34歳	12	0.0	8.3	8.3	16.7	8.3	0.0	16.7	0.0	0.0	41.7
	35～39歳	27	0.0	3.7	3.7	7.4	11.1	3.7	22.2	7.4	3.7	37.0
	40～44歳	31	0.0	3.2	3.2	9.7	9.7	12.9	22.6	3.2	0.0	35.5
	45～49歳	29	0.0	0.0	6.9	10.3	13.8	6.9	10.3	6.9	3.4	41.4
	50～54歳	16	0.0	0.0	12.5	12.5	18.8	12.5	12.5	0.0	6.3	25.0
	55～59歳	13	15.4	0.0	0.0	15.4	0.0	15.4	15.4	0.0	7.7	30.8
	60～64歳	4	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
市・町村部	65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	市部	96	2.1	1.0	7.3	8.3	14.6	7.3	17.7	5.2	1.0	35.4
	町村部	41	0.0	4.9	4.9	14.6	7.3	9.8	12.2	0.0	7.3	39.0
地域	本島南部	61	1.6	1.6	4.9	14.8	13.1	6.6	19.7	4.9	0.0	32.8
	本島中部	49	0.0	0.0	10.2	4.1	10.2	12.2	14.3	2.0	6.1	40.8
	本島北部	11	9.1	9.1	0.0	18.2	0.0	0.0	18.2	9.1	0.0	36.4
	先島地域	12	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	8.3	0.0	8.3	50.0
	その他離島	5	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0

自身の年間総収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
全体		138	0.7	2.9	6.5	10.1	11.6	7.2	27.5	7.2	2.9	23.2
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	30～34歳	12	0.0	8.3	16.7	8.3	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	16.7
	35～39歳	27	0.0	3.7	3.7	7.4	3.7	11.1	29.6	11.1	3.7	25.9
	40～44歳	31	0.0	3.2	6.5	6.5	19.4	6.5	32.3	6.5	0.0	19.4
	45～49歳	29	0.0	0.0	0.0	10.3	10.3	3.4	24.1	17.2	3.4	31.0
	50～54歳	16	0.0	0.0	12.5	6.3	6.3	12.5	25.0	0.0	6.3	31.3
	55～59歳	13	7.7	0.0	0.0	30.8	7.7	0.0	38.5	0.0	7.7	7.7
	60～64歳	4	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
市・町村部	65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	市部	96	1.0	3.1	6.3	9.4	10.4	8.3	29.2	10.4	1.0	20.8
	町村部	41	0.0	2.4	7.3	12.2	14.6	4.9	24.4	0.0	7.3	26.8
地域	本島南部	61	0.0	3.3	1.6	16.4	13.1	6.6	27.9	9.8	0.0	21.3
	本島中部	49	0.0	0.0	12.2	4.1	8.2	10.2	26.5	4.1	6.1	28.6
	本島北部	11	9.1	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	27.3
	先島地域	12	0.0	8.3	0.0	0.0	16.7	8.3	41.7	8.3	8.3	8.3
	その他離島	5	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0

世帯の年間総収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
全体		138	0.7	0.7	5.1	3.6	4.3	4.3	15.2	6.5	8.7	50.7
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
	30～34歳	12	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	41.7	0.0	0.0	50.0
	35～39歳	27	0.0	0.0	7.4	3.7	3.7	7.4	11.1	7.4	22.2	37.0
	40～44歳	31	0.0	3.2	6.5	0.0	6.5	3.2	19.4	3.2	3.2	54.8
	45～49歳	29	0.0	0.0	0.0	6.9	3.4	3.4	13.8	13.8	3.4	55.2
	50～54歳	16	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	6.3	12.5	6.3	12.5	50.0
	55～59歳	13	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7	7.7	15.4	46.2
	60～64歳	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
市・町村部	65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	市部	96	1.0	1.0	3.1	3.1	5.2	5.2	14.6	8.3	10.4	47.9
	町村部	41	0.0	0.0	9.8	4.9	2.4	2.4	17.1	2.4	4.9	56.1
地域	本島南部	61	0.0	0.0	1.6	6.6	4.9	3.3	16.4	8.2	11.5	47.5
	本島中部	49	0.0	0.0	8.2	2.0	4.1	6.1	12.2	4.1	8.2	55.1
	本島北部	11	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2	9.1	9.1	45.5
	先島地域	12	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7	8.3	0.0	58.3
	その他離島	5	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0

【問 3-3 とのクロス集計(平均値)】

		自身の年間就労収入		自身の年間総収入		世帯の年間総収入	
		n	平均 (万円)	n	平均 (万円)	n	平均 (万円)
	全体	87	270.6	106	288.4	68	332.9
ひとり親になった理由	死別	11	277.3	12	295.0	8	324.5
	協議離婚	58	270.0	72	286.6	47	324.8
	調停離婚	10	212.0	13	261.2	7	352.9
	審判離婚	0	-	0	-	0	-
	裁判離婚	3	276.7	3	280.7	2	296.0
	未婚	0	-	0	-	0	-
	遺棄	0	-	0	-	0	-
	行方不明	0	-	0	-	0	-
	その他	5	376.4	6	360.3	4	427.5

【問 6-6 とのクロス集計】

自身の年間就労収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
				全体	138	1.4	2.2	6.5	10.1	12.3	8.0	15.9
暮らし	大変苦しい	24	4.2	8.3	8.3	8.3	12.5	4.2	4.2	0.0	0.0	50.0
	苦しい	27	3.7	3.7	11.1	18.5	11.1	3.7	14.8	0.0	0.0	33.3
	やや苦しい	47	0.0	0.0	6.4	14.9	17.0	10.6	14.9	6.4	2.1	27.7
	ふつう	36	0.0	0.0	2.8	0.0	8.3	8.3	27.8	5.6	5.6	41.7
	ややゆとりがある	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

自身の年間総収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
				全体	138	0.7	2.9	6.5	10.1	11.6	7.2	27.5
暮らし	大変苦しい	24	4.2	8.3	4.2	20.8	12.5	8.3	8.3	8.3	0.0	25.0
	苦しい	27	0.0	3.7	14.8	14.8	18.5	0.0	22.2	0.0	0.0	25.9
	やや苦しい	47	0.0	0.0	4.3	8.5	12.8	14.9	29.8	6.4	2.1	21.3
	ふつう	36	0.0	2.8	5.6	2.8	2.8	0.0	44.4	11.1	5.6	25.0
	ややゆとりがある	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

世帯の年間総収入

		n	0万円～50万円未満	50万円～100万円未満	100万円～150万円未満	150万円～200万円未満	200万円～250万円未満	250万円～300万円未満	300万円～400万円未満	400万円～500万円未満	500万円以上	無回答
				全体	138	0.7	0.7	5.1	3.6	4.3	4.3	15.2
暮らし	大変苦しい	24	4.2	0.0	4.2	0.0	8.3	8.3	4.2	0.0	0.0	70.8
	苦しい	27	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	3.7	14.8	0.0	7.4	51.9
	やや苦しい	47	0.0	0.0	4.3	4.3	8.5	2.1	21.3	8.5	6.4	44.7
	ふつう	36	0.0	2.8	2.8	0.0	0.0	5.6	16.7	11.1	19.4	41.7
	ややゆとりがある	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

(3) 貯金の状況

n=138

問6-3 貯金の状況について教えてください。(1つに○)

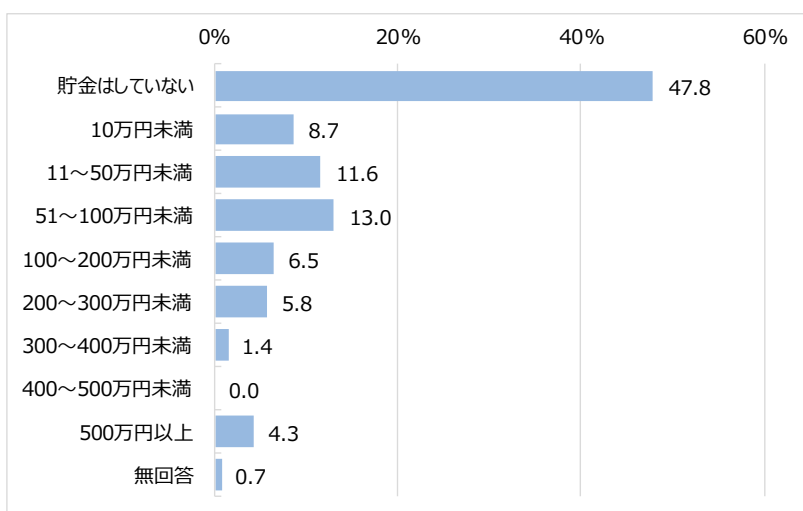
「貯金をしていない」が47.8%で最も多く、次いで「51～100万円未満」が13.0%、「11～50万円未満」が11.6%と続いた。

年齢別で見ると、全ての年齢で「貯金はしていない」が最も多くなっている。

市・町村部別で見ると、町村部において「500万円以上」が多くなっている。

地域別で見ると、本島北部において「貯金はしていない」が多くなっている。

問6-6とのクロス集計で見ると、生活が「大変苦しい」「苦しい」人で「貯金はしていない」が70%を超えて、多くなっている。



	n	貯金はして いない	10万円未 満	11～50万 円未満	51～100 万円未満	100～200 万円未満	200～300 万円未満	300～400 万円未満	400～500 万円未満	500万円以 上	無回答
全体	138	47.8	8.7	11.6	13.0	6.5	5.8	1.4	0.0	4.3	0.7
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	27	29.6	14.8	22.2	18.5	3.7	11.1	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	31	48.4	3.2	6.5	16.1	3.2	9.7	3.2	0.0	9.7
	45～49歳	29	48.3	3.4	17.2	10.3	6.9	0.0	3.4	0.0	6.9
	50～54歳	16	50.0	6.3	6.3	12.5	18.8	6.3	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	38.5	7.7	7.7	15.4	15.4	7.7	0.0	0.0	7.7
60～64歳	4	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	49.0	10.4	10.4	12.5	7.3	5.2	2.1	0.0	2.1
	町村部	41	43.9	4.9	14.6	14.6	4.9	7.3	0.0	0.0	9.8
地域	本島南部	61	44.3	9.8	14.8	14.8	4.9	4.9	1.6	0.0	3.3
	本島中部	49	46.9	4.1	12.2	14.3	10.2	8.2	0.0	0.0	4.1
	本島北部	11	81.8	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	33.3	33.3	0.0	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	8.3
	その他離島	5	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0

【問6-6 とのクロス集計】

	n	貯金はして いない	10万円未 満	11～50万 円未満	51～100 万円未満	100～200 万円未満	200～300 万円未満	300～400 万円未満	400～500 万円未満	500万円以 上	無回答
全体	138	47.8	8.7	11.6	13.0	6.5	5.8	1.4	0.0	4.3	0.7
暮らし	大変苦しい	24	70.8	8.3	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2
	苦しい	27	74.1	3.7	7.4	11.1	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	やや苦しい	47	42.6	17.0	14.9	10.6	6.4	2.1	0.0	0.0	6.4
	ふつう	36	25.0	0.0	11.1	22.2	13.9	19.4	2.8	0.0	5.6
	ややゆとりがある	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

(4) 加入している健康保険の種類 (SA)

n=138

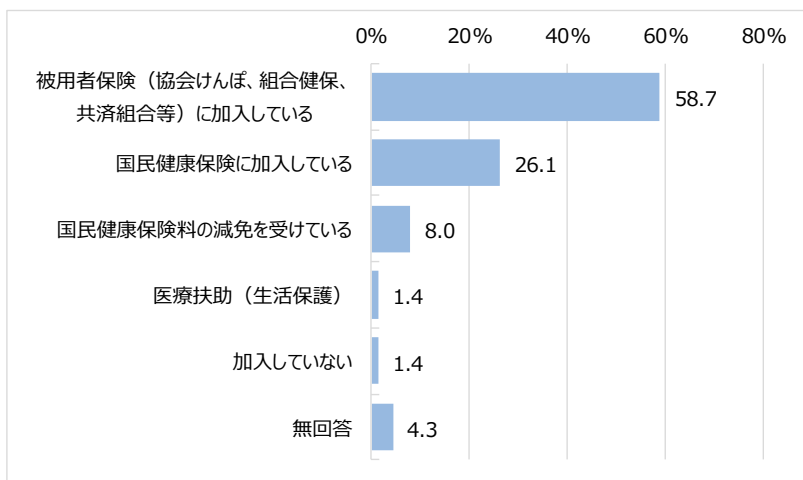
問6-4 健康保険の加入について教えてください。(1つに○)

「被用者保険(協会けんぽ、組合健保、共済組合等)に加入している」が 58.7%で最も多く、次いで「国民年金に加入している」が 26.1%となっている。「加入していない」は 1.4%となっている。

年齢別で見ると、20代および60～64歳において「国民健康保険に加入している」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、町村部においてのみ「医療扶助」が見られる。

地域別で見ると、その他離島において「国民健康保険に加入している」が多くなっている。



	n	被用者保険 (協会けん ぽ、組合健 保、共済組 合等) に加 入している	国民健康保 険に加入し ている	国民健康保 険料の減免 を受けている	医療扶助 (生活保 護)	加入してい ない	無回答
全体	138	58.7	26.1	8.0	1.4	1.4	4.3
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	41.7	25.0	25.0	0.0	8.3
	35～39歳	27	77.8	18.5	3.7	0.0	0.0
	40～44歳	31	58.1	19.4	9.7	3.2	6.5
	45～49歳	29	58.6	27.6	6.9	0.0	6.9
	50～54歳	16	62.5	25.0	6.3	0.0	6.3
	55～59歳	13	61.5	30.8	0.0	0.0	7.7
	60～64歳	4	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	60.4	24.0	10.4	0.0	3.1
	町村部	41	56.1	29.3	2.4	4.9	7.3
地域	本島南部	61	55.7	34.4	1.6	1.6	4.9
	本島中部	49	61.2	20.4	14.3	0.0	2.0
	本島北部	11	54.5	9.1	9.1	9.1	18.2
	先島地域	12	75.0	8.3	16.7	0.0	0.0
	その他離島	5	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0

(5) 加入している公的年金の種類 (SA)

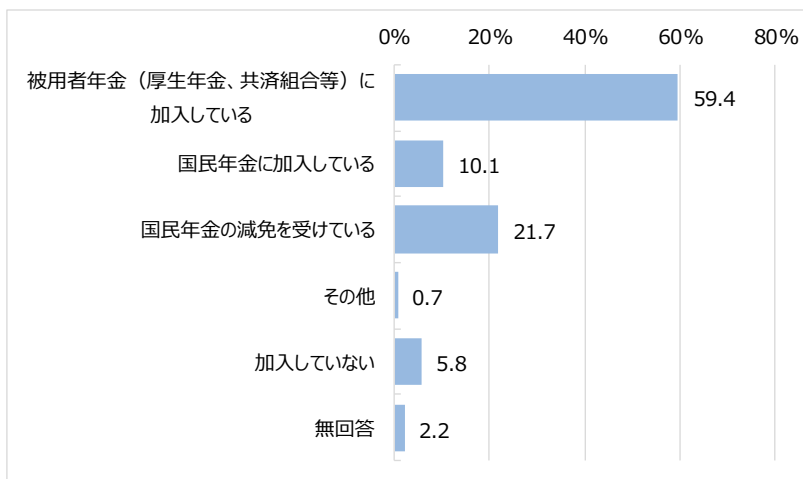
n=138

問6-5 公的年金の加入について教えてください。(1つに○)

「被用者年金(厚生年金、共済組合等)に加入している」が 59.4%で最も多く、次いで「国民年金の減免を受けている」が 21.7%となっている。「加入していない」は 5.8%となっている。

年齢別、市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島中部において「国民年金の減免を受けている」が多くなっている。



	n	被用者年金 (厚生年金、共済組合等)に加入している	国民年金に加入している	国民年金の減免を受けている	その他	加入していない	無回答
全体	138	59.4	10.1	21.7	0.7	5.8	2.2
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
	30~34歳	12	41.7	16.7	33.3	0.0	0.0
	35~39歳	27	66.7	7.4	14.8	0.0	11.1
	40~44歳	31	64.5	3.2	22.6	3.2	3.2
	45~49歳	29	65.5	3.4	24.1	0.0	3.4
	50~54歳	16	62.5	18.8	6.3	0.0	12.5
	55~59歳	13	61.5	15.4	23.1	0.0	0.0
60~64歳	4	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	60.4	8.3	22.9	0.0	6.3
	町村部	41	58.5	12.2	19.5	2.4	4.9
地域	本島南部	61	57.4	16.4	18.0	1.6	4.9
	本島中部	49	59.2	2.0	28.6	0.0	8.2
	本島北部	11	63.6	9.1	18.2	0.0	0.0
	先島地域	12	75.0	0.0	16.7	0.0	8.3
	その他離島	5	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0

(6) 現在の暮らしについて (SA)

n=138

問6-6 現在の暮らしをどう感じていますか。(1つに○)

「大変苦しい」「苦しい」「やや苦しい」の合計で見ると、全体の 71.1%を占めている。「ゆとりがある」「ややゆとりがある」の合計は、2.1%となっている。

経年変化で見ると、「大変苦しい」「苦しい」「やや苦しい」の合計は、8.7ポイント減少した。

年齢別、市・町村部では、特徴的な傾向は見られない。

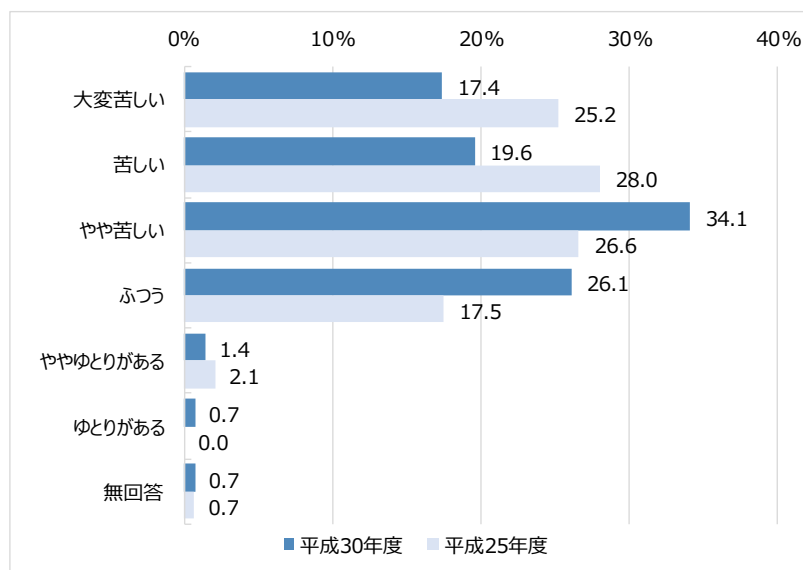
地域別で見ると本島北部において「大変苦しい」が多くなっている。

問 2-2 とのクロス集計で見ても特徴的な傾向は見られず、子どもの数に関係なく生活が苦しいと感じている人が多くなっている。

問 3-2 とのクロス集計で見ると、ひとり親になってからの期間が「2年以上5年未満」で「大変苦しい」が多くなっている。

問 5-2 とのクロス集計で見ると、就労の有無に関わらず生活が苦しいと感じている人は多いが、「就労していない」では全ての人が生活が苦しいと感じている。

問 5-4 とのクロス集計で見ると、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」では「大変苦しい」や「苦しい」が少なくなっている。



		n	大変苦しい	苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答
全体		138	17.4	19.6	34.1	26.1	1.4	0.7	0.7
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	25.0	25.0	33.3	8.3	8.3	0.0	0.0
	35～39歳	27	14.8	14.8	29.6	40.7	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	31	19.4	9.7	38.7	29.0	0.0	0.0	3.2
	45～49歳	29	20.7	24.1	31.0	17.2	3.4	3.4	0.0
	50～54歳	16	6.3	25.0	37.5	31.3	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	23.1	38.5	15.4	23.1	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	4	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	17.7	19.8	32.3	27.1	2.1	0.0	1.0
	町村部	41	17.1	19.5	36.6	24.4	0.0	2.4	0.0
地域	本島南部	61	19.7	19.7	34.4	24.6	0.0	0.0	1.6
	本島中部	49	12.2	22.4	34.7	30.6	0.0	0.0	0.0
	本島北部	11	36.4	9.1	36.4	18.2	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	16.7	8.3	25.0	25.0	16.7	8.3	0.0
	その他離島	5	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0

【問 2-3、問 3-2、問 5-2、問 5-4 とのクロス集計】

		n	大変苦しい	苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答
全体		138	17.4	19.6	34.1	26.1	1.4	0.7	0.7
子ども（20歳未満）の数	0人	8	25.0	12.5	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0
	1人	67	14.9	19.4	37.3	25.4	1.5	0.0	1.5
	2人	43	20.9	23.3	27.9	25.6	0.0	2.3	0.0
	3人以上	20	15.0	15.0	40.0	30.0	0.0	0.0	0.0
ひとり親になって何年	2年未満	15	13.3	13.3	53.3	20.0	0.0	0.0	0.0
	2年以上5年未満	33	24.2	21.2	27.3	21.2	3.0	0.0	3.0
	5年以上10年未満	51	19.6	15.7	33.3	27.5	2.0	2.0	0.0
	10年以上	39	10.3	25.6	33.3	30.8	0.0	0.0	0.0
就労状況	就労している	132	15.9	19.7	34.1	27.3	1.5	0.8	0.8
	就労していない	6	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
働き方	正規の職員・従業員（常用勤労者）	78	10.3	12.8	42.3	33.3	1.3	0.0	0.0
	パート・アルバイト・臨時職	16	25.0	31.3	31.3	12.5	0.0	0.0	0.0
	派遣社員（労働者派遣事業所）	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	自営業	25	20.0	28.0	24.0	20.0	4.0	4.0	0.0
	家族事業者	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(7) 現在、特に不安や悩みを感じていること (MA)

n=138

問6-7 現在、とくに不安や悩みを感じていることは何ですか。(〇は3つまで)

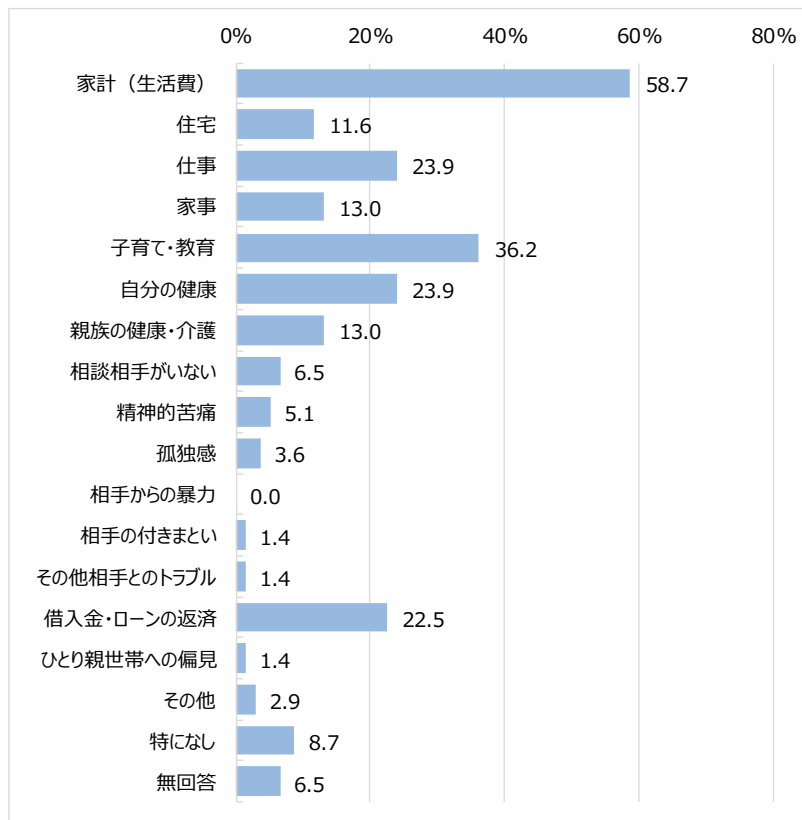
「家計(生活費)」が 58.7%となり最も多く、次いで「子育て・教育」が 36.2%、「借入金・ローンの返済」が 22.5%と続いた。

年齢別で見ると、35～39歳で「子育て・教育」が半数近くとなっているほか、40～44歳において「仕事」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、先島地域において「住宅」が多くなっている。

問 3-2 とのクロス集計で見ると、ひとり親になってからの期間が「5年以上 10年未満」において「子育て・教育」が多くなっている。



	n	家計(生活費)	住宅	仕事	家事	子育て・教育	自分の健康	親族の健康・介護	相談相手がない	精神的苦痛	孤独感
全体	138	58.7	11.6	23.9	13.0	36.2	23.9	13.0	6.5	5.1	3.6
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0
	30～34歳	12	58.3	0.0	8.3	0.0	25.0	16.7	0.0	8.3	8.3
	35～39歳	27	59.3	14.8	11.1	11.1	48.1	14.8	11.1	7.4	3.7
	40～44歳	31	51.6	12.9	35.5	16.1	38.7	22.6	16.1	0.0	9.7
	45～49歳	29	65.5	6.9	24.1	13.8	34.5	20.7	13.8	13.8	0.0
	50～54歳	16	56.3	12.5	18.8	31.3	31.3	37.5	25.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	61.5	23.1	46.2	7.7	30.8	23.1	15.4	7.7	7.7
	60～64歳	4	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	57.3	12.5	27.1	12.5	34.4	22.9	14.6	6.3	4.2
	町村部	41	61.0	9.8	17.1	14.6	41.5	26.8	9.8	7.3	7.3
地域	本島南部	61	57.4	8.2	23.0	14.8	37.7	21.3	11.5	6.6	1.6
	本島中部	49	57.1	10.2	26.5	14.3	38.8	30.6	16.3	6.1	8.2
	本島北部	11	63.6	9.1	27.3	9.1	36.4	27.3	9.1	9.1	18.2
	先島地域	12	58.3	33.3	25.0	8.3	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	その他離島	5	80.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0	20.0	0.0

	n	相手からの暴力	相手の付きまとい	その他相手とのトラブル	借入金・ローンの返済	ひとり親世帯への偏見	その他	特になし	無回答
全体	138	0.0	1.4	1.4	22.5	1.4	2.9	8.7	6.5
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
	30～34歳	12	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	8.3	16.7
	35～39歳	27	0.0	7.4	3.7	29.6	0.0	0.0	14.8
	40～44歳	31	0.0	0.0	0.0	12.9	3.2	6.5	3.2
	45～49歳	29	0.0	0.0	0.0	17.2	0.0	0.0	10.3
	50～54歳	16	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5
	55～59歳	13	0.0	0.0	0.0	23.1	0.0	7.7	7.7
	60～64歳	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	0.0	1.0	0.0	24.0	1.0	2.1	8.3
	町村部	41	0.0	2.4	4.9	19.5	2.4	2.4	9.8
地域	本島南部	61	0.0	1.6	0.0	19.7	0.0	3.3	6.6
	本島中部	49	0.0	2.0	2.0	20.4	4.1	0.0	10.2
	本島北部	11	0.0	0.0	9.1	36.4	0.0	0.0	9.1
	先島地域	12	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	16.7	16.7
	その他離島	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0

【問 3-2 とのクロス集計】

	n	家計(生活費)	住宅	仕事	家事	子育て・教育	自分の健康	親族の健康・介護	相談相手がない	精神的苦痛
全体	138	58.7	11.6	23.9	13.0	36.2	23.9	13.0	6.5	5.1
ひとり親になってからの期間	2年未満	15	53.3	6.7	40.0	26.7	33.3	33.3	6.7	13.3
	2年以上5年未満	33	60.6	12.1	30.3	12.1	33.3	12.1	3.0	3.0
	5年以上10年未満	51	58.8	11.8	25.5	13.7	49.0	29.4	17.6	5.9
	10年以上	39	59.0	12.8	10.3	7.7	23.1	23.1	17.9	7.7

	n	孤独感	相手からの暴力	相手の付きまとい	その他相手とのトラブル	借入金・ローンの返済	ひとり親世帯への偏見	その他	特になし	無回答
全体	138	3.6	0.0	1.4	1.4	22.5	1.4	2.9	8.7	6.5
ひとり親になってからの期間	2年未満	15	6.7	0.0	6.7	6.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	2年以上5年未満	33	6.1	0.0	0.0	3.0	33.3	3.0	6.1	12.1
	5年以上10年未満	51	2.0	0.0	2.0	0.0	15.7	0.0	2.0	7.8
	10年以上	39	2.6	0.0	0.0	0.0	17.9	2.6	2.6	10.3

(8) 心配ごとなどの相談相手 (MA)

n=138

問6-8 心配ごと、困ったこと等の相談は、誰(どこ)にしていますか。(〇は3つまで)

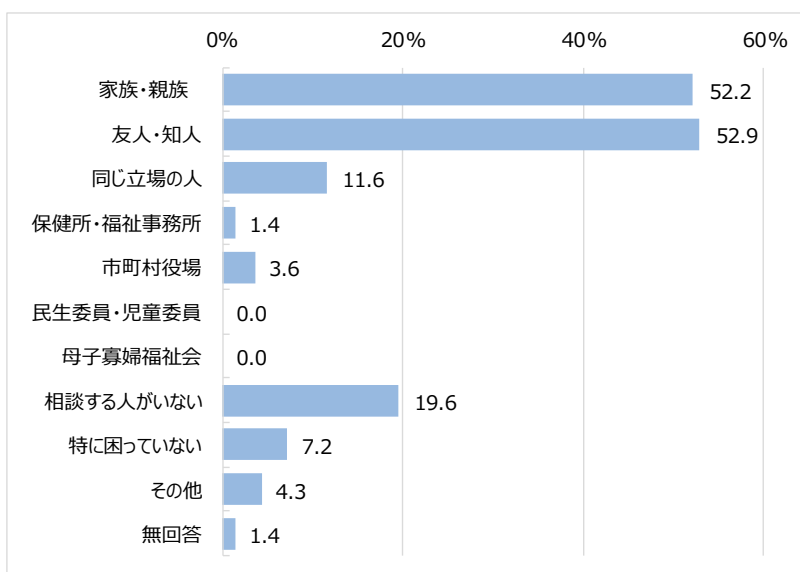
「友人・知人」が 52.9%、「家族・親族」が 52.2%となり僅差で並んだ。「相談する人がいない」は 19.6%となっている。

年齢別で見ると、50代において「相談する人がいない」がやや多くなっている。

市・町村部別、地域別では特徴的な傾向は見られない。

問 5-2 とのクロス集計で見ると、「就労していない」人において、「保健所・福祉事務所」が多くなっている。

問 8-3 とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。



	n	家族・親族	友人・知人	同じ立場の人	保健所・福祉事務所	市町村役場	民生委員・児童委員	母子寡婦福祉会	相談する人がいない	特に困っていない	その他
全体	138	52.2	52.9	11.6	1.4	3.6	0.0	0.0	19.6	7.2	4.3
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	30～34歳	12	58.3	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	8.3	8.3
	35～39歳	27	63.0	55.6	14.8	0.0	3.7	0.0	7.4	7.4	0.0
	40～44歳	31	51.6	58.1	6.5	3.2	3.2	0.0	16.1	6.5	6.5
	45～49歳	29	55.2	58.6	6.9	0.0	6.9	0.0	17.2	3.4	3.4
	50～54歳	16	50.0	50.0	18.8	0.0	0.0	0.0	31.3	18.8	0.0
	55～59歳	13	30.8	30.8	7.7	0.0	7.7	0.0	30.8	7.7	15.4
	60～64歳	4	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	51.0	52.1	6.3	1.0	4.2	0.0	20.8	8.3	4.2
	町村部	41	53.7	53.7	24.4	2.4	2.4	0.0	17.1	4.9	4.9
地域	本島南部	61	52.5	62.3	13.1	0.0	1.6	0.0	14.8	1.6	8.2
	本島中部	49	55.1	42.9	14.3	2.0	6.1	0.0	22.4	14.3	0.0
	本島北部	11	45.5	54.5	9.1	9.1	9.1	0.0	27.3	0.0	0.0
	先島地域	12	41.7	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	8.3
	その他離島	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0

	n	無回答	
全体	138	1.4	
年齢	20歳未満	1	0.0
	20～24歳	1	0.0
	25～29歳	3	0.0
	30～34歳	12	0.0
	35～39歳	27	3.7
	40～44歳	31	3.2
	45～49歳	29	0.0
	50～54歳	16	0.0
	55～59歳	13	0.0
	60～64歳	4	0.0
65歳以上	0	0.0	
市・町村部	市部	96	2.1
	町村部	41	0.0
地域	本島南部	61	1.6
	本島中部	49	2.0
	本島北部	11	0.0
	先島地域	12	0.0
	その他離島	5	0.0

【問 5-2、問 8-3 とのクロス集計】

	n	家族・親族	友人・知人	同じ立場の人	保健所・福祉事務所	市町村役場	民生委員・児童委員	母子寡婦福祉会	相談する人がいない	特に困っていない	
全体	138	52.2	52.9	11.6	1.4	3.6	0.0	0.0	19.6	7.2	
就労状況	就労している	132	53.8	51.5	11.4	0.8	3.8	0.0	0.0	20.5	7.6
	就労していない	6	16.7	83.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
母子支援団体等の入会状況	入会している	6	66.7	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
	入会していない	76	51.3	56.6	13.2	1.3	3.9	0.0	0.0	17.1	6.6
	会について知らなかった	37	45.9	48.6	5.4	2.7	2.7	0.0	0.0	29.7	2.7
母子支援団体等への関心	ある	24	54.2	58.3	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	29.2	0.0
	ない	33	54.5	48.5	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	24.2	6.1
	わからない	39	41.0	59.0	7.7	5.1	2.6	0.0	0.0	12.8	2.6

	n	その他	無回答	
全体	138	4.3	1.4	
就労状況	就労している	132	4.5	1.5
	就労していない	6	0.0	0.0
母子支援団体等の入会状況	入会している	6	0.0	0.0
	入会していない	76	5.3	2.6
	会について知らなかった	37	5.4	0.0
母子支援団体等への関心	ある	24	4.2	0.0
	ない	33	9.1	3.0
	わからない	39	5.1	2.6

(9) 現在の住まい (SA)

n=138

問6-9 あなたのお住まいについて教えてください。(1つに〇)

「民間の借家(アパート・賃貸マンション)」が 44.9%で最も多く、次いで、「持ち家(父母等の家に同居)」が 26.8%、「持ち家(自己所有の住宅・マンション)」が 20.3%と続いた。「公営住宅(県営・市町村営団地・住宅)」は 5.1%となっている。

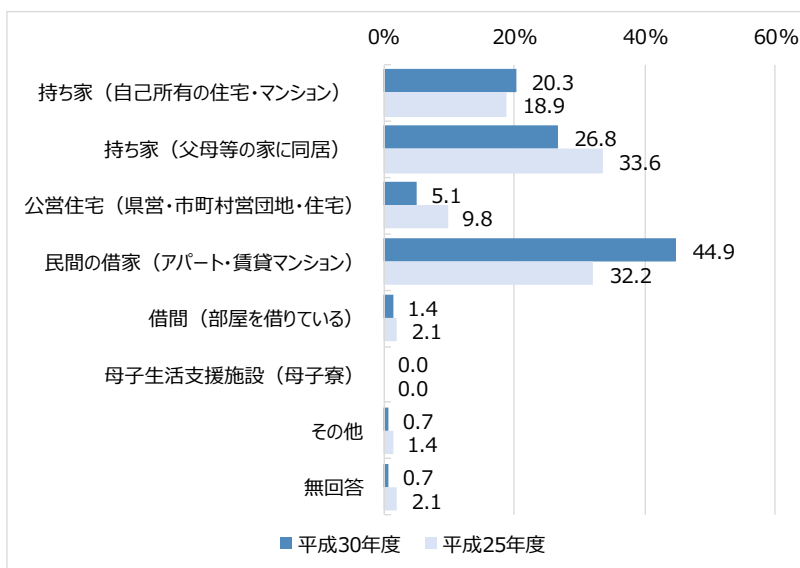
経年変化で見ると、「民間の借家(アパート・賃貸マンション)」は 12.7 ポイント増加、「持ち家(父母等の家に同居)」は 6.8 ポイント減少、「公営住宅(県営・市町村営団地・住宅)」は 4.7 ポイント減少している。

年齢別で見ると、40歳以上において「持ち家(自己所有の住宅・マンション)」が多くなっている。

市・町村部別では、特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島北部において「持ち家(父母等の家に同居)」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、「大変苦しい」の過半数が「民間の借家(アパート・賃貸マンション)」となっている。



	n	持ち家（自己所有の住宅・マンション）	持ち家（父母等の家に同居）	公営住宅（県営・市町村営団地・住宅）	民間の借家（アパート・賃貸マンション）	借間（部屋を借りている）	母子生活支援施設（母子寮）	その他	無回答
全体	138	20.3	26.8	5.1	44.9	1.4	0.0	0.7	0.7
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0
	30～34歳	12	0.0	33.3	16.7	50.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	27	7.4	44.4	3.7	44.4	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	31	22.6	29.0	3.2	38.7	3.2	0.0	3.2
	45～49歳	29	20.7	10.3	3.4	65.5	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	16	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	13	30.8	30.8	7.7	23.1	0.0	0.0	7.7
60～64歳	4	25.0	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	18.8	26.0	6.3	45.8	2.1	0.0	1.0
	町村部	41	24.4	29.3	2.4	41.5	0.0	0.0	2.4
地域	本島南部	61	16.4	27.9	4.9	49.2	0.0	0.0	1.6
	本島中部	49	22.4	20.4	2.0	51.0	4.1	0.0	0.0
	本島北部	11	9.1	45.5	9.1	36.4	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	25.0	25.0	16.7	25.0	0.0	0.0	8.3
	その他離島	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【問 6-6 とのクロス集計】

	n	持ち家（自己所有の住宅・マンション）	持ち家（父母等の家に同居）	公営住宅（県営・市町村営団地・住宅）	民間の借家（アパート・賃貸マンション）	借間（部屋を借りている）	母子生活支援施設（母子寮）	その他	無回答
全体	138	20.3	26.8	5.1	44.9	1.4	0.0	0.7	0.7
暮らし	大変苦しい	24	12.5	29.2	0.0	58.3	0.0	0.0	0.0
	苦しい	27	22.2	33.3	11.1	29.6	0.0	0.0	3.7
	やや苦しい	47	14.9	23.4	6.4	51.1	4.3	0.0	0.0
	ふつう	36	33.3	25.0	2.8	38.9	0.0	0.0	0.0
	ややゆとりがある	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

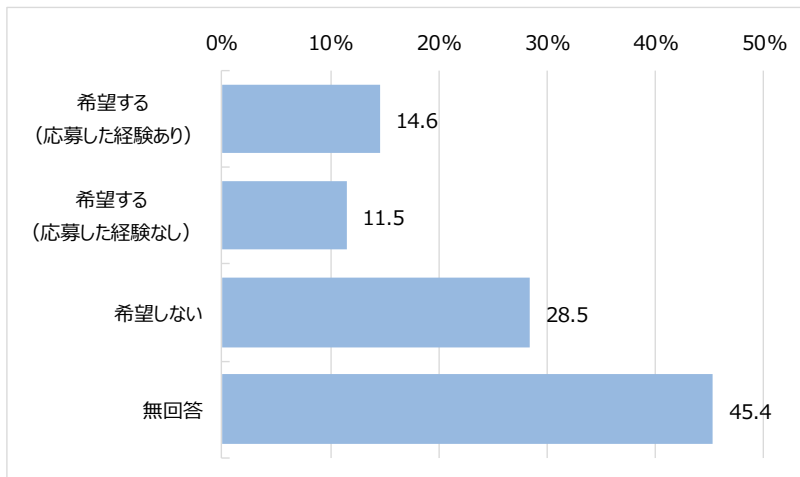
(10)公営住宅への入居の意向 (SA)

n=130、問 6-9 で「3.公営住宅」以外と回答した人のみ

問6-10 あなたは公営住宅に入居を希望していますか。(1つに○、「2」を選んだ方は理由も記載)

「希望する(応募した経験あり)」が 14.6%、「希望する(応募した経験なし)」が 11.5%となり、合わせて 26.1%が希望している。一方、「希望しない」が 28.5%となっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が「大変苦しい」人において「希望する」が多くなっている。



	n	希望する (応募した 経験あり)	希望する (応募した 経験なし)	希望しない	無回答	
全体	130	14.6	11.5	28.5	45.4	
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0	
	25～29歳	3	33.3	33.3	0.0	33.3
	30～34歳	10	20.0	20.0	0.0	60.0
	35～39歳	26	3.8	11.5	30.8	53.8
	40～44歳	29	10.3	17.2	27.6	44.8
	45～49歳	28	10.7	7.1	42.9	39.3
	50～54歳	16	12.5	6.3	31.3	50.0
	55～59歳	12	33.3	0.0	25.0	41.7
60～64歳	4	75.0	0.0	0.0	25.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	89	16.9	9.0	27.0	47.2
	町村部	40	10.0	15.0	32.5	42.5
地域	本島南部	57	15.8	14.0	15.8	54.4
	本島中部	48	8.3	10.4	39.6	41.7
	本島北部	10	30.0	10.0	40.0	20.0
	先島地域	10	30.0	10.0	30.0	30.0
	その他離島	5	0.0	0.0	40.0	60.0

【問 3-2、問 6-6 とのクロス集計】

	n	希望する (応募した 経験あり)	希望する (応募した 経験なし)	希望しない	無回答	
全体	130	14.6	11.5	28.5	45.4	
ひとり親になってからの期間	2年未満	14	7.1	14.3	42.9	35.7
	2年以上5年未満	32	21.9	12.5	34.4	31.3
	5年以上10年未満	48	16.7	12.5	22.9	47.9
	10年以上	36	8.3	8.3	25.0	58.3
暮らし	大変苦しい	24	25.0	16.7	12.5	45.8
	苦しい	24	16.7	8.3	33.3	41.7
	やや苦しい	44	13.6	15.9	34.1	36.4
	ふつう	35	5.7	5.7	25.7	62.9
	ややゆとりがある	2	50.0	0.0	50.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	100.0	0.0

(11)健康状態 (SA)

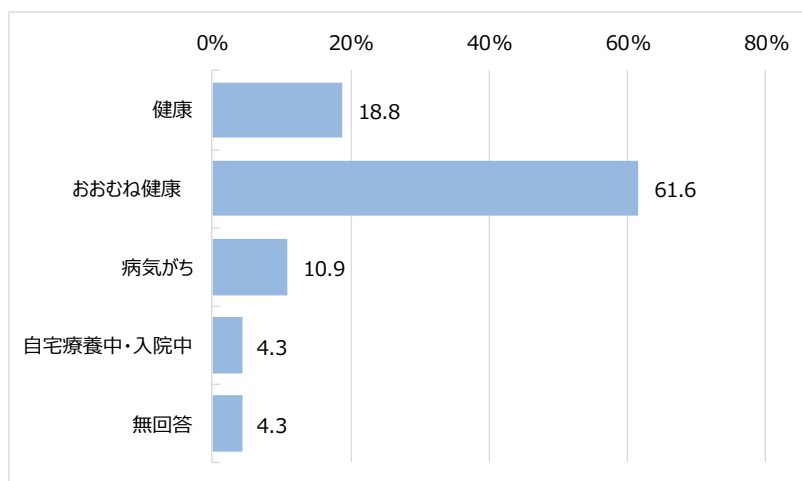
n=138

問6-11 あなたの健康状態はいかがですか。(1つに○)

「健康」「おおむね健康」が合わせて80.4%となり、「病気がち」が10.9%、「自宅療養中・入院中」が4.3%となっている。

年齢別で見ると、年齢が上がるにつれて「病気がち」「自宅療養中・入院中」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、本島北部において「病気がち」が多くなっている。



	n	健康	おおむね健康	病気がち	自宅療養中・入院中	無回答	
全体	138	18.8	61.6	10.9	4.3	4.3	
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	12	16.7	58.3	0.0	8.3	16.7
	35～39歳	27	37.0	59.3	3.7	0.0	0.0
	40～44歳	31	12.9	67.7	16.1	0.0	3.2
	45～49歳	29	10.3	72.4	6.9	6.9	3.4
	50～54歳	16	18.8	56.3	18.8	6.3	0.0
	55～59歳	13	15.4	46.2	15.4	15.4	7.7
60～64歳	4	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	18.8	61.5	9.4	5.2	5.2
	町村部	41	19.5	61.0	14.6	2.4	2.4
地域	本島南部	61	19.7	63.9	6.6	3.3	6.6
	本島中部	49	16.3	59.2	12.2	8.2	4.1
	本島北部	11	9.1	54.5	36.4	0.0	0.0
	先島地域	12	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	その他離島	5	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0

8 お子さんについて

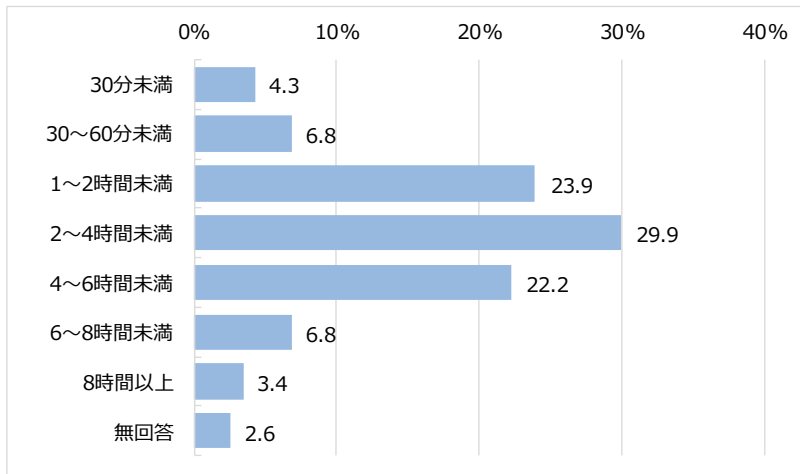
(1) お子さんと過ごす時間 (SA)

n=117 ※就学前、小学生、中学生、高校生の子どものいる世帯のみ集計

問7-1 1日のうち、お子さんと過ごしている時間を教えてください(1つに○)

「2～4時間未満」が29.9%で最も多くなっている。

問2-3 とのクロス集計で見ると、就学前から小学生までは「2～4時間未満」が多くなっており、中学生から高校生では「1～2時間未満」が多くなっている。



	n	30分未満	30～60分未満	1～2時間未満	2～4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8時間以上	無回答
全体	117	4.3	6.8	23.9	29.9	22.2	6.8	3.4	2.6
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	11	0.0	0.0	36.4	27.3	27.3	9.1	0.0
	35～39歳	26	7.7	11.5	19.2	38.5	15.4	7.7	0.0
	40～44歳	25	0.0	4.0	40.0	32.0	12.0	0.0	4.0
	45～49歳	23	4.3	8.7	17.4	21.7	43.5	0.0	0.0
	50～54歳	13	0.0	7.7	0.0	23.1	30.8	15.4	23.1
	55～59歳	12	8.3	0.0	16.7	33.3	16.7	25.0	0.0
	60～64歳	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	83	2.4	7.2	26.5	31.3	21.7	6.0	3.6
	町村部	33	9.1	6.1	15.2	27.3	24.2	9.1	3.0
地域	本島南部	56	1.8	8.9	26.8	25.0	30.4	5.4	0.0
	本島中部	38	5.3	5.3	21.1	42.1	7.9	5.3	10.5
	本島北部	11	0.0	9.1	36.4	0.0	45.5	9.1	0.0
	先島地域	9	22.2	0.0	0.0	44.4	11.1	11.1	0.0
	その他離島	3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0

【問2-3 とのクロス集計】

	n	30分未満	30～60分未満	1～2時間未満	2～4時間未満	4～6時間未満	6～8時間未満	8時間以上	無回答
全体	117	4.3	6.8	23.9	29.9	22.2	6.8	3.4	2.6
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	10	0.0	10.0	10.0	60.0	20.0	0.0	0.0
	小学生 (1-3年生)	31	0.0	9.7	19.4	38.7	29.0	3.2	0.0
	小学生 (4-6年生)	31	9.7	0.0	22.6	32.3	25.8	6.5	3.2
	中学生	42	7.1	7.1	31.0	23.8	16.7	11.9	2.4
	高校生	48	8.3	8.3	25.0	22.9	16.7	6.3	6.3

(2) 子育てについての悩み、不安 (MA)

n=138

問7-2 子育てについて、どのような不安・悩みを感じますか。(〇は2つまで)

「進学(費用面)」が47.1%で最も多く、次いで「進学(学力)」が21.7%、「しつけ」が16.7%となっている。

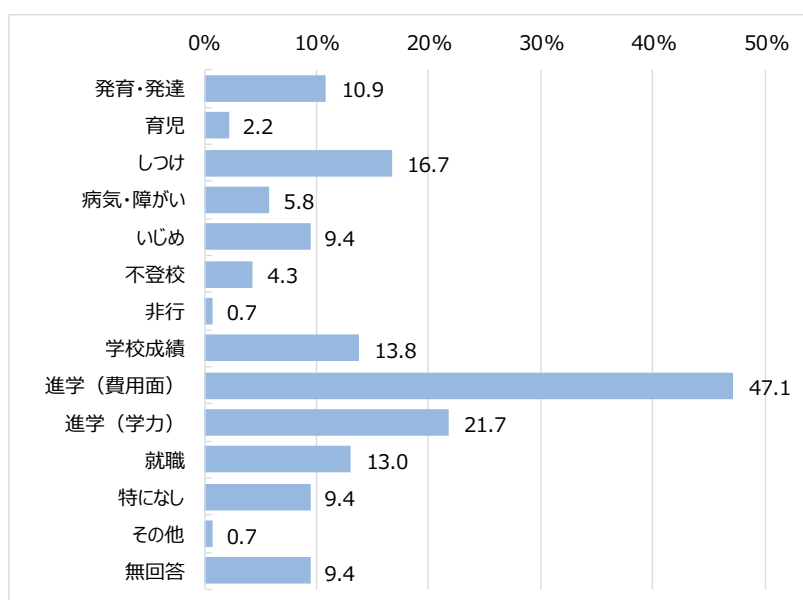
年齢別では特徴的な傾向は見られない。

市・町村部別で見ると、町村部において「いじめ」がやや多くなっている。

地域別で見ると、本島北部において「進学(費用面)」が最も多くなっている。

問2-3とのクロス集計で見ると、小学生の子どもを持つ人において「発育・発達」や「しつけ」「学校成績」が多くなっている。また、子どもが大きくなると「学力(費用面)」も多くなっている。

問3-2とのクロス集計で見ると、ひとり親になってからの期間が「2年未満」においてのみ、「進学(費用面)」が少なくなっている。



第4章 父子世帯
8.お子さんについて

	n	発育・発達	育児	しつけ	病気・障がい	いじめ	不登校	非行	学校成績	進学(費用面)	進学(学力)	
全体	138	10.9	2.2	16.7	5.8	9.4	4.3	0.7	13.8	47.1	21.7	
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	20～24歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
	25～29歳	3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	
	30～34歳	12	33.3	0.0	16.7	8.3	8.3	0.0	16.7	41.7	0.0	
	35～39歳	27	25.9	0.0	18.5	11.1	7.4	3.7	18.5	40.7	40.7	
	40～44歳	31	9.7	6.5	16.1	9.7	16.1	6.5	9.7	48.4	12.9	
	45～49歳	29	0.0	3.4	20.7	0.0	10.3	6.9	3.4	13.8	27.6	17.2
	50～54歳	16	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0	12.5	56.3	25.0
	55～59歳	13	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	0.0	0.0	23.1	76.9	30.8
	60～64歳	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	12.5	3.1	17.7	4.2	7.3	3.1	0.0	14.6	43.8	21.9
	町村部	41	7.3	0.0	14.6	9.8	14.6	7.3	2.4	9.8	53.7	22.0
地域	本島南部	61	13.1	3.3	14.8	6.6	6.6	4.9	0.0	13.1	47.5	23.0
	本島中部	49	10.2	0.0	18.4	4.1	10.2	6.1	2.0	14.3	40.8	16.3
	本島北部	11	0.0	9.1	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	27.3	63.6	45.5
	先島地域	12	16.7	0.0	25.0	8.3	8.3	0.0	0.0	8.3	41.7	16.7
	その他離島	5	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0

	n	就職	特になし	その他	無回答	
全体	138	13.0	9.4	0.7	9.4	
年齢	20歳未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	33.3	0.0	0.0
	30～34歳	12	0.0	16.7	8.3	8.3
	35～39歳	27	7.4	3.7	0.0	3.7
	40～44歳	31	0.0	12.9	0.0	12.9
	45～49歳	29	20.7	10.3	0.0	17.2
	50～54歳	16	31.3	12.5	0.0	0.0
	55～59歳	13	30.8	0.0	0.0	7.7
	60～64歳	4	0.0	0.0	0.0	25.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	14.6	9.4	1.0	12.5
	町村部	41	9.8	9.8	0.0	2.4
地域	本島南部	61	11.5	6.6	0.0	16.4
	本島中部	49	18.4	14.3	2.0	4.1
	本島北部	11	9.1	0.0	0.0	0.0
	先島地域	12	0.0	16.7	0.0	8.3
	その他離島	5	20.0	0.0	0.0	0.0

【問 2-3、問 3-2 とのクロス集計】

	n	発育・発達	育児	しつけ	病気・障がい	いじめ	不登校	非行	学校成績	進学(費用面)
全体	138	10.9	2.2	16.7	5.8	9.4	4.3	0.7	13.8	47.1
20歳未満の子ども										
就学・就労別										
就学前	10	0.0	0.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	30.0
小学生 (1-3年生)	31	19.4	6.5	32.3	3.2	19.4	6.5	0.0	19.4	32.3
小学生 (4-6年生)	31	25.8	0.0	25.8	16.1	16.1	0.0	0.0	19.4	45.2
中学生	42	7.1	0.0	16.7	4.8	7.1	7.1	2.4	14.3	54.8
高校生	48	4.2	2.1	8.3	6.3	4.2	4.2	0.0	10.4	56.3
短大・高専	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
専門学校	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0
大学生	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7
就職している	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
無職・求職中	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
その他	3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7
ひとり親になってからの期間										
2年未満	15	13.3	0.0	33.3	13.3	20.0	6.7	0.0	13.3	20.0
2年以上5年未満	33	12.1	3.0	12.1	9.1	9.1	9.1	3.0	12.1	51.5
5年以上10年未満	51	13.7	2.0	21.6	5.9	11.8	2.0	0.0	15.7	47.1
10年以上	39	5.1	2.6	7.7	0.0	2.6	2.6	0.0	12.8	53.8

	n	進学(学力)	就職	特になし	その他	無回答
全体	138	21.7	13.0	9.4	0.7	9.4
20歳未満の子ども						
就学・就労別						
就学前	10	10.0	0.0	10.0	10.0	20.0
小学生 (1-3年生)	31	12.9	0.0	6.5	3.2	6.5
小学生 (4-6年生)	31	12.9	0.0	6.5	0.0	6.5
中学生	42	33.3	9.5	4.8	0.0	9.5
高校生	48	22.9	18.8	12.5	0.0	12.5
短大・高専	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
専門学校	5	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
大学生	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
就職している	5	0.0	60.0	0.0	0.0	20.0
無職・求職中	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
その他	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
ひとり親になってからの期間						
2年未満	15	13.3	6.7	13.3	0.0	6.7
2年以上5年未満	33	18.2	3.0	9.1	0.0	9.1
5年以上10年未満	51	19.6	11.8	5.9	2.0	11.8
10年以上	39	30.8	25.6	12.8	0.0	7.7

(3) 子育ての経済的な負担 (MA)

n=138

問7-3 子育てに関して経済的に負担に感じていることは何ですか。(〇は2つまで)

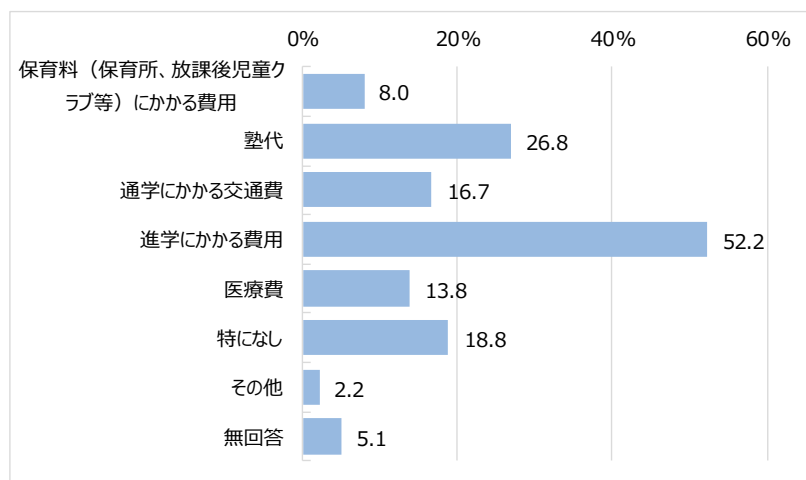
「進学にかかる費用」が52.2%で最も多く、次いで「塾代」が26.8%、「特になし」が18.8%と続いた。年齢別で見ると、25～29歳において「特になし」が多くなっている。また、35歳以上で「進学にかかる費用面」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部で「保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用」および「塾代」が多くなっている。

地域別で見ると、本島北部で「医療費」が多くなっている。

問2-3とのクロス集計で見ると、子どもが「中学生」から「大学生」において、「進学にかかる費用」が多くなっている。

問3-2とのクロス集計で見ると、問7-2と同様に、ひとり親になってからの期間が「2年未満」において「進学にかかる費用」が少なくなっている。



	n	保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用	塾代	通学にかかる交通費	進学にかかる費用	医療費	特になし	その他	無回答
全体	138	8.0	26.8	16.7	52.2	13.8	18.8	2.2	5.1
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	30～34歳	12	25.0	41.7	8.3	33.3	25.0	25.0	0.0
	35～39歳	27	3.7	29.6	29.6	44.4	11.1	22.2	0.0
	40～44歳	31	3.2	25.8	12.9	61.3	12.9	16.1	3.2
	45～49歳	29	17.2	20.7	6.9	37.9	10.3	24.1	3.4
	50～54歳	16	0.0	31.3	31.3	81.3	6.3	12.5	0.0
	55～59歳	13	0.0	23.1	23.1	69.2	30.8	0.0	0.0
60～64歳	4	0.0	25.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	10.4	29.2	16.7	51.0	10.4	16.7	2.1
	町村部	41	2.4	19.5	17.1	56.1	19.5	24.4	2.4
地域	本島南部	61	9.8	29.5	16.4	44.3	8.2	21.3	1.6
	本島中部	49	6.1	36.7	22.4	55.1	12.2	14.3	2.0
	本島北部	11	9.1	9.1	0.0	72.7	54.5	18.2	0.0
	先島地域	12	8.3	0.0	8.3	50.0	8.3	33.3	8.3
	その他離島	5	0.0	0.0	20.0	80.0	20.0	0.0	0.0

【問 2-3、問 3-2 とのクロス集計】

	n	保育料（保育所、放課後児童クラブ等）にかかる費用	塾代	通学にかかる交通費	進学にかかる費用	医療費	特になし	その他	無回答
全体	138	8.0	26.8	16.7	52.2	13.8	18.8	2.2	5.1
20歳未満の子ども	10	20.0	30.0	0.0	0.0	0.0	60.0	10.0	0.0
就学・就労別									
就学前	31	12.9	38.7	0.0	35.5	6.5	22.6	3.2	6.5
小学生（1-3年生）	31	16.1	45.2	3.2	41.9	19.4	12.9	3.2	6.5
小学生（4-6年生）	42	2.4	40.5	19.0	66.7	14.3	11.9	4.8	2.4
中学生	48	2.1	16.7	35.4	77.1	12.5	8.3	2.1	8.3
高校生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短大・高専	5	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0	20.0	0.0	0.0
専門学校	3	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0
大学生	5	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0
就職している	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
無職・求職中	3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
その他	15	0.0	13.3	6.7	26.7	0.0	60.0	0.0	6.7
ひとり親になってからの期間	33	6.1	24.2	12.1	60.6	18.2	9.1	3.0	6.1
2年未満	51	15.7	39.2	11.8	47.1	15.7	13.7	3.9	5.9
2年以上5年未満	39	2.6	17.9	30.8	61.5	12.8	17.9	0.0	2.6
5年以上10年未満									
10年以上									

(4) 希望する子どもの進学先 (SA)

n=138

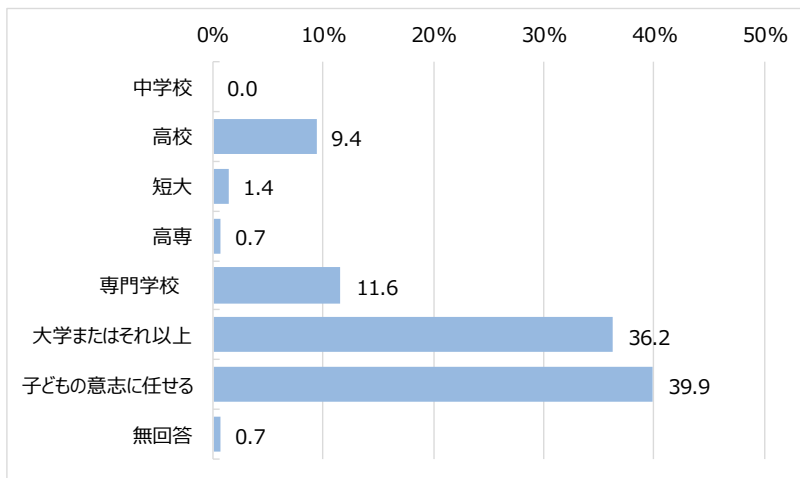
問7-4 あなたは、お子さんをどこまで進学させたいと考えていますか。(1つに○)

「子どもの意思に任せる」が 39.9%で最も多く、次いで「大学またはそれ以上」が 36.2%と続いた。年齢別では、特徴的な傾向は見られない。

市・町村部別で見ると、市部においては「大学またはそれ以上」が多く、町村部においては「子どもの意思に任せる」が多くなっている。

地域別で見ると、本島中部および本島北部において「子どもの意思に任せる」が多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が苦しいほど「高校」が多くなっている。



	n	中学校	高校	短大	高専	専門学校	大学またはそれ以上	子どもの意志に任せる	無回答
全体	138	0.0	9.4	1.4	0.7	11.6	36.2	39.9	0.7
年齢	20歳未満	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	25~29歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0
	30~34歳	12	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	75.0	0.0
	35~39歳	27	0.0	7.4	3.7	0.0	3.7	51.9	33.3
	40~44歳	31	0.0	6.5	3.2	3.2	12.9	35.5	35.5
	45~49歳	29	0.0	13.8	0.0	0.0	10.3	31.0	44.8
	50~54歳	16	0.0	6.3	0.0	0.0	18.8	43.8	31.3
	55~59歳	13	0.0	7.7	0.0	0.0	15.4	38.5	38.5
60~64歳	4	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	0.0	9.4	1.0	1.0	11.5	40.6	35.4
	町村部	41	0.0	9.8	2.4	0.0	12.2	26.8	48.8
地域	本島南部	61	0.0	9.8	1.6	1.6	6.6	45.9	32.8
	本島中部	49	0.0	14.3	0.0	0.0	18.4	24.5	42.9
	本島北部	11	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	27.3	63.6
	先島地域	12	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	41.7	41.7
	その他離島	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	40.0

【問 6-6 とのクロス集計】

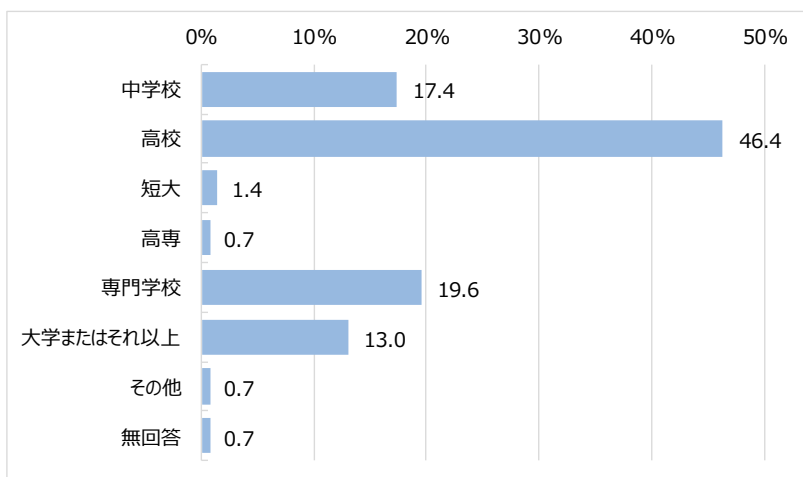
	n	中学校	高校	短大	高専	専門学校	大学またはそれ以上	子どもの意志に任せる	無回答
全体	138	0.0	9.4	1.4	0.7	11.6	36.2	39.9	0.7
暮らし	大変苦しい	24	0.0	20.8	0.0	0.0	8.3	45.8	25.0
	苦しい	27	0.0	14.8	3.7	0.0	14.8	33.3	33.3
	やや苦しい	47	0.0	4.3	2.1	0.0	12.8	36.2	44.7
	ふつう	36	0.0	5.6	0.0	2.8	8.3	33.3	50.0
	ややゆとりがある	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

(5) あなたの学歴

n=138

問7-5 あなたの学歴を教えてください。(1つに○)

「高校」が46.4%で最も多く、次いで「専門学校」が19.6%、「中学」が17.4%、「大学またはそれ以上」が13.0%と続いた。



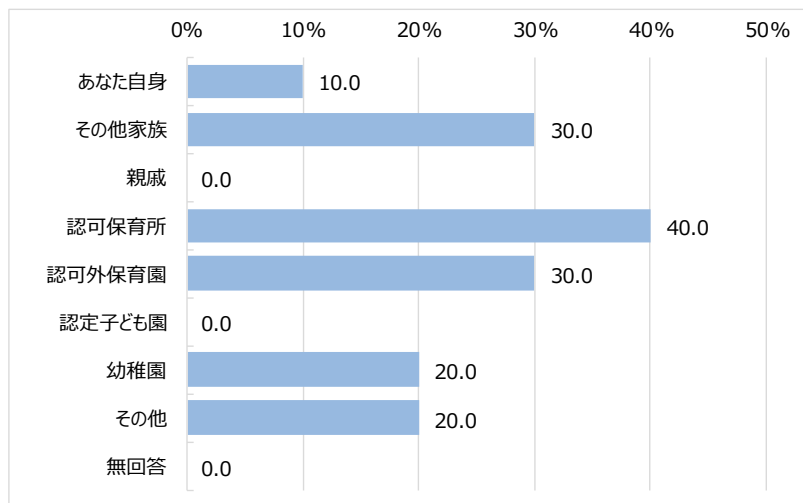
		n	中学校	高校	短大	高専	専門学校	大学またはそれ以上	その他	無回答
全体		138	17.4	46.4	1.4	0.7	19.6	13.0	0.7	0.7
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	12	25.0	50.0	0.0	0.0	16.7	8.3	0.0	0.0
	35~39歳	27	25.9	33.3	0.0	3.7	22.2	14.8	0.0	0.0
	40~44歳	31	9.7	48.4	3.2	0.0	19.4	12.9	3.2	3.2
	45~49歳	29	10.3	69.0	3.4	0.0	13.8	3.4	0.0	0.0
	50~54歳	16	6.3	31.3	0.0	0.0	43.8	18.8	0.0	0.0
	55~59歳	13	0.0	61.5	0.0	0.0	0.0	38.5	0.0	0.0
	60~64歳	4	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	17.7	46.9	1.0	1.0	19.8	12.5	0.0	1.0
	町村部	41	17.1	43.9	2.4	0.0	19.5	14.6	2.4	0.0
地域	本島南部	61	14.8	45.9	1.6	1.6	23.0	11.5	0.0	1.6
	本島中部	49	16.3	49.0	2.0	0.0	16.3	14.3	2.0	0.0
	本島北部	11	27.3	54.5	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0
	先島地域	12	25.0	33.3	0.0	0.0	25.0	16.7	0.0	0.0
	その他離島	5	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0

(6) 日中や仕事中的お子さんの世話 (MA)

n=10、問 2-3 で「1.就学前」に回答した人のみ

問7-6 日中や仕事、お子さんの世話はどなたが行っていますか。(数字を記入)

サンプル数は少ないが「認可保育所」が 40.0%で最も多く、次いで「その他家族」「認可外保育園」が共に 30.0%となっている。

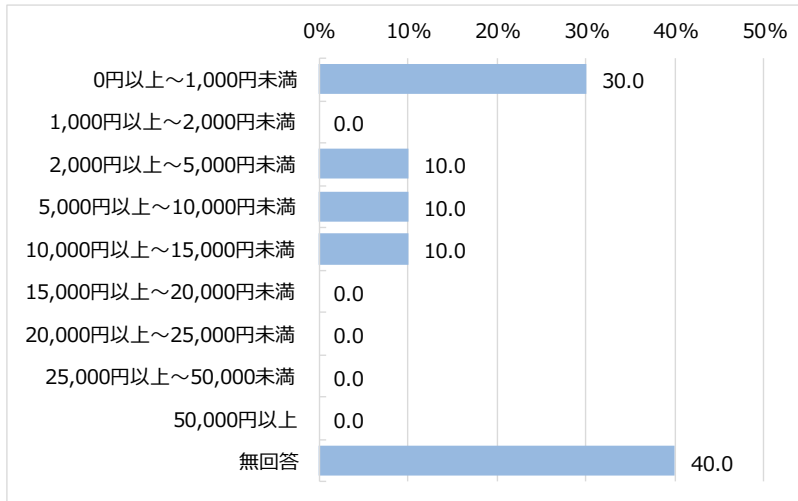


		n	あなた自身	その他家族	親戚	認可保育所	認可外保育園	認定子ども園	幼稚園	その他	無回答
全体		10	10.0	30.0	0.0	40.0	30.0	0.0	20.0	20.0	0.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	30～34歳	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	35～39歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40～44歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	45～49歳	2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	8	12.5	37.5	0.0	37.5	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	町村部	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	4	0.0	50.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	本島中部	4	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	25.0	0.0
	本島北部	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

保育所、認可外保育園、幼稚園の月額料金(世帯当たり)

n=10、問 7-6 で「4.認可保育所」「5.認可外保育園」「6.認定こども園」「7.幼稚園」に回答した人のみ

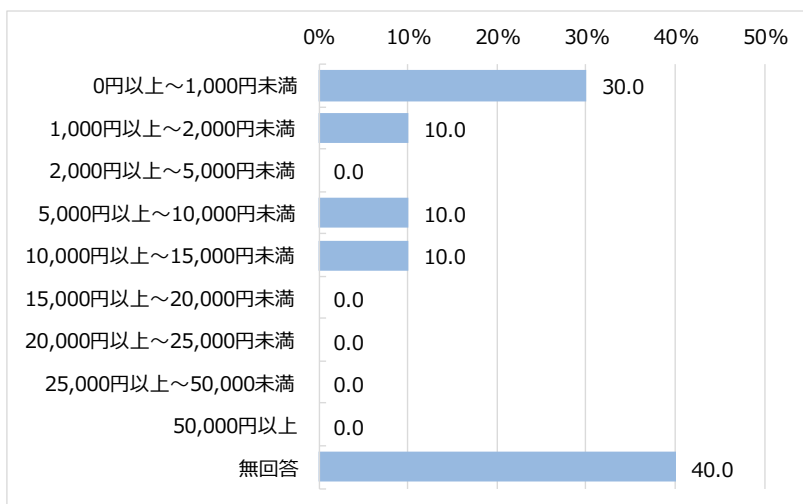
サンプル数は少ないが「0円以上～1,000円未満」が30.0%で最も多くなっており、平均は3,133円となっている。



平均値 : 3,133 円

	n	0円以上～1,000円未満	1,000円以上～2,000円未満	2,000円以上～5,000円未満	5,000円以上～10,000円未満	10,000円以上～15,000円未満	15,000円以上～20,000円未満	20,000円以上～25,000円未満	25,000円以上～50,000円未満	50,000円以上	無回答
全体	10	30.0	0.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	40～44歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	45～49歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	50～54歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	8	25.0	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	37.5
	町村部	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
地域	本島南部	4	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	本島中部	4	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	本島北部	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

＜参考＞子ども1人当たりの月額



平均値：2,842円

(7) 放課後のお子さんの世話 (MA)

n=31、問 2-3 で「2.小学生(1-3年生)」に回答した人のみ

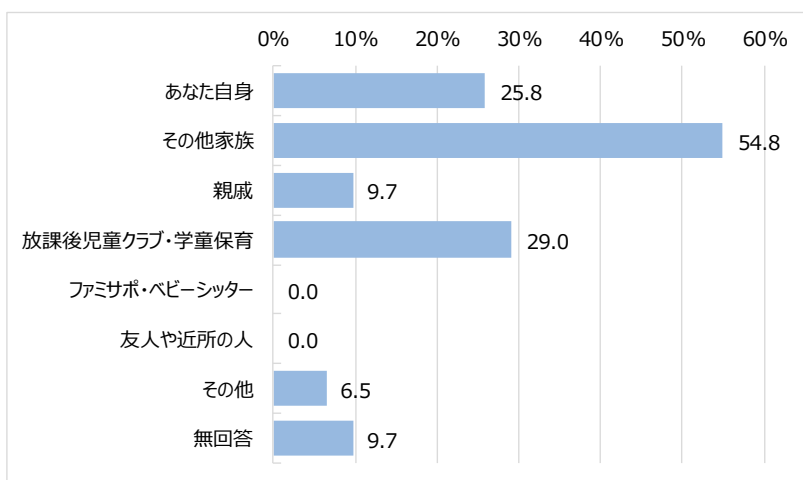
問7-7 放課後、お子さんの世話はどなたが行っていますか。(数字を記入)

「その他家族」が 54.8%で最も多く、次いで「放課後児童クラブ・学童保育」が 29.0%、「あなた自身」が 25.8%と続いた

年齢別で見ると、若い年代において「その他家族」が多くなっている。また、45~49 歳において「放課後児童クラブ・学童保育」が多くなっている。

市・町村部別で見ると、市部において「放課後児童クラブ・学童保育」が多くなっている。

地域別で見ると、本島南部において「放課後児童クラブ・学童保育」が多くなっている。

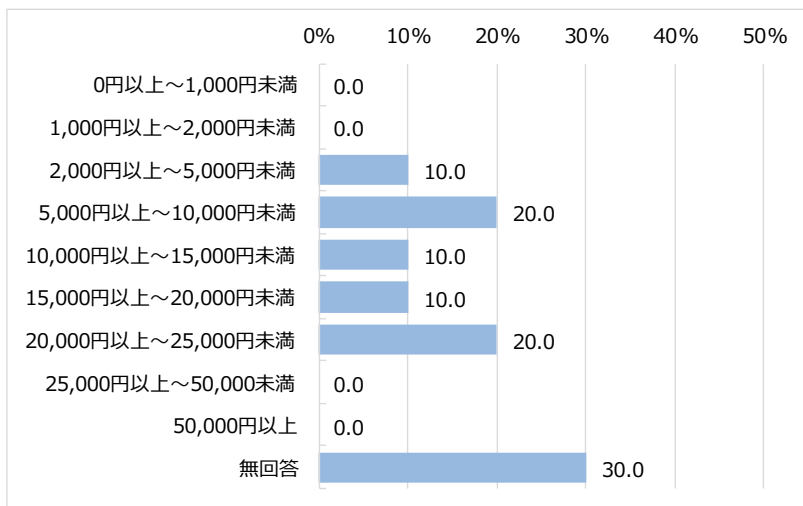


	n	あなた自身	その他家族	親戚	放課後児童クラブ・学童保育	ファミサポ・ベビーシッター	友人や近所の人	その他	無回答
全体	31	25.8	54.8	9.7	29.0	0.0	0.0	6.5	9.7
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	9	22.2	55.6	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1
	35~39歳	8	25.0	62.5	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	6	33.3	83.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7
	45~49歳	7	28.6	14.3	14.3	71.4	0.0	0.0	0.0
	50~54歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55~59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60~64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	23	26.1	52.2	13.0	39.1	0.0	0.0	4.3
	町村部	8	25.0	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
地域	本島南部	19	26.3	47.4	15.8	42.1	0.0	0.0	5.3
	本島中部	7	14.3	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3
	本島北部	4	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

放課後児童クラブ・学童保育、ファミサポ・ベビーシッターの月額料金(世帯当たり)

n=10、問 7-7 で「4.放課後児童クラブ・学童保育」「5.ファミサポ・ベビーシッター」に回答した人のみ

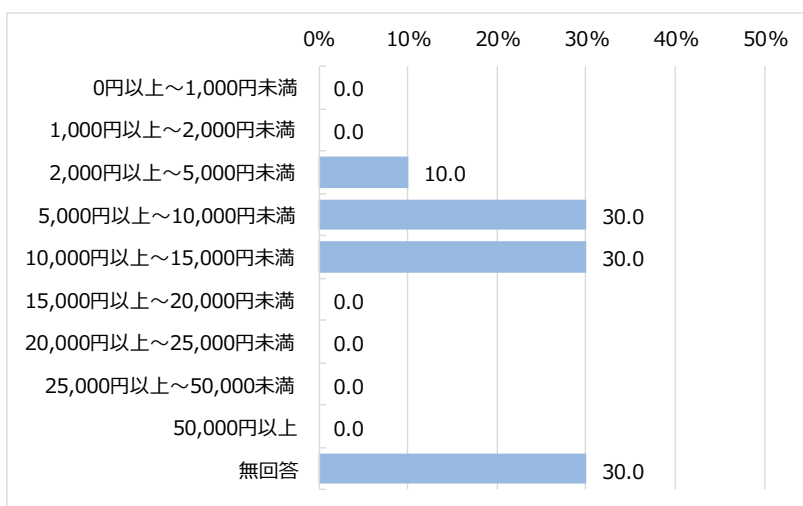
サンプル数は少ないが「5,000 円以上～10,000 円未満」「20,000 円以上～25,000 円未満」が20.0%で最も多く、平均は 12,586 円となっている。



平均値 : 12,586 円

		n	0円以上～1,000円未満	1,000円以上～2,000円未満	2,000円以上～5,000円未満	5,000円以上～10,000円未満	10,000円以上～15,000円未満	15,000円以上～20,000円未満	20,000円以上～25,000円未満	25,000円以上～50,000円未満	50,000円以上	無回答
全体		10	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0	10.0	20.0	0.0	0.0	30.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	40～44歳	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳	6	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3
	50～54歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	55～59歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	10	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0	10.0	20.0	0.0	0.0	30.0
	町村部	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地域	本島南部	9	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0	33.3
	本島中部	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	本島北部	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

＜参考＞子ども1人当たりの月額



平均値 : 8,514 円

(8) 子どもの通塾状況 (SA)

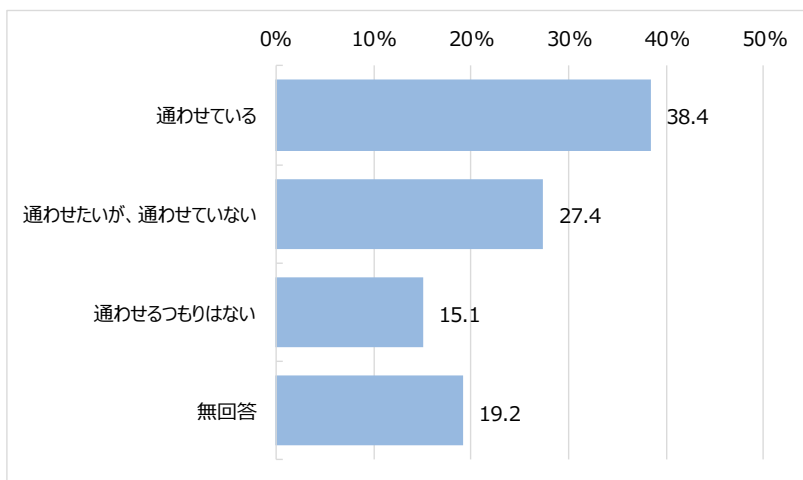
n=73、問 2-3 で「中学生」「高校生」と回答した人のみ

問7-8 お子さんを学習塾等(無料塾含む)へ通わせていますか。(1つに○)

「通わせている」が 38.4%と最も多く、次いで「通わせたいが、通わせていない」が 27.4%となっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、現在の生活が「大変苦しい」人において「通わせたいが、通わせていない」が 50.0%となっている。

問 2-3 とのクロス集計で見ると、子どもの数が「2人」において、「通わせたいが、通わせていない」が多くなっている。



	n	通わせている	通わせたいが、通わせていない	通わせるつもりはない	無回答
全体	73	38.4	27.4	15.1	19.2
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	1	0.0	100.0	0.0
	35~39歳	13	23.1	30.8	23.1
	40~44歳	18	55.6	11.1	11.1
	45~49歳	13	23.1	38.5	7.7
	50~54歳	13	46.2	23.1	15.4
	55~59歳	11	45.5	27.3	27.3
60~64歳	3	33.3	33.3	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	51	39.2	27.5	13.7
	町村部	22	36.4	27.3	18.2
地域	本島南部	31	41.9	19.4	19.4
	本島中部	26	38.5	38.5	7.7
	本島北部	7	42.9	0.0	0.0
	先島地域	6	0.0	66.7	33.3
	その他離島	3	66.7	0.0	33.3

【問 2-3、問 6-6 とのクロス集計】

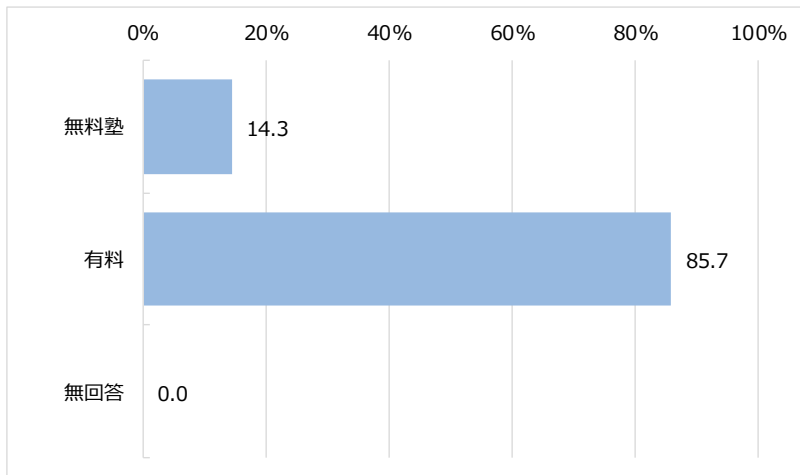
		n	通わせている	通わせたいが、通わせていない	通わせるつもりはない	無回答
全体		73	38.4	27.4	15.1	19.2
子ども（20歳未満）の数	0人	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1人	36	38.9	16.7	19.4	25.0
	2人	24	16.7	45.8	16.7	20.8
	3人以上	13	76.9	23.1	0.0	0.0
20歳未満の子ども 就学・就労別	就学前	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生（1-3年生）	2	100.0	0.0	0.0	0.0
	小学生（4-6年生）	10	50.0	30.0	10.0	10.0
	中学生	42	59.5	23.8	14.3	2.4
	高校生	48	22.9	35.4	14.6	27.1
	短大・高専	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専門学校	2	0.0	100.0	0.0	0.0
	大学生	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	就職している	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	無職・求職中	1	0.0	100.0	0.0	0.0
	その他	1	100.0	0.0	0.0	0.0
暮らし	大変苦しい	14	28.6	50.0	14.3	7.1
	苦しい	20	30.0	35.0	15.0	20.0
	やや苦しい	25	48.0	20.0	16.0	16.0
	ふつう	12	50.0	0.0	16.7	33.3
	ややゆとりがある	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	100.0	0.0	0.0

学習塾等の種類 (SA)

n=28、問 7-8 で「1.通わせている」と回答した人のみ

「有料」が 85.7%、「無料塾」が 14.3%となっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が苦しい人ほど「無料塾」が多くなっている。



	n	無料塾	有料	無回答	
全体	28	14.3	85.7	0.0	
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	
	20~24歳	0	0.0	0.0	
	25~29歳	0	0.0	0.0	
	30~34歳	0	0.0	0.0	
	35~39歳	3	0.0	100.0	0.0
	40~44歳	10	10.0	90.0	0.0
	45~49歳	3	33.3	66.7	0.0
	50~54歳	6	0.0	100.0	0.0
	55~59歳	5	40.0	60.0	0.0
	60~64歳	1	0.0	100.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	20	10.0	90.0	0.0
	町村部	8	25.0	75.0	0.0
地域	本島南部	13	7.7	92.3	0.0
	本島中部	10	0.0	100.0	0.0
	本島北部	3	66.7	33.3	0.0
	先島地域	0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	2	50.0	50.0	0.0

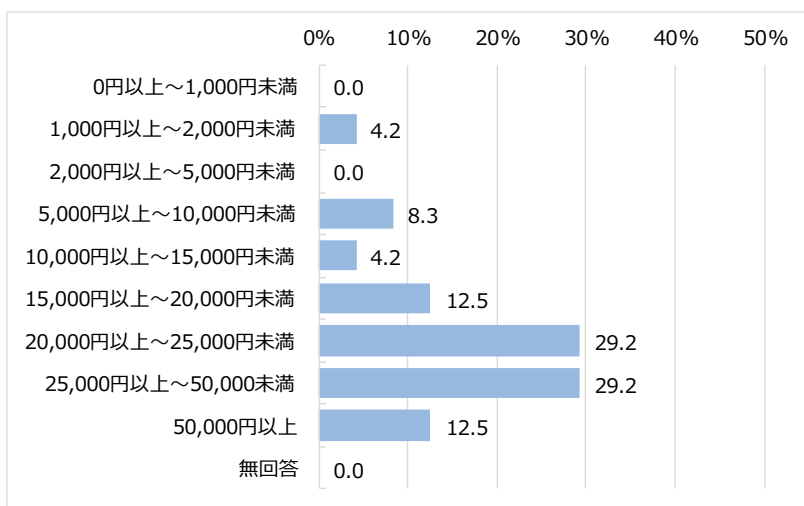
【問 6-6 とのクロス集計】

	n	無料塾	有料	無回答	
全体	28	14.3	85.7	0.0	
暮らし	大変苦しい	4	50.0	50.0	0.0
	苦しい	6	16.7	83.3	0.0
	やや苦しい	12	8.3	91.7	0.0
	ふつう	6	0.0	100.0	0.0
	ややゆとりがある	0	0.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	0	0.0	0.0	0.0

ひと月の塾代

n=24、問 7-8 で「1.通わせている」と回答し、学習塾等の種類を「有料」と回答した人のみ

「20,000 円以上～25,000 円未満」および「25,000 円以上～50,000 円未満」が共に 29.2%となり、最も多くなっている。平均は 28,558 円となっている。



平均値：28,558 円

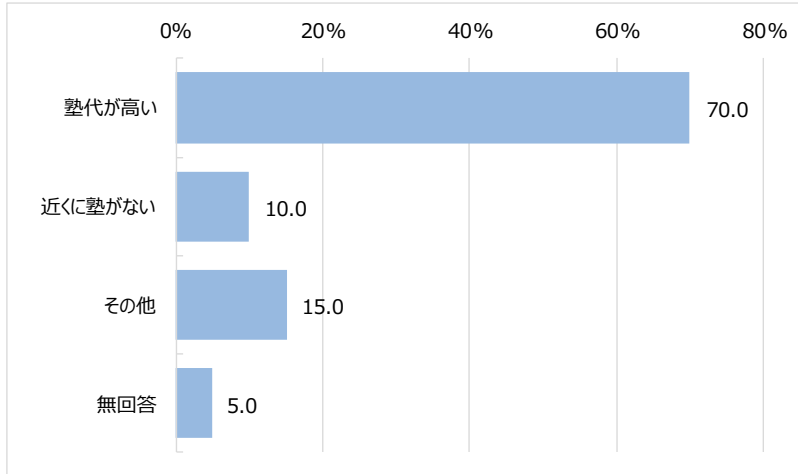
	n	0円以上～1,000円未満	1,000円以上～2,000円未満	2,000円以上～5,000円未満	5,000円以上～10,000円未満	10,000円以上～15,000円未満	15,000円以上～20,000円未満	20,000円以上～25,000円未満	25,000円以上～50,000円未満	50,000円以上	無回答
全体	24	0.0	4.2	0.0	8.3	4.2	12.5	29.2	29.2	12.5	0.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳	3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
	40～44歳	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	44.4	11.1
	45～49歳	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	50～54歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7
	55～59歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3
60～64歳	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	18	0.0	5.6	0.0	11.1	0.0	11.1	22.2	38.9	11.1
	町村部	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	50.0	0.0	16.7
地域	本島南部	12	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	16.7	33.3	25.0	8.3
	本島中部	10	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	20.0	30.0	20.0
	本島北部	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	先島地域	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他離島	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

通塾していない理由 (SA)

n=20、問 7-8 で「2.通わせたいが、通わせていない」と回答した人のみ

「塾代が高い」が 70.0%を占めた。

問 6-6 とのクロス集計では、特徴的な傾向は見られない。



		n	塾代が高い	近くに塾がない	その他	無回答
全体		20	70.0	10.0	15.0	5.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20~24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25~29歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30~34歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	35~39歳	4	100.0	0.0	0.0	0.0
	40~44歳	2	50.0	50.0	0.0	0.0
	45~49歳	5	40.0	20.0	40.0	0.0
	50~54歳	3	66.7	0.0	0.0	33.3
	55~59歳	3	100.0	0.0	0.0	0.0
	60~64歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	14	78.6	7.1	7.1	7.1
	町村部	6	50.0	16.7	33.3	0.0
地域	本島南部	6	83.3	16.7	0.0	0.0
	本島中部	10	80.0	0.0	20.0	0.0
	本島北部	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	先島地域	4	25.0	25.0	25.0	25.0
	その他離島	0	0.0	0.0	0.0	0.0

【問 6-6 とのクロス集計】

		n	塾代が高い	近くに塾がない	その他	無回答
全体		20	70.0	10.0	15.0	5.0
暮らし	大変苦しい	7	71.4	14.3	14.3	0.0
	苦しい	7	100.0	0.0	0.0	0.0
	やや苦しい	5	40.0	0.0	40.0	20.0
	ふつう	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ややゆとりがある	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	100.0	0.0	0.0

9 福祉制度や行政機関への要望について

(1) 相談窓口・支援施設、支援事業の認知度や満足度 (MA)

n=138

問8-1 下記の相談窓口・支援施設、支援事業を利用したことがありますか。

【相談支援や支援施設】

「利用している、または利用したことがある」で見ると、「児童扶養手当」が 79.7%で最も多く、次いで「市町村窓口」が 35.5%と続いた。

「利用している、または利用したことがある」かつ「満足している」人で見ると、「児童扶養手当」が 22.5%で最も多くなった。

「利用したい」で見ると、「保健所・福祉事務所」が 20.3%となり、最も多くなった。さまざまな質問とのクロス集計で見ると、ひとり親になってからの期間が「2 年未満」において、「市町村窓口」が多くなっている。

「制度を知らなかった」で見ると、「県母子寡婦福祉連合会」が 28.3%、「市町村母子寡婦会」が 26.8%と多くなった。「市町村窓口」「児童扶養手当」「公共職業安定所(ハローワークなど)」「医療費助成」は低くなっている。

「利用したい」でさまざまな質問とクロス集計をしたところ「仕事」や「親族の健康・介護」の悩みを抱えている人、「発達・発育」や「病気・障がい」「いじめ」といった子育ての悩みを抱えている人において、多くの相談窓口や支援施設を「利用したい」が多くなっている。

【支援事業】

「利用している、または利用したことがある」で見ると、「医療費の助成制度」が 57.2%で最も多くなり、他の支援事業はそれほど回答されなかった。

「利用している、または利用したことがある」人のうち「満足している」人で見ると、「医療費の助成制度」が 19.6%となっている。

「利用したい」で見ると「ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)」が 22.5%で最も多く、次いで「公営住宅優先入居・家賃減免」が 17.4%と続いた。

「制度を知らなかった」で見ると、「医療費の助成制度」を除く全般で 20~40%と知られていない。

「利用したい」でさまざまな質問とクロス集計をしたところ、ひとり親になってからの期間が「2 年未満」の人、「仕事」や「親族の健康・介護」「精神的苦痛」の悩みを抱えている人、「発達・発育」や「しつけ」「病気・障がい」「いじめ」といった子育ての悩みを抱えている人において、支援事業を「利用したい」が多くなっている。

【相談窓口や支援施設】	利用しているまたは 利用したことがある		今後も				無回答
	満足している	利用したい	利用するつもりはない	制度を知らなかった			
市町村窓口	35.5	5.8	18.8	13.8	16.7	18.1	
保健所・福祉事務所	11.6	1.4	20.3	17.4	21.7	31.2	
児童相談所	5.8	1.4	14.5	24.6	19.6	37.0	
民生委員・児童委員	10.9	2.9	13.8	18.1	24.6	33.3	
市町村母子寡婦福祉会	6.5	2.9	11.6	18.1	26.8	37.7	
母子寡婦福祉連合会（母子福祉センター）	5.1	2.2	10.1	19.6	28.3	37.7	
公共職業安定所（ハローワークなど）	18.1	2.2	17.4	18.1	16.7	32.6	
【支援事業】							
児童扶養手当	79.7	22.5	1.4	2.9	2.2	13.8	
養育費相談	3.6	1.4	13.0	19.6	26.1	40.6	
医療費の助成制度	57.2	19.6	8.7	4.3	5.1	25.4	
面会交流相談	0.7	0.7	2.2	28.3	29.0	42.0	
母子・寡婦福祉資金貸付金	1.4	0.7	13.0	13.8	32.6	42.0	
日常生活支援事業（家庭生活支援員）	0.7	0.0	8.7	15.9	33.3	43.5	
自立支援教育訓練給付金	2.2	0.7	13.8	12.3	32.6	40.6	
高等職業訓練促進給付金	1.4	0.7	15.2	12.3	34.8	38.4	
就業支援講習会（介護、パソコンなど）	1.4	1.4	15.2	14.5	29.7	41.3	
自立支援プログラム策定	0.0	0.0	10.1	15.9	34.1	42.0	
公営住宅優先入居・家賃減免	0.7	0.0	17.4	14.5	31.9	39.9	
ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業 （バス通学費の補助）	0.7	0.7	22.5	13.0	26.8	38.4	
沖縄県マザーズスクエアゆいはあと （住宅支援など）	0.0	0.0	6.5	16.7	37.7	41.3	

【問 2-3 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

	n	相談窓口や支援施設						
		市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)
全体	138	18.8	20.3	14.5	13.8	11.6	10.1	17.4
20歳未満の子ども								
就学・就労別								
就学前	10	10.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0
小学生(1-3年生)	31	25.8	25.8	19.4	22.6	9.7	6.5	19.4
小学生(4-6年生)	31	22.6	16.1	16.1	16.1	12.9	9.7	16.1
中学生	42	19.0	21.4	19.0	14.3	14.3	14.3	14.3
高校生	48	27.1	25.0	16.7	14.6	14.6	14.6	25.0
短大・高専	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
専門学校	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大学生	3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0
就職している	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職・求職中	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n	支援事業								
		児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パソコンなど)
全体	138	1.4	13.0	8.7	2.2	13.0	8.7	13.8	15.2	15.2
20歳未満の子ども										
就学・就労別										
就学前	10	0.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	20.0	20.0	10.0
小学生(1-3年生)	31	3.2	19.4	16.1	3.2	16.1	12.9	16.1	19.4	19.4
小学生(4-6年生)	31	0.0	16.1	0.0	3.2	9.7	6.5	12.9	19.4	19.4
中学生	42	2.4	16.7	4.8	2.4	19.0	11.9	21.4	21.4	21.4
高校生	48	2.1	10.4	12.5	2.1	20.8	10.4	18.8	14.6	20.8
短大・高専	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
専門学校	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大学生	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
就職している	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無職・求職中	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n	支援事業			
		自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいはあと(住宅支援など)
全体	138	10.1	17.4	22.5	6.5
20歳未満の子ども					
就学・就労別					
就学前	10	0.0	30.0	10.0	0.0
小学生(1-3年生)	31	12.9	29.0	29.0	9.7
小学生(4-6年生)	31	9.7	16.1	45.2	6.5
中学生	42	14.3	9.5	31.0	9.5
高校生	48	10.4	14.6	18.8	6.3
短大・高専	0	0.0	0.0	0.0	0.0
専門学校	5	0.0	0.0	0.0	0.0
大学生	3	0.0	0.0	33.3	0.0
就職している	5	0.0	0.0	0.0	0.0
無職・求職中	2	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	3	0.0	0.0	0.0	0.0

【問 3-2 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

		n	相談窓口や支援施設						
			市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)
全体		138	18.8	20.3	14.5	13.8	11.6	10.1	17.4
ひとり親になってからの期間	2年未満	15	40.0	26.7	20.0	20.0	26.7	20.0	26.7
	2年以上5年未満	33	12.1	12.1	15.2	15.2	6.1	6.1	21.2
	5年以上10年未満	51	17.6	27.5	15.7	15.7	13.7	11.8	13.7
	10年以上	39	17.9	15.4	10.3	7.7	7.7	7.7	15.4

		n	支援事業								
			児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パソコンなど)
全体		138	1.4	13.0	8.7	2.2	13.0	8.7	13.8	15.2	15.2
ひとり親になってからの期間	2年未満	15	0.0	6.7	6.7	6.7	20.0	20.0	26.7	26.7	26.7
	2年以上5年未満	33	3.0	21.2	18.2	3.0	12.1	9.1	12.1	15.2	12.1
	5年以上10年未満	51	0.0	17.6	3.9	2.0	13.7	7.8	13.7	15.7	17.6
	10年以上	39	2.6	2.6	7.7	0.0	10.3	5.1	10.3	10.3	10.3

		n	支援事業			
			自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいぽろ(住宅支援など)
全体		138	10.1	17.4	22.5	6.5
ひとり親になってからの期間	2年未満	15	13.3	26.7	26.7	6.7
	2年以上5年未満	33	9.1	18.2	18.2	6.1
	5年以上10年未満	51	11.8	19.6	31.4	9.8
	10年以上	39	7.7	10.3	12.8	2.6

【問 6-6 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

	n	相談窓口や支援施設							
		市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)	
全体	138	18.8	20.3	14.5	13.8	11.6	10.1	17.4	
暮らし	大変苦しい	24	12.5	20.8	12.5	12.5	12.5	16.7	
	苦しい	27	18.5	22.2	18.5	14.8	14.8	11.1	
	やや苦しい	47	27.7	27.7	17.0	14.9	14.9	21.3	
	ふつう	36	13.9	11.1	11.1	13.9	5.6	2.8	
	ややゆとりがある	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	n	支援事業								
		児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パソコンなど)
全体	138	1.4	13.0	8.7	2.2	13.0	8.7	13.8	15.2	15.2
暮らし	大変苦しい	24	4.2	16.7	16.7	0.0	25.0	20.8	20.8	16.7
	苦しい	27	3.7	11.1	14.8	3.7	14.8	7.4	11.1	18.5
	やや苦しい	47	0.0	14.9	6.4	4.3	12.8	8.5	17.0	19.1
	ふつう	36	0.0	11.1	2.8	0.0	5.6	2.8	8.3	11.1
	ややゆとりがある	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n	支援事業			
		自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいはあと(住宅支援など)
全体	138	10.1	17.4	22.5	6.5
暮らし	大変苦しい	24	12.5	20.8	12.5
	苦しい	27	7.4	18.5	3.7
	やや苦しい	47	17.0	19.1	8.5
	ふつう	36	2.8	11.1	2.8
	ややゆとりがある	2	0.0	50.0	0.0
	ゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0

【問 6-7 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

	n	相談窓口や支援施設							
		市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)	
全体	138	18.8	20.3	14.5	13.8	11.6	10.1	17.4	
不安悩み	家計(生活費)	81	23.5	28.4	19.8	17.3	16.0	14.8	18.5
	住宅	16	25.0	31.3	12.5	6.3	0.0	6.3	6.3
	仕事	33	30.3	45.5	33.3	30.3	30.3	27.3	39.4
	家事	18	22.2	11.1	16.7	16.7	16.7	11.1	16.7
	子育て・教育	50	26.0	18.0	22.0	20.0	16.0	14.0	20.0
	自分の健康	33	15.2	24.2	9.1	9.1	9.1	9.1	21.2
	親族の健康・介護	18	38.9	38.9	33.3	22.2	22.2	22.2	33.3
	相談相手がない	9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神的苦痛	7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	孤独感	5	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0
	相手からの暴力	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	相手の付きまとい	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他相手とのトラブル	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	借入金・ローンの返済	31	19.4	22.6	16.1	12.9	9.7	9.7	6.5
	ひとり親世帯への偏見	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
特になし	12	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	8.3	

	n	支援事業									
		児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、ITなど)	
全体	138	1.4	13.0	8.7	2.2	13.0	8.7	13.8	15.2	15.2	
不安悩み	家計(生活費)	81	2.5	16.0	13.6	2.5	16.0	12.3	18.5	17.3	19.8
	住宅	16	6.3	12.5	6.3	0.0	12.5	12.5	18.8	12.5	18.8
	仕事	33	3.0	24.2	27.3	3.0	27.3	21.2	30.3	27.3	27.3
	家事	18	0.0	0.0	5.6	0.0	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1
	子育て・教育	50	0.0	24.0	12.0	6.0	16.0	10.0	16.0	24.0	20.0
	自分の健康	33	0.0	12.1	6.1	3.0	9.1	6.1	6.1	12.1	9.1
	親族の健康・介護	18	0.0	11.1	5.6	0.0	16.7	16.7	22.2	22.2	22.2
	相談相手がない	9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	精神的苦痛	7	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	14.3	28.6	28.6
	孤独感	5	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0
	相手からの暴力	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	相手の付きまとい	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	その他相手とのトラブル	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0
	借入金・ローンの返済	31	0.0	19.4	6.5	0.0	12.9	9.7	16.1	12.9	22.6
	ひとり親世帯への偏見	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	
特になし	12	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	n	支援事業				
		自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	ひとり親家庭高校生等通学サポート(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいほくと実証事業(住宅支援など)	
全体	138	10.1	17.4	22.5	6.5	
不安悩み	家計(生活費)	81	13.6	19.8	23.5	8.6
	住宅	16	12.5	37.5	37.5	18.8
	仕事	33	18.2	21.2	30.3	18.2
	家事	18	11.1	16.7	33.3	5.6
	子育て・教育	50	14.0	18.0	28.0	6.0
	自分の健康	33	9.1	18.2	24.2	12.1
	親族の健康・介護	18	16.7	16.7	55.6	16.7
	相談相手がない	9	0.0	11.1	22.2	11.1
	精神的苦痛	7	28.6	28.6	28.6	14.3
	孤独感	5	20.0	20.0	20.0	0.0
	相手からの暴力	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	相手の付きまとい	2	0.0	0.0	50.0	0.0
	その他相手とのトラブル	2	0.0	50.0	0.0	0.0
	借入金・ローンの返済	31	9.7	32.3	19.4	6.5
	ひとり親世帯への偏見	2	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	4	25.0	25.0	25.0	0.0	
特になし	12	0.0	0.0	16.7	0.0	

【問 7-2 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

	n	相談窓口や支援施設							
		市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)	
全体	138	18.8	20.3	14.5	13.8	11.6	10.1	17.4	
子育て悩み									
発育・発達	15	33.3	33.3	33.3	33.3	26.7	26.7	26.7	
育児	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
しつけ	23	26.1	21.7	21.7	21.7	21.7	13.0	17.4	
病気・障がい	8	25.0	25.0	37.5	37.5	37.5	37.5	50.0	
いじめ	13	30.8	38.5	23.1	23.1	7.7	7.7	23.1	
不登校	6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
非行	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
学校成績	19	21.1	26.3	21.1	15.8	10.5	15.8	26.3	
進学(費用面)	65	16.9	24.6	13.8	10.8	12.3	9.2	16.9	
進学(学力)	30	13.3	13.3	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	
就職	18	22.2	22.2	11.1	5.6	5.6	5.6	27.8	
特になし	13	23.1	15.4	15.4	23.1	15.4	15.4	23.1	
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	n	支援事業									
		児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パティなど)	
全体	138	1.4	13.0	8.7	2.2	13.0	8.7	13.8	15.2	15.2	
子育て悩み											
発育・発達	15	0.0	33.3	13.3	6.7	20.0	26.7	26.7	33.3	26.7	
育児	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
しつけ	23	4.3	21.7	13.0	4.3	21.7	17.4	30.4	30.4	34.8	
病気・障がい	8	0.0	12.5	37.5	0.0	37.5	37.5	50.0	50.0	25.0	
いじめ	13	0.0	23.1	15.4	7.7	15.4	7.7	15.4	15.4	15.4	
不登校	6	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	
非行	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
学校成績	19	0.0	15.8	10.5	0.0	10.5	10.5	10.5	15.8	21.1	
進学(費用面)	65	0.0	13.8	6.2	1.5	16.9	9.2	16.9	16.9	16.9	
進学(学力)	30	0.0	10.0	6.7	3.3	6.7	3.3	6.7	16.7	13.3	
就職	18	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
特になし	13	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	n	支援事業				
		自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいはあと(住宅支援など)	
全体	138	10.1	17.4	22.5	6.5	
子育て悩み						
発育・発達	15	20.0	33.3	40.0	13.3	
育児	3	0.0	0.0	0.0	0.0	
しつけ	23	21.7	21.7	30.4	13.0	
病気・障がい	8	12.5	12.5	75.0	12.5	
いじめ	13	15.4	23.1	53.8	7.7	
不登校	6	16.7	16.7	16.7	16.7	
非行	1	0.0	0.0	0.0	0.0	
学校成績	19	15.8	21.1	42.1	21.1	
進学(費用面)	65	10.8	18.5	26.2	6.2	
進学(学力)	30	13.3	13.3	10.0	3.3	
就職	18	0.0	5.6	11.1	5.6	
特になし	13	7.7	0.0	7.7	0.0	
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	

【問 7-3 とのクロス集計(「利用したい」のみ抽出)】

		n	相談窓口や支援施設						
			市町村窓口	保健所・福祉事務所	児童相談所	民生委員・児童委員	市町村母子・寡婦福祉会	県母子寡婦福祉連合会(母子福祉センター)	公共職業安定所(ハローワークなど)
全体		138	18.8	20.3	14.5	13.8	11.6	10.1	17.4
経済負担	保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用	11	18.2	27.3	27.3	18.2	18.2	18.2	18.2
	塾代	37	13.5	18.9	16.2	10.8	8.1	8.1	16.2
	通学にかかる交通費	23	17.4	30.4	21.7	21.7	21.7	21.7	26.1
	進学にかかる費用	72	20.8	26.4	16.7	13.9	12.5	12.5	22.2
	医療費	19	15.8	21.1	15.8	15.8	15.8	15.8	15.8
	特になし	26	23.1	11.5	7.7	11.5	7.7	3.8	7.7
	その他	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3

		n	支援事業								
			児童扶養手当	養育費相談	医療費の助成制度	面会交流相談	母子・寡婦福祉資金貸付金	日常生活支援事業(家庭生活支援員)	自立支援教育訓練給付金	高等職業訓練促進給付金	就業支援講習会(介護、パソコンなど)
全体		138	1.4	13.0	8.7	2.2	13.0	8.7	13.8	15.2	15.2
経済負担	保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用	11	0.0	18.2	27.3	0.0	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1
	塾代	37	0.0	21.6	10.8	5.4	13.5	8.1	10.8	21.6	18.9
	通学にかかる交通費	23	4.3	4.3	13.0	0.0	13.0	8.7	17.4	8.7	17.4
	進学にかかる費用	72	2.8	18.1	9.7	2.8	18.1	11.1	18.1	18.1	22.2
	医療費	19	0.0	5.3	10.5	0.0	15.8	10.5	15.8	15.8	10.5
	特になし	26	0.0	3.8	0.0	0.0	3.8	3.8	11.5	11.5	7.7
	その他	3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3

		n	支援事業			
			自立支援プログラム策定	公営住宅優先入居・家賃減免	ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業(バス通学費の補助)	沖縄県マザーズスクエアゆいぽと(住宅支援など)
全体		138	10.1	17.4	22.5	6.5
経済負担	保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用	11	9.1	36.4	27.3	27.3
	塾代	37	13.5	16.2	32.4	8.1
	通学にかかる交通費	23	4.3	8.7	30.4	4.3
	進学にかかる費用	72	13.9	18.1	30.6	8.3
	医療費	19	10.5	15.8	15.8	10.5
	特になし	26	3.8	23.1	11.5	0.0
	その他	3	33.3	33.3	0.0	0.0

【問 5-16、問 8-2 とのクロス集計(支援事業⑦ 自立支援教育訓練給付金のみ抽出)】

	n	利用している または利用 したことがあ	満足 している	利用したい	今後も利用 するつもりは ない	制度を知ら なかった	無回答	
全体	138	2.2	0.7	13.8	12.3	32.6	40.6	
仕事に関する支援 要望	仕事の紹介	17	0.0	0.0	23.5	5.9	41.2	29.4
	技術・資格取得の支援	46	4.3	0.0	23.9	10.9	34.8	30.4
	職業訓練の機会の充実	12	0.0	0.0	25.0	8.3	50.0	16.7
	訓練受講の際の経済的援助	27	7.4	0.0	29.6	0.0	33.3	33.3
	仕事に関する相談窓口の充実	11	0.0	0.0	9.1	18.2	18.2	54.5
	ホームヘルパー等の派遣	6	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	50.0
	保育所や学童保育の整備	9	0.0	0.0	0.0	22.2	22.2	55.6
	延長保育や休日保育の充実	12	0.0	0.0	16.7	8.3	33.3	41.7
	病児保育の充実	14	0.0	0.0	21.4	35.7	28.6	14.3
	その他	5	20.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0
	特になし	28	0.0	0.0	3.6	17.9	32.1	46.4
国、県、市町村へ の要望	職業・技能訓練の機会の充実	29	0.0	0.0	31.0	6.9	37.9	24.1
	職業の紹介の充実、就労機会 の拡大	24	0.0	0.0	12.5	8.3	29.2	50.0
	公営住宅・団地の優先入居	33	3.0	0.0	18.2	9.1	30.3	39.4
	認可保育所への優先入所	7	0.0	0.0	0.0	14.3	57.1	28.6
	学童保育等の充実	12	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	33.3
	生活に関する相談窓口の充実	14	0.0	0.0	14.3	21.4	28.6	35.7
	子育てに関する相談窓口の充 実	13	0.0	0.0	23.1	0.0	53.8	30.8
	公的貸付金制度の充実	36	2.8	0.0	22.2	13.9	38.9	27.8
	各種年金・手当等の充実	61	1.6	0.0	18.0	13.1	42.6	27.9
	医療保障（医療費助成）の 充実	45	0.0	0.0	13.3	11.1	33.3	42.2
	母子寡婦福祉会の活動支援	5	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	40.0
	その他	5	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	60.0

【問 5-16、問 8-2 とのクロス集計(支援事業⑧ 高等職業訓練促進給付金のみ抽出)】

	n	利用している または利用 したことがあ る	満足 している	利用したい	今後も利用 するつもりは ない	制度を知ら なかった	無回答	
全体	138	1.4	0.7	15.2	12.3	34.8	38.4	
国、県、市町村へ の要望	仕事の紹介	17	5.9	5.9	29.4	5.9	35.3	23.5
	技術・資格取得の支援	46	2.2	0.0	21.7	10.9	39.1	30.4
	職業訓練の機会の充実	12	0.0	0.0	41.7	8.3	41.7	8.3
	訓練受講の際の経済的援助	27	3.7	3.7	37.0	0.0	40.7	22.2
	仕事に関する相談窓口の充実	11	0.0	0.0	9.1	18.2	18.2	54.5
	ホームヘルパー等の派遣	6	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3	50.0
	保育所や学童保育の整備	9	0.0	0.0	0.0	22.2	22.2	55.6
	延長保育や休日保育の充実	12	0.0	0.0	16.7	8.3	33.3	41.7
	病児保育の充実	14	7.1	0.0	14.3	28.6	35.7	14.3
	その他	5	0.0	0.0	20.0	0.0	80.0	20.0
	特になし	28	0.0	0.0	3.6	17.9	32.1	46.4
要望	職業・技能訓練の機会の充実	29	0.0	0.0	27.6	6.9	41.4	24.1
	職業の紹介の充実、就労機会 の拡大	24	0.0	0.0	16.7	8.3	25.0	50.0
	公営住宅・団地の優先入居	33	0.0	0.0	21.2	12.1	30.3	36.4
	認可保育所への優先入所	7	0.0	0.0	0.0	14.3	57.1	28.6
	学童保育等の充実	12	8.3	0.0	0.0	8.3	50.0	33.3
	生活に関する相談窓口の充実	14	0.0	0.0	21.4	21.4	21.4	35.7
	子育てに関する相談窓口の充 実	13	0.0	0.0	23.1	0.0	53.8	30.8
	公的貸付金制度の充実	36	2.8	2.8	25.0	13.9	44.4	22.2
	各種年金・手当等の充実	61	3.3	1.6	18.0	13.1	47.5	23.0
	医療保障（医療費助成）の 充実	45	2.2	2.2	13.3	13.3	35.6	35.6
	母子寡婦福祉会の活動支援	5	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	40.0
	その他	5	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0

(2) 国や県及び市町村等に特に要望したいこと (MA)

n=138

問8-2 国や県及び市町村等に対して、とくに要望したいことは何ですか。(〇は3つまで)

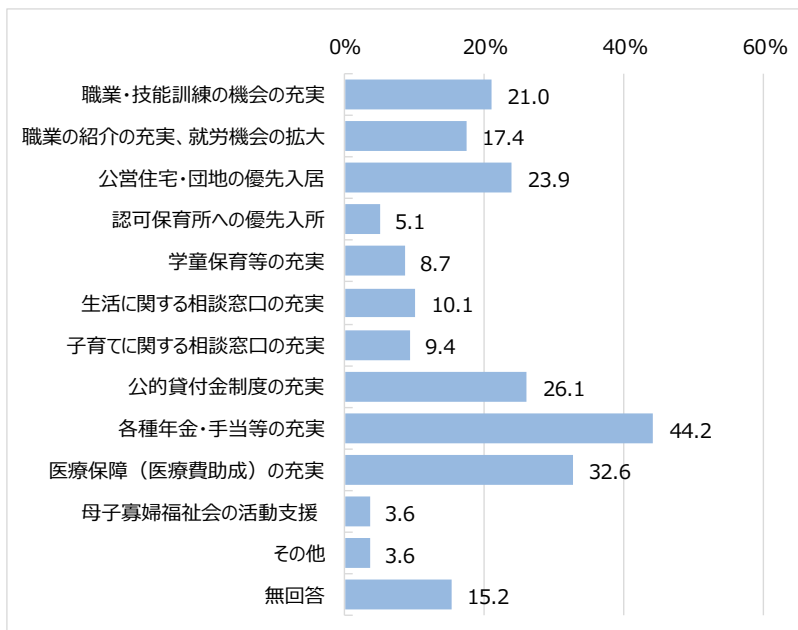
「各種年金・手当等の充実」が 44.2%で最も多く、次いで「医療保障(医療費助成)の充実」が 32.6%、「公的貸付金制度の充実」が 26.1%と続いた。

年齢別で見ると、サンプル数は少ないものの、20代において「公営住宅・団地の優先入居」が多くなっている。

市・町村部別では特徴的な傾向は見られない。

地域別で見ると、本島北部において「医療保障(医療費助成)」の充実が多くなっている。

さまざまな質問とのクロス集計で見ると、生活が「大変苦しい」人において「公営住宅・団地の優先入居」が多くなっている。また、生活が苦しい人ほど「公的貸付金制度の充実」が多くなっている。また、「仕事」の悩みを抱えている人や、子育てにおいて「育児」、「病気・障がい」「いじめ」の悩みを抱えている人において、「職業・技能訓練の機会の充実」や「職業の紹介の充実、就労機会の拡大」が多くなっている。



	n	職業・技能 訓練の機会 の充実	職業の紹介 の充実、就 労機会の拡 大	公営住宅・ 団地の優先 入居	認可保育所 への優先入 所	学童保育等 の充実	生活に関す る相談窓口 の充実	子育てに関 する相談窓 口の充実	公的貸付金 制度の充実	各種年金・ 手当等の充 実	医療保障 (医療費助 成)の充実
全体	138	21.0	17.4	23.9	5.1	8.7	10.1	9.4	26.1	44.2	32.6
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0
	25～29歳	3	66.7	33.3	100.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	30～34歳	12	16.7	0.0	25.0	0.0	8.3	8.3	33.3	50.0	33.3
	35～39歳	27	29.6	11.1	14.8	7.4	7.4	0.0	7.4	22.2	44.4
	40～44歳	31	29.0	35.5	35.5	9.7	6.5	3.2	3.2	19.4	45.2
	45～49歳	29	17.2	10.3	10.3	6.9	20.7	20.7	24.1	27.6	48.3
	50～54歳	16	6.3	12.5	18.8	0.0	0.0	6.3	6.3	25.0	43.8
	55～59歳	13	15.4	30.8	30.8	0.0	0.0	23.1	0.0	38.5	38.5
	60～64歳	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	20.8	17.7	22.9	4.2	9.4	11.5	10.4	29.2	43.8
	町村部	41	22.0	17.1	26.8	7.3	7.3	7.3	7.3	19.5	43.9
地域	本島南部	61	23.0	14.8	27.9	1.6	9.8	11.5	6.6	36.1	44.3
	本島中部	49	18.4	22.4	14.3	8.2	10.2	8.2	14.3	18.4	46.9
	本島北部	11	27.3	27.3	36.4	0.0	0.0	18.2	9.1	18.2	36.4
	先島地域	12	25.0	8.3	33.3	16.7	8.3	8.3	8.3	25.0	41.7
	その他離島	5	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0

	n	母子寡婦福 祉会の活動 支援	その他	無回答
全体	138	3.6	3.6	15.2
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0
	20～24歳	1	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	0.0
	30～34歳	12	0.0	16.7
	35～39歳	27	11.1	3.7
	40～44歳	31	0.0	3.2
	45～49歳	29	3.4	0.0
	50～54歳	16	0.0	0.0
	55～59歳	13	0.0	7.7
	60～64歳	4	0.0	0.0
65歳以上	0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	4.2	2.1
	町村部	41	2.4	4.9
地域	本島南部	61	1.6	3.3
	本島中部	49	4.1	2.0
	本島北部	11	9.1	0.0
	先島地域	12	8.3	8.3
	その他離島	5	0.0	20.0

【問 3-2、問 6-6、問 6-7、問 7-2、問 7-3 とのクロス集計】

	n	職業・技能 訓練の機会 の充実	職業の紹介 の充実、就 労機会の拡 大	公営住宅・ 団地の優先 入居	認可保育所 への優先入 所	学童保育等 の充実	生活に関す る相談窓口 の充実	子育てに関 する相談窓 口の充実	公的貸付金 制度の充実	各種年金・ 手当等の充 実	医療保障 (医療費助 成)の充実	母子寡婦福 祉会の活動 支援	その他	無回答	
全体	138	21.0	17.4	23.9	5.1	8.7	10.1	9.4	26.1	44.2	32.6	3.6	3.6	15.2	
ひとり親になっ た期間	2年未満	15	26.7	13.3	33.3	6.7	6.7	0.0	0.0	26.7	53.3	20.0	0.0	20.0	
	2年以上5年未満	33	21.2	12.1	24.2	3.0	12.1	12.1	12.1	24.2	42.4	33.3	6.1	3.0	
	5年以上10年未満	51	23.5	19.6	29.4	3.9	9.8	11.8	9.8	21.6	45.1	33.3	3.9	5.9	
	10年以上	39	15.4	20.5	12.8	7.7	5.1	10.3	10.3	33.3	41.0	35.9	2.6	2.6	
暮らし	大変苦しい	24	16.7	20.8	37.5	4.2	4.2	16.7	12.5	45.8	37.5	20.8	8.3	0.0	
	苦しい	27	22.2	14.8	18.5	0.0	3.7	11.1	7.4	33.3	59.3	55.6	0.0	0.0	
	やや苦しい	47	21.3	14.9	23.4	4.3	10.6	10.6	8.5	23.4	55.3	29.8	0.0	4.3	
	ふつう	36	22.2	22.2	22.2	8.3	13.9	2.8	11.1	13.9	25.0	25.0	5.6	8.3	
	ややゆとりがある	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	
	ゆとりがある	1	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
不安悩み	家計（生活費）	81	22.2	18.5	23.5	3.7	7.4	11.1	9.9	34.6	53.1	34.6	2.5	2.5	
	住宅	16	18.8	12.5	56.3	12.5	6.3	6.3	6.3	31.3	43.8	43.8	0.0	0.0	
	仕事	33	36.4	36.4	27.3	3.0	12.1	18.2	6.1	24.2	48.5	21.2	3.0	0.0	
	家事	18	22.2	11.1	27.8	5.6	16.7	5.6	5.6	22.2	61.1	27.8	0.0	0.0	
	子育て・教育	50	20.0	16.0	24.0	6.0	16.0	8.0	12.0	22.0	54.0	26.0	6.0	4.0	
	自分の健康	33	18.2	21.2	21.2	6.1	12.1	18.2	9.1	18.2	30.3	27.3	3.0	3.0	
	親族の健康・介護	18	11.1	16.7	27.8	0.0	0.0	11.1	16.7	22.2	50.0	50.0	0.0	5.6	
	相談相手がない	9	22.2	22.2	22.2	11.1	11.1	22.2	11.1	22.2	44.4	33.3	0.0	0.0	
	精神的苦痛	7	42.9	42.9	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	42.9	14.3	0.0	0.0	
	孤独感	5	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	60.0	40.0	20.0	0.0	
	相手からの暴力	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	相手の付きまとい	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
	その他相手とのトラブル	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	借入金・ローンの返済	31	19.4	16.1	29.0	9.7	9.7	6.5	9.7	38.7	48.4	19.4	6.5	3.2	
	ひとり親世帯への偏見	2	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	
	その他	4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	75.0	50.0	0.0	50.0	
	特になし	12	25.0	16.7	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	16.7	8.3	
	子育て悩み	発育・発達	15	20.0	6.7	40.0	13.3	13.3	0.0	6.7	26.7	60.0	26.7	0.0	6.7
		育児	3	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
しつけ		23	17.4	17.4	21.7	8.7	21.7	13.0	34.8	30.4	52.2	21.7	8.7	0.0	
病気・障がい		8	75.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	50.0	50.0	0.0	0.0	
いじめ		13	30.8	30.8	38.5	7.7	15.4	7.7	0.0	15.4	61.5	30.8	7.7	7.7	
不登校		6	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	
非行		1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	
学校成績		19	15.8	21.1	15.8	5.3	10.5	15.8	21.1	5.3	47.4	47.4	10.5	5.3	
進学（費用面）		65	27.7	23.1	27.7	1.5	4.6	10.8	3.1	36.9	46.2	36.9	3.1	4.6	
進学（学力）		30	16.7	26.7	20.0	0.0	3.3	10.0	6.7	26.7	40.0	30.0	0.0	0.0	
就職		18	11.1	16.7	5.6	5.6	5.6	16.7	11.1	38.9	44.4	38.9	0.0	0.0	
特になし		13	15.4	15.4	15.4	15.4	7.7	0.0	15.4	15.4	7.7	7.7	0.0	15.4	
その他		1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
経済負担	保育料（保育所、放課後児 童クラブ等）にかかる費用	11	9.1	9.1	36.4	0.0	36.4	36.4	9.1	18.2	54.5	36.4	9.1	0.0	
	塾代	37	27.0	18.9	18.9	2.7	10.8	5.4	8.1	24.3	45.9	37.8	0.0	5.4	
	通学にかかる交通費	23	21.7	26.1	17.4	4.3	0.0	8.7	8.7	21.7	60.9	39.1	0.0	4.3	
	進学にかかる費用	72	22.2	22.2	22.2	4.2	6.9	9.7	12.5	29.2	47.2	37.5	1.4	2.8	
	医療費	19	10.5	10.5	31.6	0.0	0.0	21.1	10.5	15.8	42.1	57.9	5.3	5.3	
	特になし	26	30.8	15.4	30.8	11.5	11.5	3.8	3.8	23.1	38.5	7.7	7.7	3.8	
	その他	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	100.0	66.7	0.0	0.0	

(3) 母子支援団体への入会の有無 (SA)

n=138

問8-3 母子支援団体(母子寡婦福祉会など)に入会していますか。入会していない場合、こうした団体に対して関心はありますか。(1つに○)

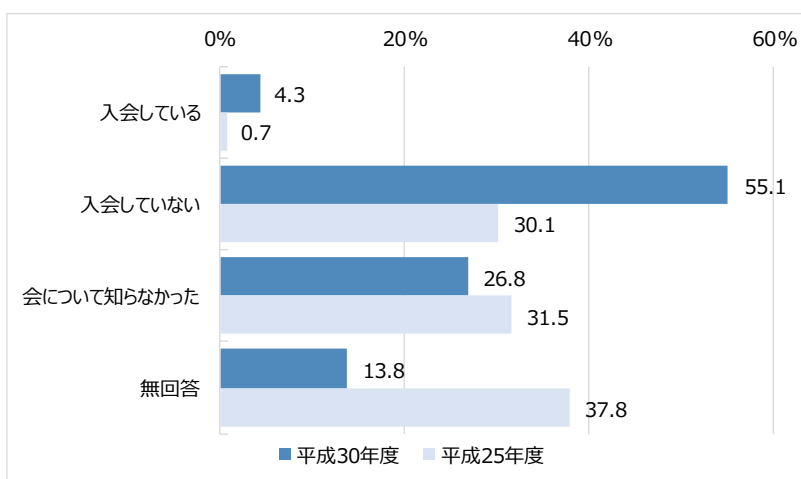
「入会している」が 4.3%となっている一方、「入会していない」が 55.1%、「会について知らなかった」が 26.8%となっている。

経年変化で見ると、「入会している」は 3.6 ポイント増加した。「会について知らなかった」は 4.7 ポイント減少した。

年齢別で見ると、25～34 歳において「会について知らなかった」が多くなっている。

市・町村部別、地域別では、特徴的な傾向は見られない。

問 6-8 とのクロス集計で見ると、「相談する人がいない」人において、「入会している」が見られなかった。



		n	入会している	入会していない	会について知らなかった	無回答
全体		138	4.3	55.1	26.8	13.8
年齢	20歳未満	1	0.0	0.0	0.0	100.0
	20～24歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	0.0	33.3	66.7	0.0
	30～34歳	12	0.0	41.7	50.0	8.3
	35～39歳	27	11.1	55.6	18.5	14.8
	40～44歳	31	0.0	64.5	22.6	12.9
	45～49歳	29	3.4	58.6	24.1	13.8
	50～54歳	16	6.3	50.0	31.3	12.5
	55～59歳	13	0.0	53.8	38.5	7.7
	60～64歳	4	0.0	50.0	0.0	50.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	96	5.2	56.3	25.0	13.5
	町村部	41	2.4	53.7	29.3	14.6
地域	本島南部	61	4.9	60.7	23.0	11.5
	本島中部	49	2.0	51.0	28.6	18.4
	本島北部	11	9.1	54.5	36.4	0.0
	先島地域	12	8.3	41.7	33.3	16.7
	その他離島	5	0.0	60.0	20.0	20.0

【問 6-8 とのクロス集計】

		n	入会してい る	入会してい ない	会について 知らなかった	無回答
相談相手	全体	138	4.3	55.1	26.8	13.8
	家族・親族	72	5.6	54.2	23.6	16.7
	友人・知人	73	4.1	58.9	24.7	12.3
	同じ立場の人	16	6.3	62.5	12.5	18.8
	保健所・福祉事 務所	2	0.0	50.0	50.0	0.0
	市町村役場	5	20.0	60.0	20.0	0.0
	民生委員・児童 委員	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	母子寡婦福祉 会	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	相談する人がい ない	27	0.0	48.1	40.7	11.1
	特に困っていない	10	10.0	50.0	10.0	30.0
	その他	6	0.0	66.7	33.3	0.0

今後の入会希望の有無（SA）

n=113、問 8-3 で「2.入会していない」「3.会について知らなかった」と回答した人のみ

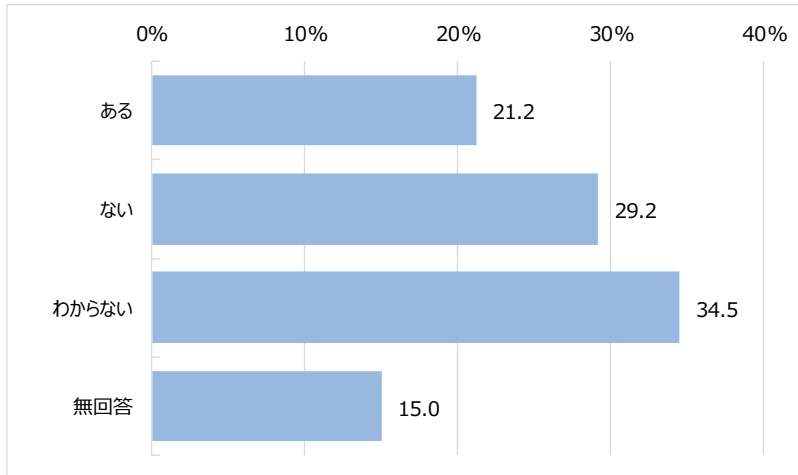
「ある」が 21.2%となり、「ない」は 29.2%、「分からない」が 34.5%となっている。

年齢別では特徴的な傾向は見られない。

市・町村部別で見ると、市部において「ある」が多くなっている。

地域別で見ると、本島南部において「ある」がやや多くなっている。

問 6-6 とのクロス集計で見ると、生活が「大変苦しい」人において「ある」が 35.0%で多くなっている。



		n	ある	ない	わからない	無回答
全体		113	21.2	29.2	34.5	15.0
年齢	20歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳	3	33.3	33.3	33.3	0.0
	30～34歳	11	18.2	18.2	54.5	9.1
	35～39歳	20	15.0	30.0	30.0	25.0
	40～44歳	27	18.5	40.7	33.3	7.4
	45～49歳	24	25.0	25.0	37.5	12.5
	50～54歳	13	15.4	30.8	30.8	23.1
	55～59歳	12	33.3	25.0	25.0	16.7
	60～64歳	2	0.0	0.0	50.0	50.0
65歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
市・町村部	市部	78	24.4	26.9	34.6	14.1
	町村部	34	11.8	35.3	35.3	17.6
地域	本島南部	51	27.5	25.5	33.3	13.7
	本島中部	39	15.4	30.8	33.3	20.5
	本島北部	10	20.0	20.0	60.0	0.0
	先島地域	9	22.2	44.4	22.2	11.1
	その他離島	4	0.0	50.0	25.0	25.0

【問 6-6 とのクロス集計】

		n	ある	ない	わからない	無回答
全体		113	21.2	29.2	34.5	15.0
暮らし	大変苦しい	20	35.0	20.0	40.0	5.0
	苦しい	23	8.7	39.1	30.4	21.7
	やや苦しい	39	25.6	17.9	43.6	12.8
	ふつう	28	17.9	39.3	25.0	17.9
	ややゆとりがある	1	0.0	0.0	0.0	100.0
	ゆとりがある	1	0.0	100.0	0.0	0.0

10 調査結果の考察

本稿ではまず過去の沖縄県ひとり親世帯実態調査報告書における父子世帯の考察に準じて、ひとり親になった時の状況や就業状況・経済状況、現在の不安・悩み、居住状況、育児状況等について、年次経過も踏まえて考察を行う。その後、今回新たに追加された子育てにおける負担や離婚後の面会交流の状況、近所づきあいの状況等について、「平成 28 年度全国調査」との比較なども交えながら検討し沖縄県の父子世帯に関する特徴について考察する。

父子世帯となった理由としてその割合が最も高い「離婚」については、平成 10 年度は 79.6%、平成 15 年度は 75.2%、平成 20 年度は 78.7%、前回は 80.4%、今回は 82.6%（協議離婚 70.3%、調停離婚 10.1%、審判離婚 0.0%、裁判離婚 2.2%の合計値）となり、平成 15 年度以降増加傾向が続いている。この結果を「平成 28 年度全国調査」における「父子世帯になった理由」と比較すると、「母子世帯になった理由」に関しては全国とほぼ同率であったが、沖縄県の父子世帯については全国の「離婚」（75.6%）よりも 7.0 ポイント高くなっている。

〈参考〉 ひとり親世帯になった理由別の世帯構成割合（全国・父子世帯） (%)

n	死別	生別						
		総数	離婚	未婚の母	遺棄	行方不明	その他	不詳
405	19.0	80.0	75.6	0.5	0.5	0.5	3.0	1.0

（出所）平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査結果報告

就業状況及び経済状況について、まず就労形態についてみる。前回（平成 25 年度）より就労形態に関して選択肢を「平成 28 年度全国調査」と同一の選択肢へと変更されており、平成 20 年度以前については単純に比較はできないが、「パート・アルバイト・臨時職」は平成 10 年度が 7.0%、平成 15 年度 11.2%、平成 20 年度 16.3%であり、前回は 18.9%と増加傾向であったが、今回は 12.1%と 7 ポイント近く減少し、「正規の職員・従業員（常用勤労者）」は 59.1%と（平成 20 年度 57.9%、前回 53.8%、）前回より 5.3 ポイント増加している。とはいえ、「平成 28 年度全国調査」において示されている全国の「父子世帯」の「正規の職員・従業員」の割合 68.2%（平成 23 年 67.2%）と比較すると引き続き 9.1 ポイントの差（前回 13.4 ポイントの差）がみられる。「自営業」は 18.9%（前回 18.2%）と母子世帯（3.1%）の 5 倍以上高い割合である状況は継続している。前回調査より選択肢に追加された「派遣社員（労働者派遣事業所）」は 2.3%（前回 3.8%）であり 1.5 ポイントの減少となっている。業種に関しては「建設業」が 24.2%（前回 25.8%）と最も高く、次いで「専門・技術サービス業」11.4%（前回 9.1%）、「卸売・小売業」9.8%（前回 10.6%）、「医療・福祉関係」9.8%（前回 5.3%）、「宿泊・飲食サービス」7.6%（前回 9.1%）と続き、特に「医療・福祉関係」の増加が目立つ。

＜参考＞ 就業者における従業上の地位(全国・父子世帯) (％)

n	正規の職員・従業員	派遣社員	パート・アルバイト等	会社などの役員	自営業	家族従業者	その他
346	68.2	1.4	6.4	1.7	18.2	2.6	1.4

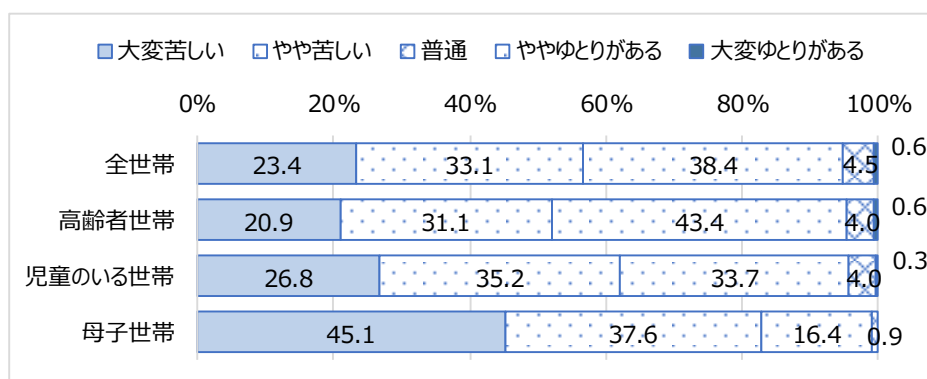
(出所)平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査結果報告

世帯の経済状況について暮らしの状態に関する意識をみると、「苦しい(合計)」「大変苦しい」17.4%、「苦しい」19.6%、「やや苦しい」34.1%の合計値は 71.1%であった。この「苦しい(合計)」について、母子世帯については前回平成 25 年度調査より減少に転じていたが、父子世帯については平成 15 年度以降継続して増加していた(平成 15 年度 62.8%、平成 20 年度の 73.7%、前回 79.8%)。今回は前回よりも 8.7 ポイントの減少となっており、「大変苦しい」とする回答の 7.8 ポイント減少(平成 20 年度 21.3%、前回 25.2%、今回 17.4%)、加えて「苦しい」とする回答の 8.4 ポイントの減少(平成 20 年度 26.7%、前回 28.0%、今回 19.6%)の影響が大きい。前回調査では母子世帯と父子世帯のこの「苦しい(合計)」とする回答の割合は 1.1 ポイントの差であったが、今回はその差が開き 6.8 ポイント父子世帯の方が低くなっている。また、母子世帯では「大変苦しい」とする回答は前回よりも逆に 2.7 ポイント増加していたが、父子世帯では「やや苦しい」とする回答が 7.5 ポイント増加(前回 26.6%、今回 34.1%)しているという点に違いがみられる。

今回調査より貯金の状況について新たに質問を設けているが、「貯金はしていない」とする回答は 47.8%であり、母子世帯の 50.0%とほぼ同率となっている。父子世帯の方が世帯の年間収入の平均において 55 万円高いが、急な支出への対応が困難な世帯の割合には大差がない状況となっている。暮らしの状態に対して「大変苦しい」と回答している者の「貯金はしていない」とする回答が 70.8%となっており、このような世帯においては特に自身や家族の病気による支出の増加や収入の減少への対応が非常に困難であると推測される。

この数値を母子世帯の考察でもふれた全国的な「児童のいる世帯」の生活意識と比較すると、選択肢が異なるので単純に比較はできないが、全国の「児童のいる世帯」では「苦しい(合計)」「大変苦しい」「やや苦しい」の合計という回答は 62.3%(平成 25 年 65.9%)であり、沖縄県内の父子世帯の「苦しい(合計)」という回答の割合は 8.8 ポイント高くなっており、前回(平成 25 年度)調査時点の差(13.9 ポイント)よりも差は小さくなっている。

＜参考＞ 各種世帯の生活意識(全国) ※再掲



(出所)平成 28 年 国民生活基礎調査の概況

世帯の収入に関して「平成 28 年度全国調査」と比較すると、沖縄県の父自身の年間就労収入は 271 万円(前回 209 万円)であり、「平成 28 年度全国調査」の全国的な「父子世帯」の平均年間就労収入 398 万円(平成 22 年 360 万円)と 127 万円の差であり、「正規の職員・従業員(常用勤労者)」の全国との 9.1 ポイントの差(沖縄県 59.1%、全国 68.2%)の影響があると考えられる。前回調査における同様の比較で 151 万円の差であったことと比較してその差を縮めている背景としても同じく「正規の職員・従業員(常用勤労者)」が要因として考えられ、前回の差は 13.4 ポイントであり、今回は 9.1 ポイントまで差が縮まったことが就労収入の差の減少となった要因として考えられる。しかし一方で母子世帯同様に「世帯の年間総収入」の平均については全国が 573 万円(平成 23 年 455 万円)、沖縄県が 333 万円(前回 297 万円)となり、逆に全国との差は年間 240 万円と前回時点よりも差が 80 万円以上広がっている(前回の差は 158 万円)。関連して「世帯の主たる収入(2 つまでの複数回答)」に関してであるが、既に母子世帯の考察でも述べているように今回より質問の仕方を変更しており単純に比較はできないが、最も高い割合を示す回答は「あなたの勤労収入」であり、94.2%(平成 20 年度 70.8%、前回 83.9%)と前回よりも 10.3 ポイント高くなっている。次に高い割合を示す回答は「児童扶養手当等」であり、今回は 72.5%(平成 20 年度 10.9%、前回 40.6%)と前回より 30 ポイント以上増加している。また「年金収入」とする回答が 2.2%と(平成 20 年度 8.4%、前回 7.7%)と前回よりも 5.5 ポイント減少している。

＜参考＞ ひとり親世帯の平成 27 年の年間収入(全国・父子世帯)

	平成22年の収入 自身の収入	平成22年の収入 世帯の収入	平成27年の収入 自身の収入	平成27年の収入 世帯の収入
平均世帯人数	-	3.77人	-	3.70人
平均収入	380万円	455万円	420万円	573万円
就労収入	360万円	-	398万円	-

(出所)平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査結果報告

現在の不安・悩みにおいては、「家計(生活費)」が 58.7%で平成 20 年度以降継続して第1位(平成 15 年度 38.6%、平成 20 年度 58.9%、前回 68.5%)となっているが、割合自体は前回よりも 9.8 ポイント減少している。この項目以外にも「子育て・教育」が 10.0 ポイントの減少(前回 46.2%、今回 36.2%)、「仕事」が 11.8 ポイントの減少(前回 35.7%、今回 23.9%)となっており、全般的に不安や悩みを感じるとする割合は減少している傾向があり、「特になし」とする回答は前回は 4.9%、今回は 8.7%となり 3.8 ポイント増加している。その一方で「心配ごとなどの相談相手」について、「相談する人がいない」とする回答は 19.6%となっており、前回の 9.8%から 9.8 ポイントの増加(2 倍)となっている状況があり、父子世帯が相談しやすい支援体制の整備も課題となる。

次に居住状況に関してであるが、現在の不安・悩みとして「住宅」をあげる世帯の割合は、平成 15 年度 5.0%、平成 20 年度 8.4%、前回 11.2%、今回 11.6%という状況である。住居形態としては「持ち家(父母等の家に同居)」の割合が 6.8 ポイント減り(平成 20 年度 32.7%、前回 33.6%、今回 26.8%)、

引き続き「民間の借家」の割合(平成 20 年度 24.8%、前回 32.2%、今回 44.9%)が高くなり続けている。

関連する公営住宅への入居の意向については、「希望する(応募した経験あり)」が 14.6%(前回 15.5%)「希望する(応募した経験なし)」が 11.5%(前回 8.5%)で、合わせて 26.1%(前回 24.0%)となっている。国や県及び市町村等に特に要望したいことにおいて、「公営住宅・団地の優先入居」は 23.9%(平成 20 年度 19.3%、前回 26.6%)であり、引き続き 4 分の 1 近くの父子世帯がその充実を希望している。しかし、実際の「公営住宅」を利用している割合は 5.1%となり前回の 9.8%(平成 20 年度 6.9%)よりも減少し、現在の暮らしが「大変苦しい」とする回答者の「公営住宅」を利用している割合は 0.0%という状況である。この制度に関する周知とともに、実際の入居決定方法および実際の入居率が父子世帯のニーズとの比較において妥当なのかどうかの検証がさらに必要である。

次に育児状況に関してであるが、現在の不安・悩みとして「子育て・教育」をあげる世帯の割合は 36.2%と前述したように前回よりも 10.0 ポイント減少しているが(平成 15 年度 40.6%、平成 20 年度 44.6%、前回 46.2%)、「家計(生活費)」に次いで 2 番目に高い状況は継続している。より具体的な子育てについての不安・悩みに関する質問については、母子世帯同様に前回まで「しつけ」(前回 32.9%、平成 20 年度 33.2%)とならんで「進学」(前回 32.9%、平成 20 年度 20.3%)がその割合が高く、今回の調査からその詳細を把握するために「進学」を「進学(費用面)」と「進学(学力)」の 2 つの選択肢に分ける変更がなされた。その結果「進学(費用面)」が 47.1%となり、次点の「進学(学力)」(21.7%)や「しつけ」(16.7%)よりも 2 倍以上高い割合となっている点は今回の母子世帯と同様の傾向がみられるが、母子世帯よりも「しつけ」とする回答が 7.3 ポイント低い(母子世帯 24.0%)特徴がある。「進学(費用面)」とする回答の年齢別の傾向についても、母子世帯とほぼ同様に年齢が高くなるにつれてこの回答の割合が高くなる傾向がある。関連する、「子育ての経済的な負担(問7-3)」についても「進学にかかる費用」が 52.2%(母子世帯 57.3%)と最も高くなっており(前回 58.7%)、次いで「塾代」は 26.8%(母子世帯 33.4%)で前回(25.0%)と同様の値となっている。加えて第 3 位は「特になし」となり 18.8%(母子世帯 11.9%)で前回(12.6%)よりも高くなっており、「保育料(保育所、放課後児童クラブ等)にかかる費用」は 8.0%(母子世帯 15.9%)で前回(8.4%)と同様の値となっている。塾に関しては「通わせている」とする回答が 38.4%(母子世帯 38.4%)となり前回(25.0%)よりも 13.4 ポイント増加し、「通わせたいが、通わせていない」は 27.4%(母子世帯 34.7%)となり前回(39.8%)より 12.4 ポイント減少している。「通わせるつもりはない」も 15.1%(母子世帯 11.3%)で前回(12.5%)よりも 2.6 ポイント増加している。「通わせている」場合について、「無料塾」の活用も新たに問うた「学習塾等の種類」(問7-8の枝間)についてみると、無料塾の活用は 14.3%となり母子世帯 28.0%の半数となっている。「通わせたいが、通わせていない」場合の理由について、前回調査においては「近くに塾がない」(父子世帯 25.7%、母子世帯 3.5%)、「その他」(父子世帯 20.0%、母子世帯 11.2%)と、経済的な理由以外の割合が母子世帯よりも高い傾向があった。しかし今回は父子世帯においても「塾代が高い」とする回答が 70.0%と前回(51.4%)よりも 20 ポイント近く増加し母子世帯(69.8%)とほぼ同率となっている。そのような中で前述したように無料塾を活用している割合は母子世帯の半数となっており、利用の差の原因解明を含めて、父子世帯におけるさらなる無料塾の利用促進に向けた検討が必要となる。

前回調査より「離別した相手と子どもとの面会交流の有無」(問4-2)等に関する質問が追加されたが、「行っている(合計)」(「現在、定期的に行っている」15.8%、「現在、定期的ではないが、ときどき行

っている」31.6%の合計値)は 47.4%(母子世帯 32.3%)と母子世帯よりも引き続き 15.1 ポイント高い割合である(前回父子世帯 47.0%、前回母子世帯 26.8%、前回の差は 20.2 ポイント)。「最初から全く行っていない」は 28.1%(母子世帯 45.5%)で前回 30.4%(母子 47.8%)よりも 2.3 ポイント減少している。母子世帯と比較すると離婚後の子どもの面会交流が実施されている割合が高い状況が継続している。「平成 28 年度全国調査」の回答においては、「現在も面会交流を行っている」(母子世帯 29.8%、父子世帯 45.5%) (平成 23 年の母子世帯 27.7%、父子 37.4%)や「面会交流を行ったことがない」(母子世帯 46.3%、父子世帯 32.8%) (平成 23 年の母子世帯 50.8%、父子世帯 41.0%)となっており、全国的に父子世帯の子どもの面会交流を実施する割合が高い傾向となっている。

＜参考＞ 面会交流の実施状況(全国・父子世帯) (%)

n	現在も面会交流を行っている	面会交流を行ったことがある	面会交流を行ったことがない	不詳
308	45.5	16.2	32.8	5.5

(出所)平成 28 年度全国ひとり親世帯等調査結果報告

ここまで考察してきた結果から、沖縄県内でこれまで行われてきた過去の父子世帯の調査結果との比較においては、前回調査までは全般的に父子世帯の生活状況が悪くなっていると判断される回答結果が多かったが、今回調査においては状況が好転していることをうかがわせる結果も増えている。暮らしの状態について「ふつう」とする回答は 26.1%(平成 15 年度 30.2%、平成 20 年度 23.8%、平成 25 年度 17.5%)となり、「現在、特に不安や悩みを感じていること」について「特にない」とする回答は 8.7%(平成 15 年度 9.9%、平成 20 年度 6.4%、平成 25 年度 4.9%)となっている。現在の不安・悩みに関しても全般的に不安や悩みを感じるとする割合は減少している傾向が確認された。その一方で、沖縄県内の父子世帯の状況は全国との比較においては「年間就労収入」や「世帯の年間総収入」の差はまだ見られ、一部その差が縮まっている項目がある一方、逆に差が広がっている項目もある。加えて、無料塾を活用している割合は母子世帯の半数であり父子世帯における利用割合は 2.9%(母子世帯 5.4%、養育者世帯 5.8%)である。「心配ごとなどの相談相手」として「相談する人がいない」とする回答が 2 倍近く増加している状況も示されている。

前回調査時点において本格化していた非正規雇用の広がり等により、ひとり親で子育てを行っている際の経済面での困難さの性別による差は従来よりも縮まることとなり、父子世帯で育つ児童の生活権を保障するための施策の充実はますますその必要性を高めていた。父子世帯を対象とする支援については、平成 6 年より沖縄県において実施しているひとり親家庭の医療費助成制度については、開始当初から父子家庭も支援の対象となっていたが、平成 26 年 10 月の「母子及び寡婦福祉法」の「母子及び父子並びに寡婦福祉法」への改正に伴い、父子家庭への支援の拡充が始まった。具体的には公営住宅への優先入所、養育費相談、就業支援講習会、自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練給付金、日常生活支援事業、母子父子寡婦福祉資金貸付金(改正前:母子寡婦福祉資金貸付金)が法改正以降に父子家庭においても利用可能となり、ひとり親家庭生活支援モデル事業についても平成 29 年 4 月より父子家庭も対象となるなど、前回調査以降さらに利用可能な施策は増えている。

しかし課題はそのような情報が十分に周知され適切に活用されているかどうかである。各種支援事業の父子世帯における利用度に関して、住宅状況に関する考察の際にもふれた「公営住宅優先入居・家賃減免」について利用経験有り(利用しているまたは利用したことがある)とする回答は0.7%と母子世帯(7.0%)の10分の1以下であり、職業支援講習会(介護、パソコンなど)については1.4%と母子世帯(5.3%)の3分の1程度の利用にとどまる。平成30年度に開始された「ひとり親家庭高校生等通学サポート実証事業」についても利用経験有りとする回答は0.7%と母子世帯(6.3%)の9分の1の状況である。今回のアンケート調査にも示されている経済状況等を含む父子世帯の状況からこれらの支援事業を必要としない(該当しない)世帯が父子世帯は母子世帯よりも多いと考えられるとはいえ、ここで記したような利用状況の差はそのようなニーズの差を上回り、支援事業の周知を含めたさらなる充実を引き続き課題となる。

ひとり親を対象とする各種支援事業の認知度を高める取り組みにおいて、母子世帯と同様に父子世帯においても「市町村母子寡婦福祉会」や「県母子寡婦福祉連合会」は一定の役割を担っていると考えられるが、父子世帯の支援施設を利用したとする回答に改善がみられている。前回平成25年度調査においてはその利用したとする回答は極端に低く、「市町村母子寡婦福祉会」は0.0%(母子世帯7.3%)、「県母子寡婦福祉連合会」は1.4%(母子世帯6.2%)であった。アンケートの質問方法等が変更されているので単純に比較することは出来ないが、今回調査においてはそれぞれを利用したとする回答は6.5%(母子世帯17.1%)と5.1%(16.0%)へと増加している。これらのひとり親を直接支援することを主たる目的としている支援団体を通して各種事業の周知や利用の促進がなされる機会が増えるので引き続きの取り組みが期待される。加えて、父子世帯においても利用状況が比較的高い「市町村窓口」(35.5%)の活用や、あるいはインターネットを媒介とする方法なども同時に検討していくことが重要であると考えられる。

これまで述べてきたように状況が一部好転していることをうかがわせる結果が示されているとはいえ、困難を抱えて「苦しい」生活状況で子育てを行っている父子世帯が一定以上存在している状況は継続しており、情報不足にもつながる「相談相手がいない」とする回答の増加も確認された。そのような情報不足の影響もあると考えられるが、費用が高いから塾に行かせられないとする回答が母子世帯と同程度みられる状況であるにもかかわらず、前述したように無料塾を利用している世帯の割合は父子世帯が最も低くなっているなど、情報不足が各種支援サービスの利用を阻んでいる状況も少なくない。自由回答には母子世帯と比較して制度が不十分であるとする意見が複数みられるが、情報不足がその要因となっていると推測される回答もみられる。母子世帯同様に父子世帯の様々な課題解決に向けた支援を引き続き充実させる必要があり、特に各種サービスの情報周知を含めた相談支援を推進するための方策も引き続き課題であると考えられる。

(文責：琉球大学人文社会学部 本村真)